

島根支部における医療費の状況と傾向 (第8版)



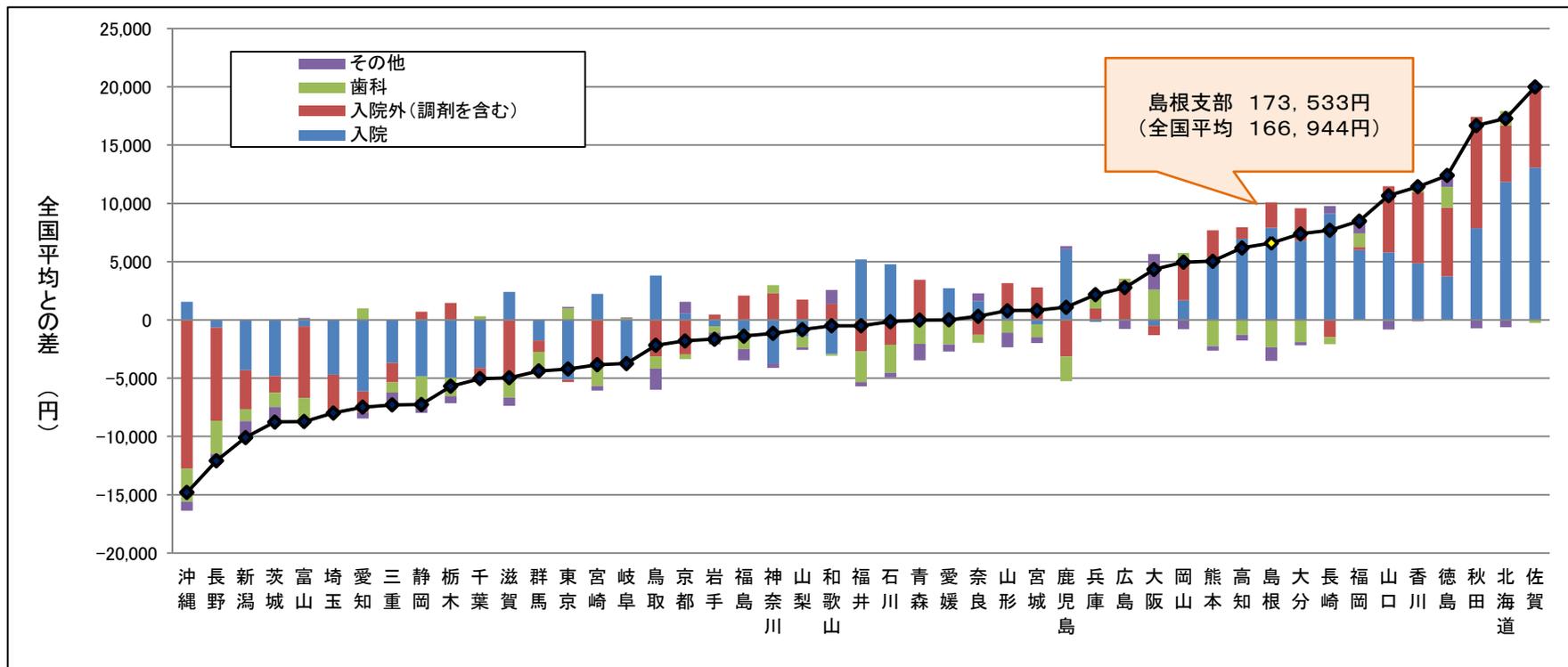
《資料の構成》

I. 医療費をベースとした分析	P2～12
II. 医療供給体制をベースとした分析	P13～31
III. 健診データをベースとした分析	P32～38
IV. 業態別の分析	P39～47
V. 市町村別の分析	P48～64
VI. 島根支部における傾向と状況	P65

I. 医療費をベースとした分析

1. 都道府県支部別 加入者1人当たりの医療費の状況

(1) 全国平均との差(平成26年度)



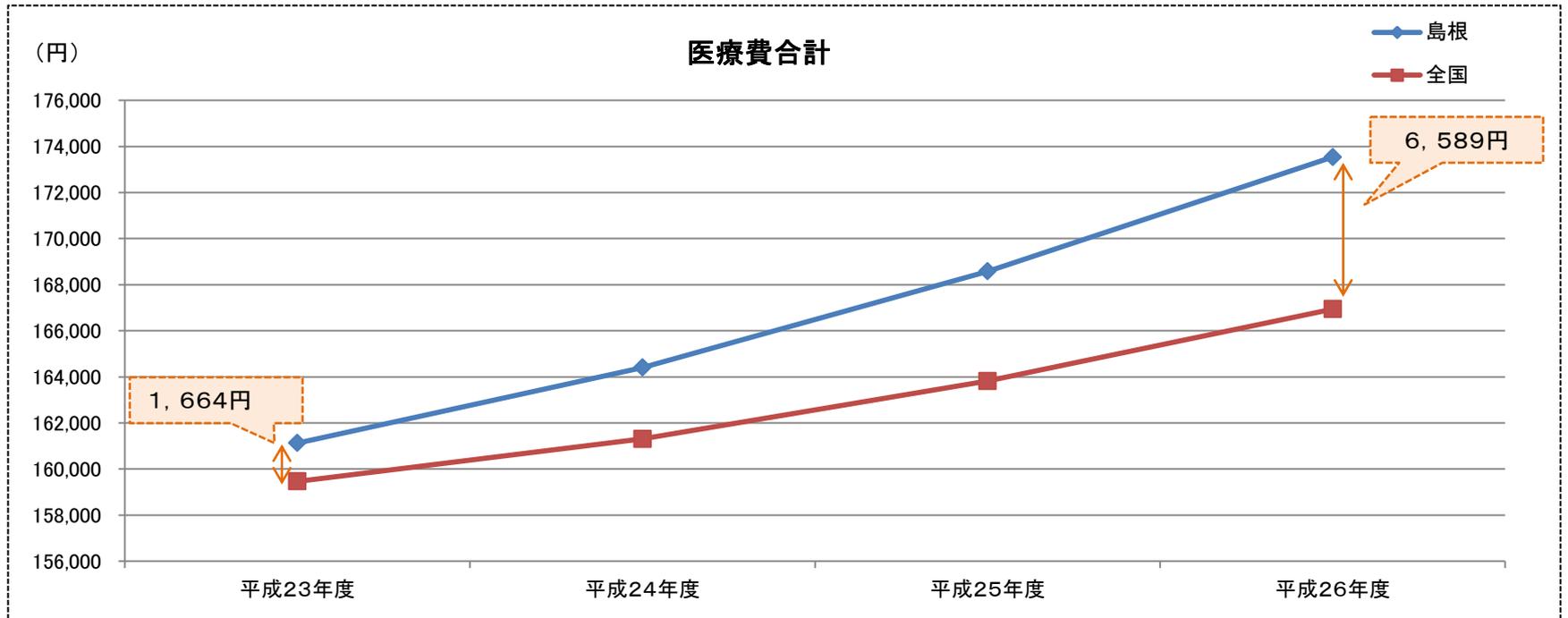
★ 島根支部の加入者1人当たりの医療(合計)は173,533円で全国で10番目に高い。特に、入院の1人当たりの医療費は、全国で4番目に高い。

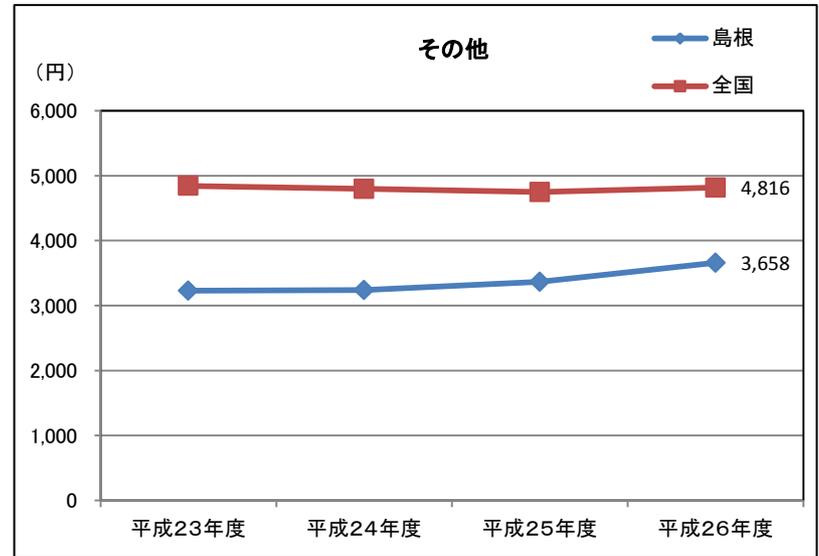
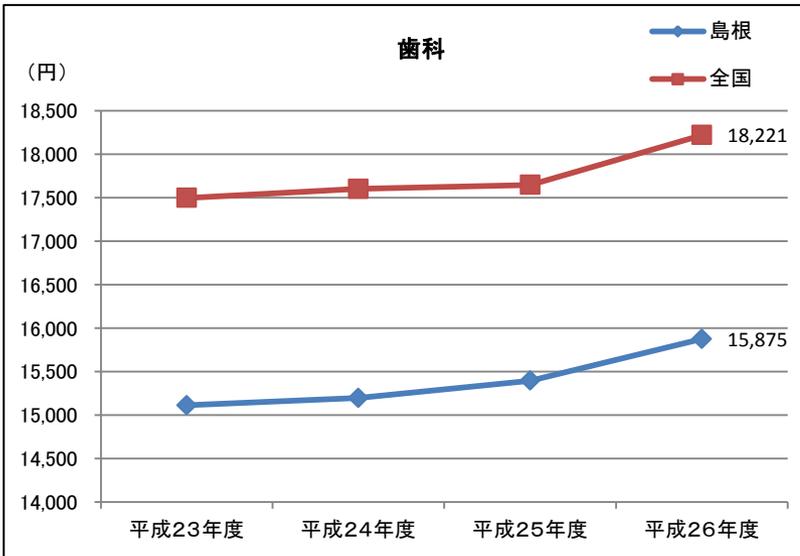
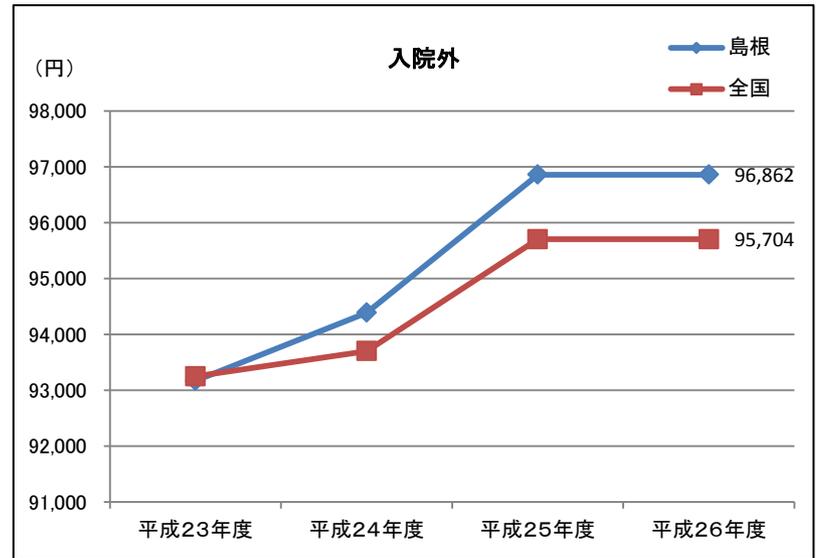
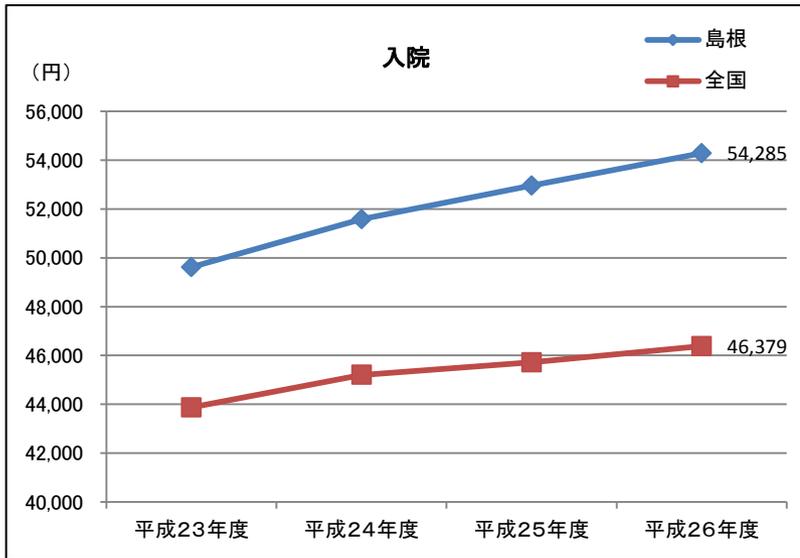
(要因)

- ・入院医療費について、全国に比べ、受診率が高く、1件当たりの日数が長い
- ・加入者の年齢構成が、全国に比べ、高齢化している
- ・人口10万人対診療所数及び対病院病床数が、全国に比べて多い

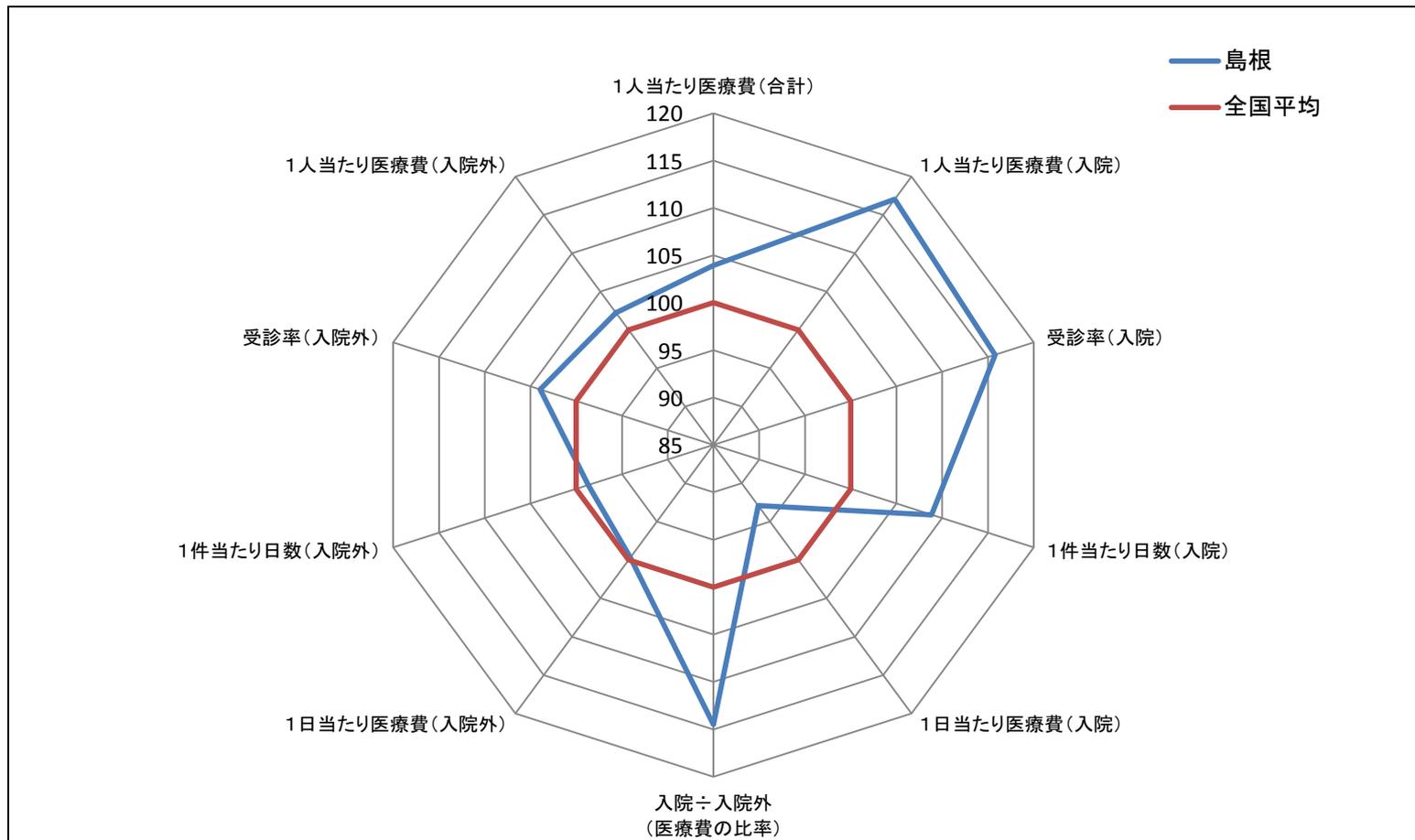
(2) 加入者1人当たり医療費の推移(島根・全国)

年度	区分	入院	入院外 (調剤を含む)	歯科	その他	合計
平成23年度	島根	49,618	93,171	15,112	3,229	161,129
	全国	43,873	93,249	17,498	4,845	159,465
平成24年度	島根	51,580	94,389	15,196	3,238	164,402
	全国	45,204	93,702	17,602	4,798	161,306
平成25年度	島根	52,956	96,862	15,396	3,366	168,580
	全国	45,716	95,704	17,648	4,748	163,817
平成26年度	島根	54,285	99,715	15,875	3,658	173,533
	全国	46,379	97,528	18,221	4,816	166,944





(3) 加入者1人当たり医療費にかかるレーダーチャート(入院・入院外)【平成26年度】



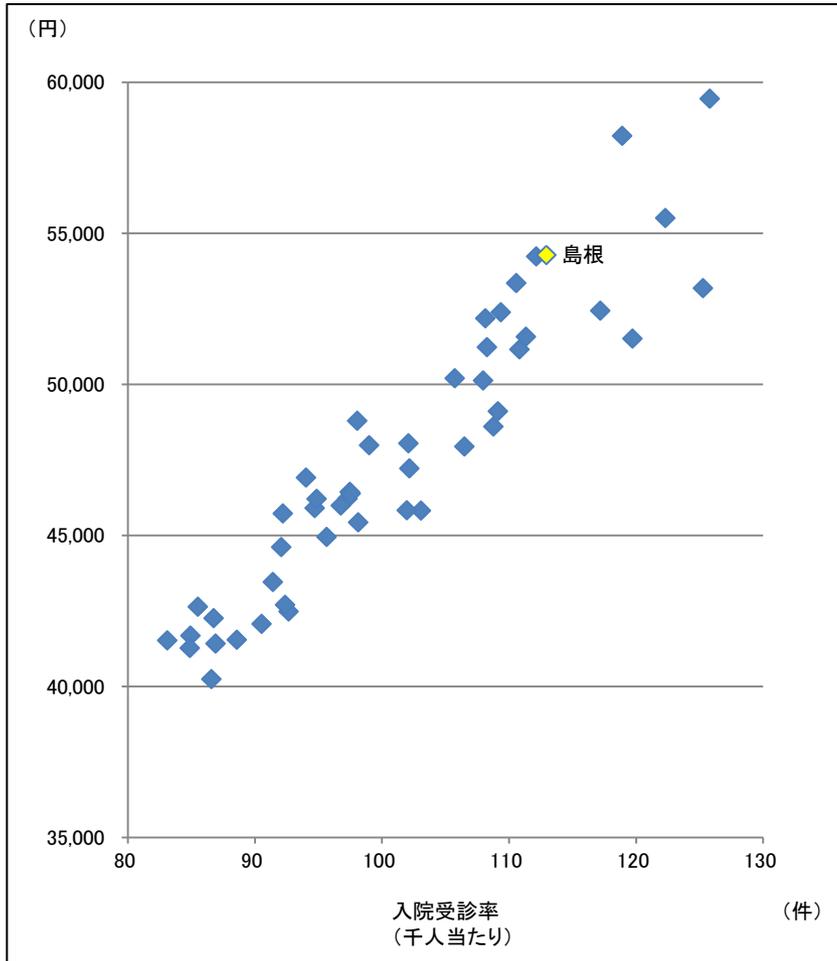
★ 入院医療費について、全国に比べ、1日あたりの医療費は低いですが、受診率(※)が高く、1件当たりの日数が長いため、1人あたり医療費が高くなっている。

(※)受診率:一定期間内に医療機関にかかった人の割合を示す指標

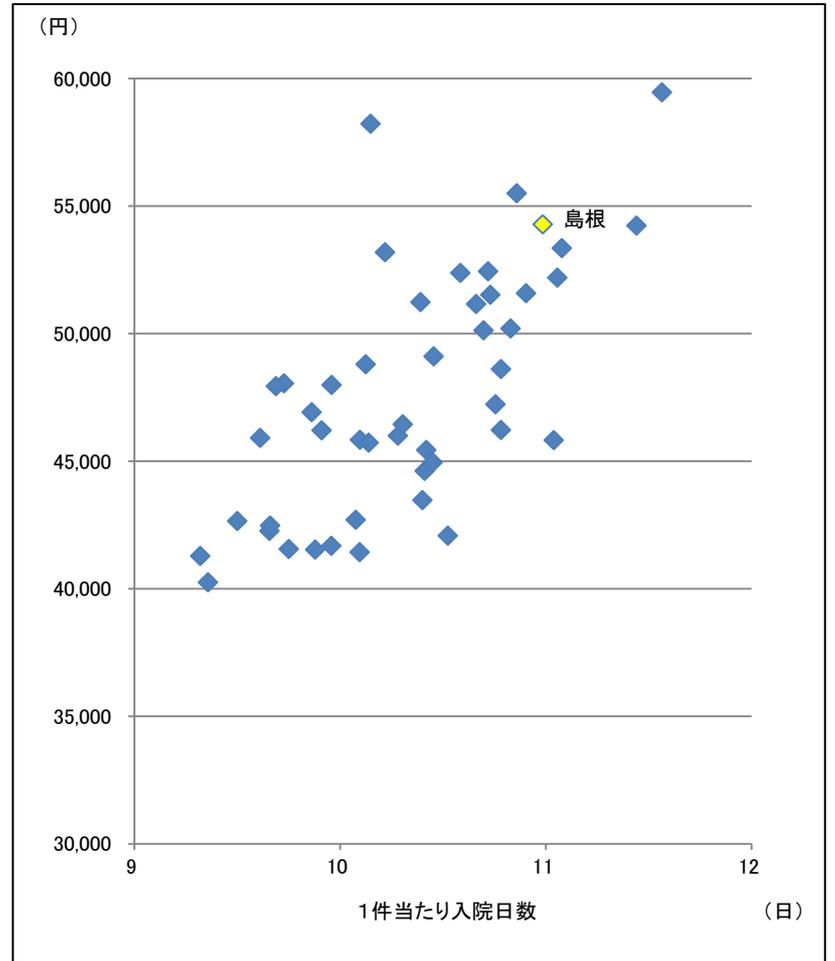
(4) 入院医療費と医療費の構成要素との相関関係(平成26年度 47支部)

入院医療費 = 受診率 × 1件当たり日数 × 1日当たり医療費

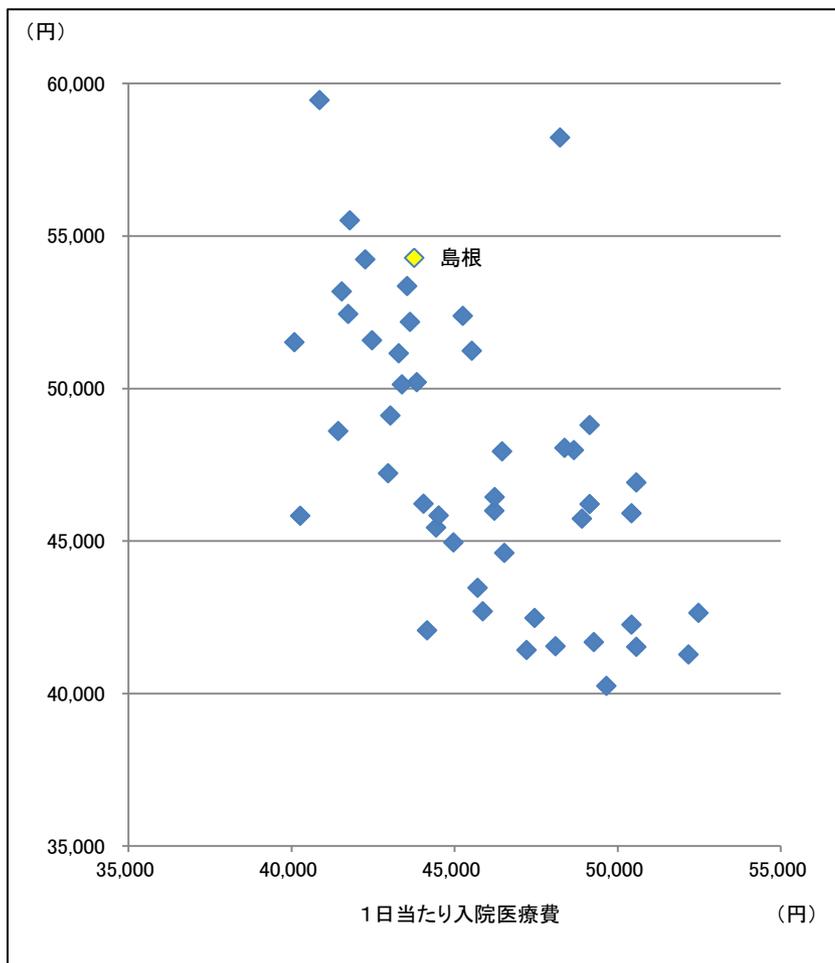
① 加入者1人当たり入院医療費と入院受診率



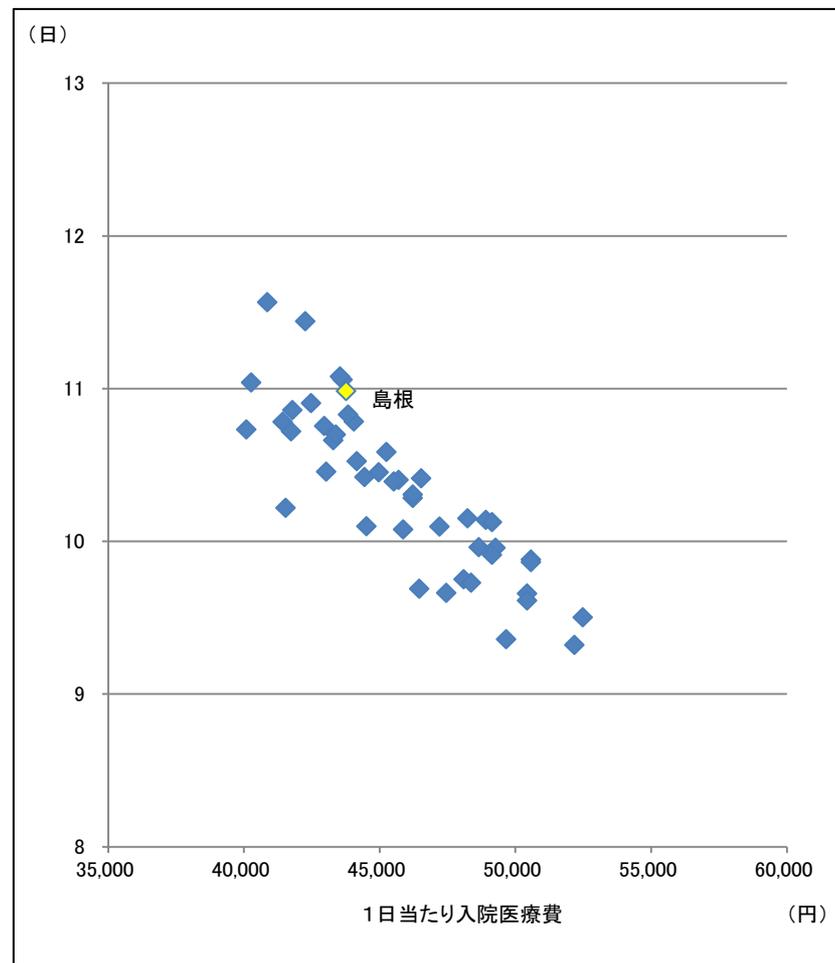
② 加入者1人当たり入院医療費と1件当たり入院日数



③加入者1人当たり入院医療費と1日当たり入院医療費

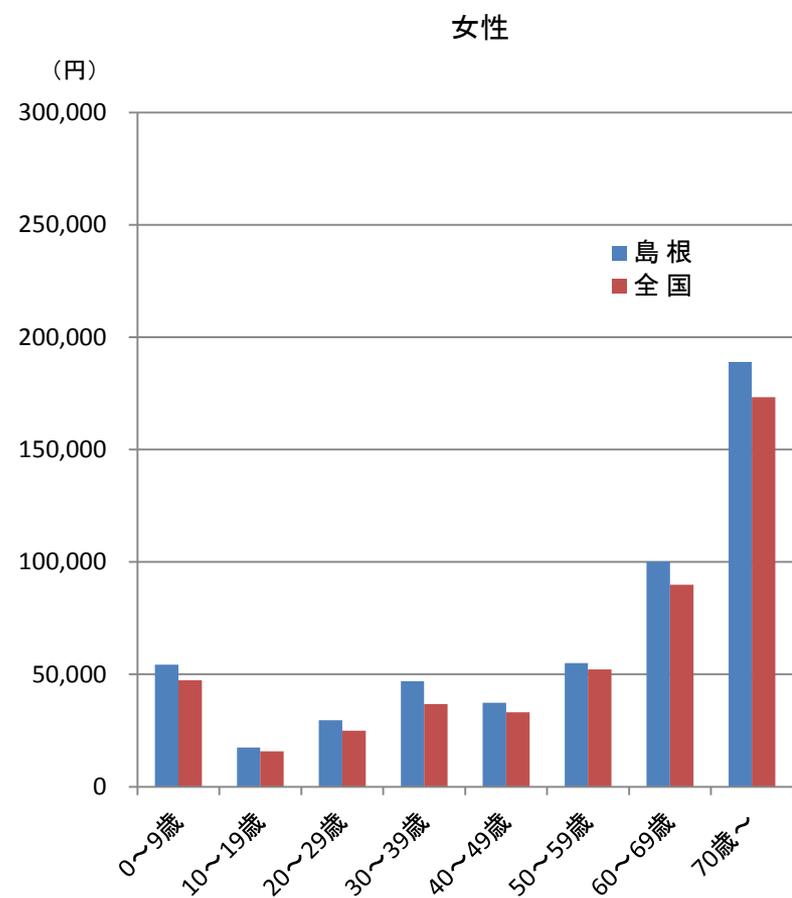
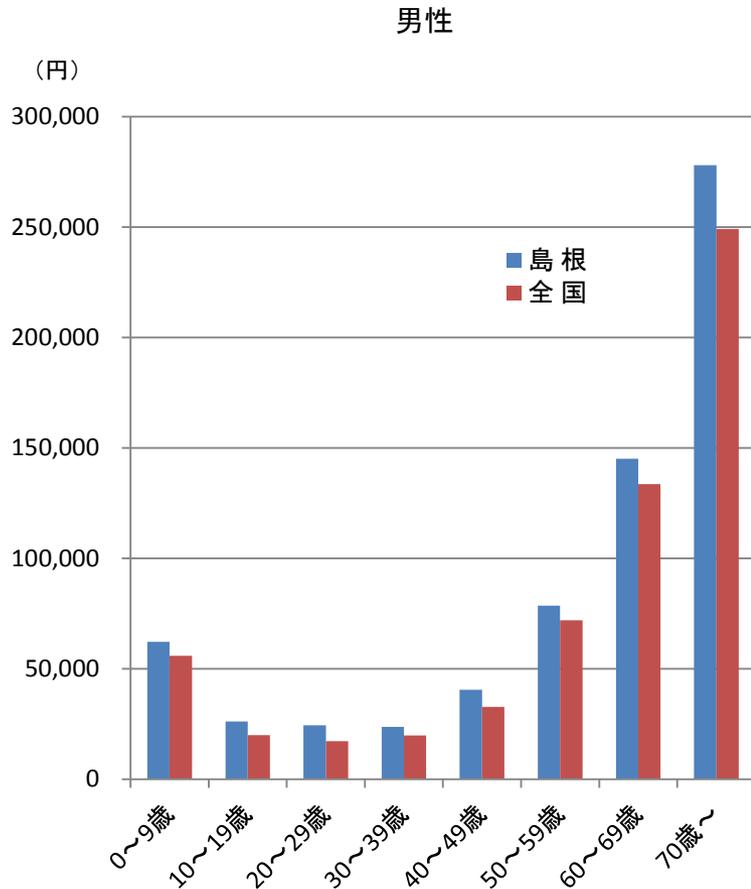


(参考) 1件当たり入院日数と1日当たり入院医療費



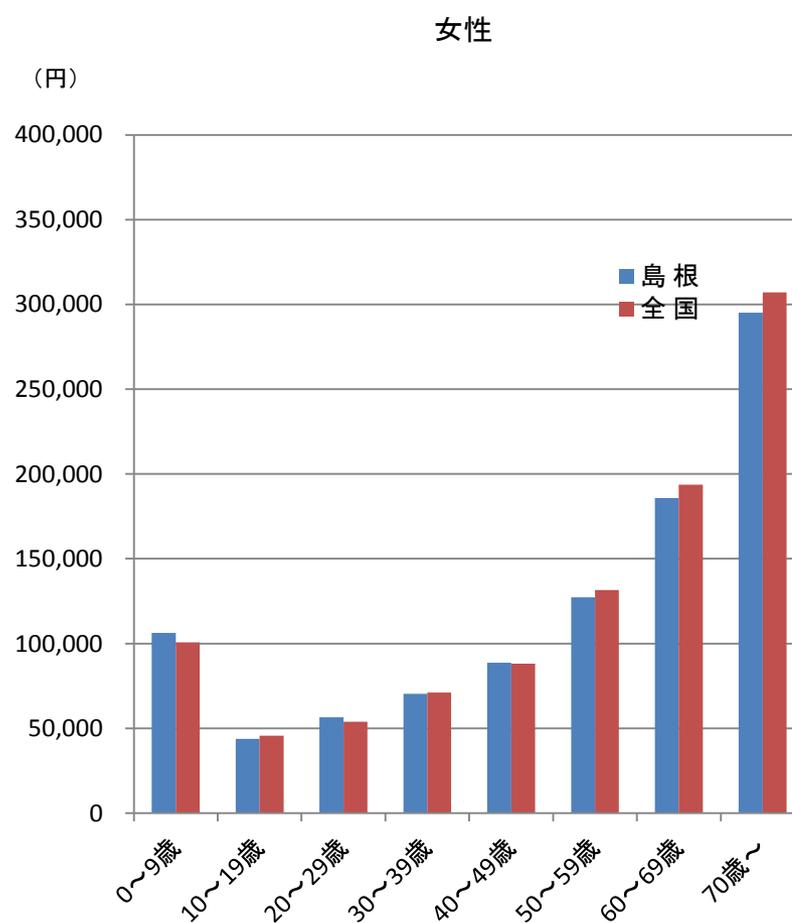
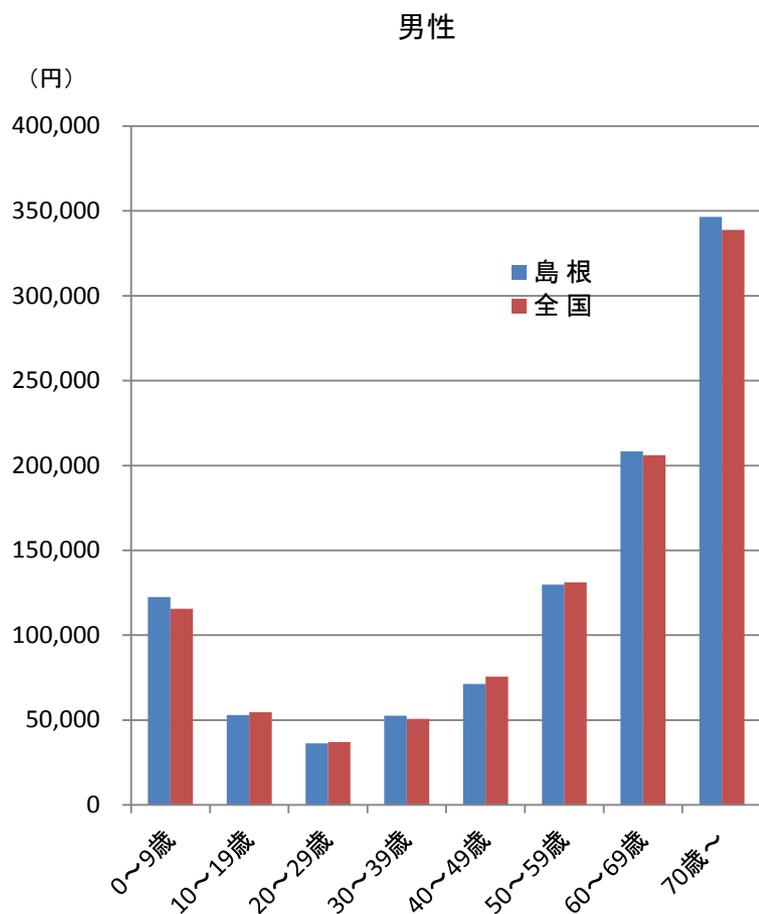
2. 1人あたり医療費の性・年齢階級別分析

(1) 入院の加入者1人あたり医療費(平成26年度)



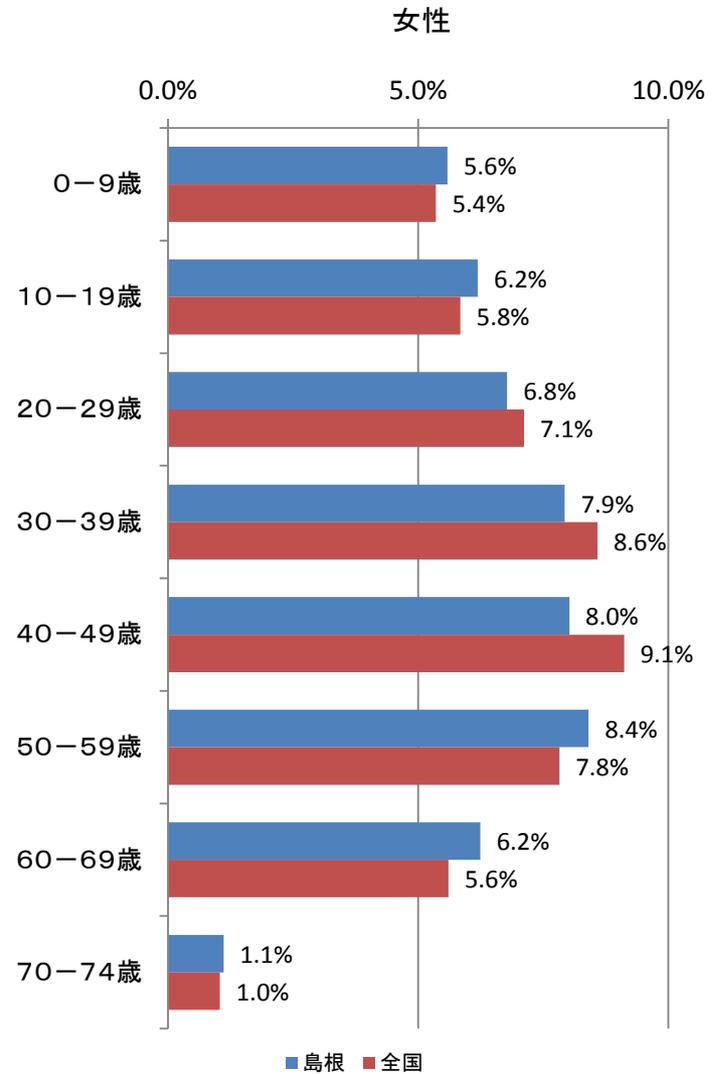
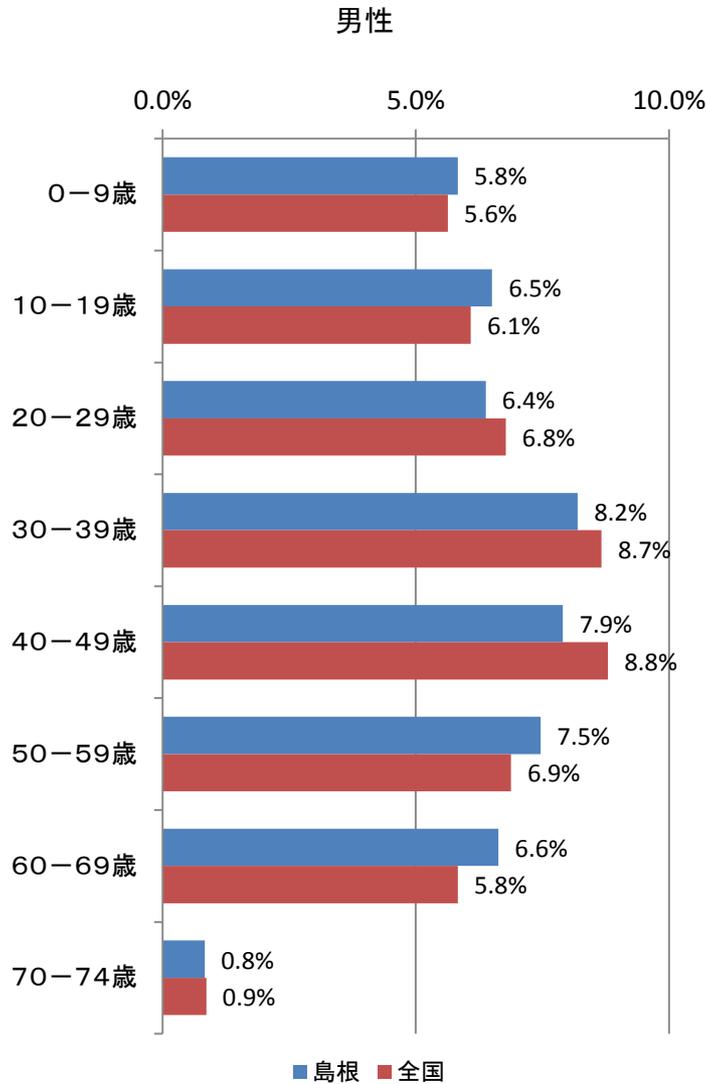
★ 入院医療費については、すべての性、年齢階級において、全国値を上回っている。

(2) 入院外の加入者1人あたり医療費(平成26年度)



★ 入院外医療費については、男性女性とも0～9歳の年代が全国を上回り、その他の年代では、男性は30～39歳、60～69歳、70歳～74歳の年代、女性では20～29歳、40～49歳の年代で全国を上回っている。

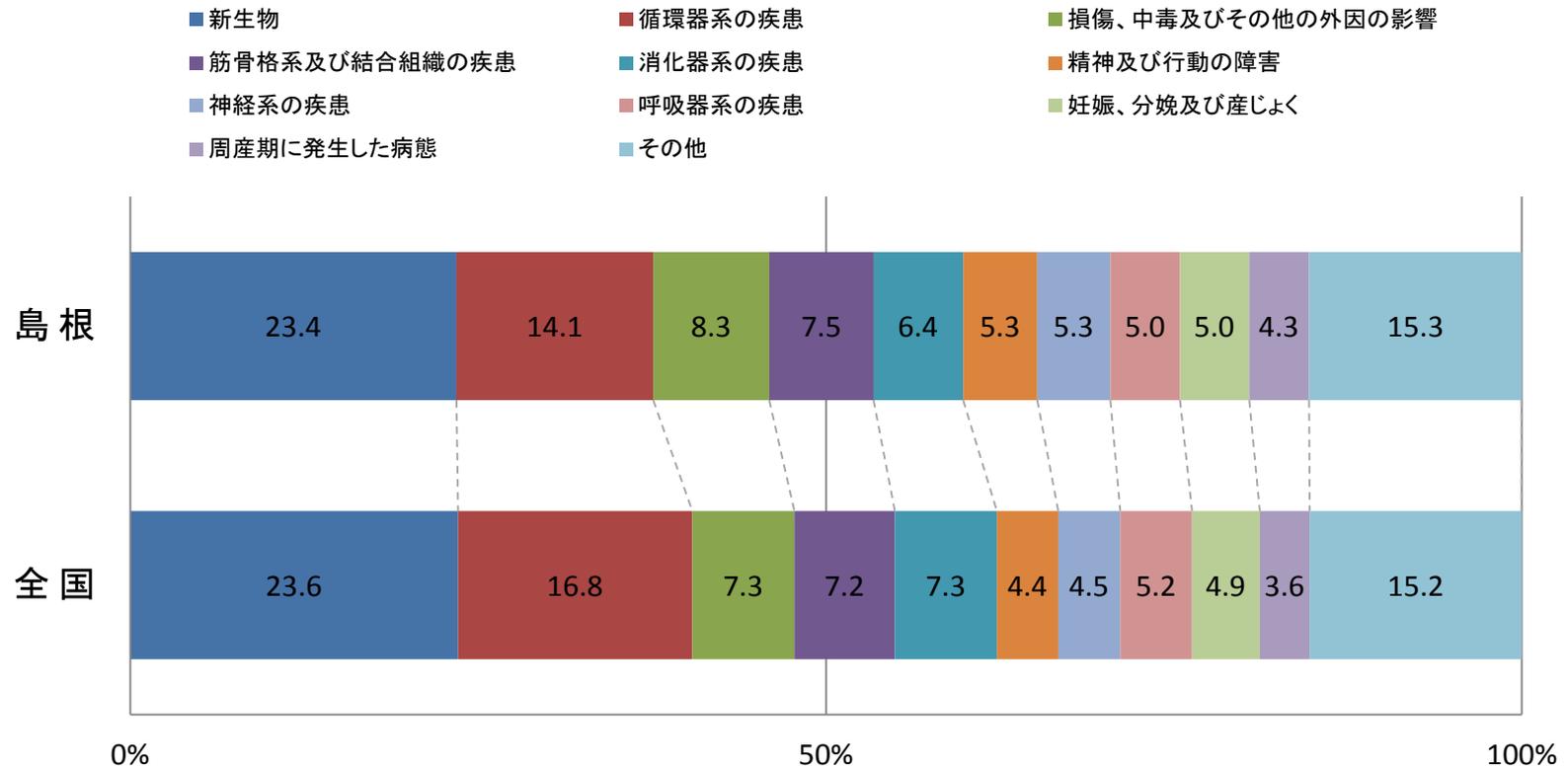
(参考)加入者数の年齢構成割合(平成26年度)



3. 医療費の疾病分類別構成比

(1)入院医療費の疾病分類別構成比(平成26年度)

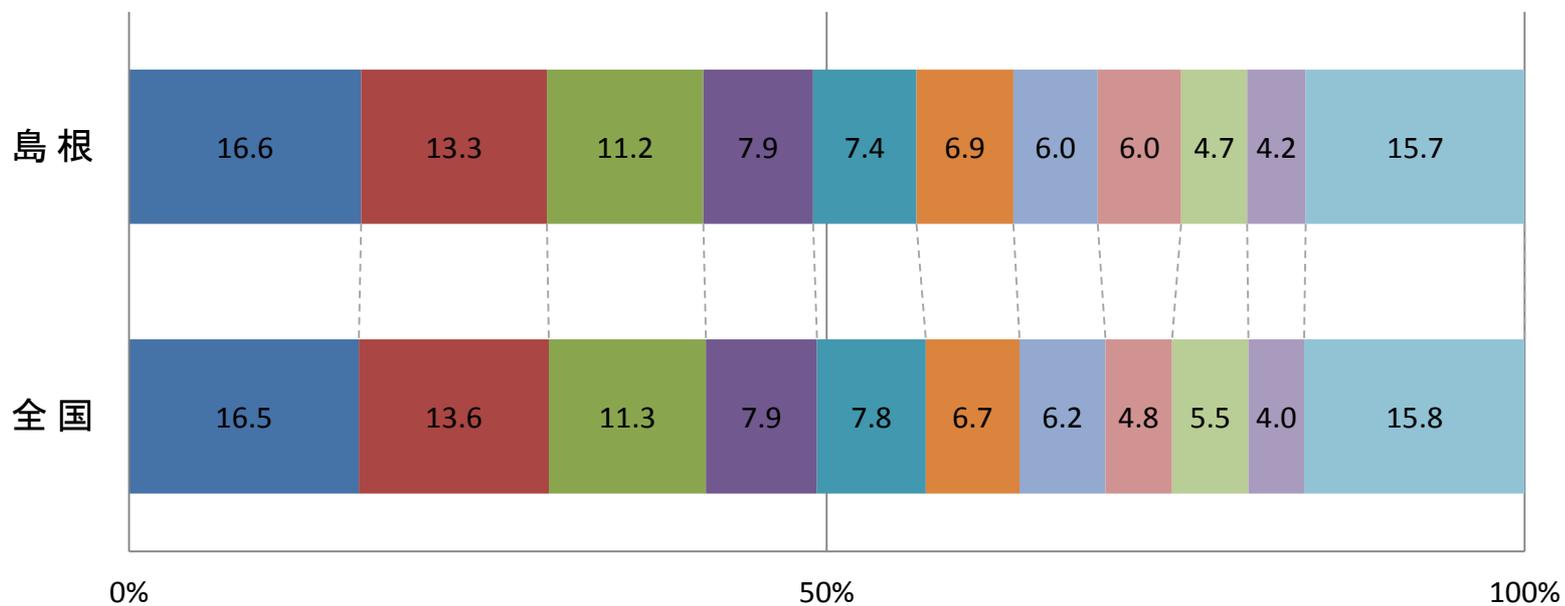
入院



(2)入院外医療費の疾病分類別構成比(平成26年度)

入院外

- 呼吸器系の疾患
- 循環器系の疾患
- 内分泌、栄養及び代謝疾患
- 新生物
- 筋骨格系及び結合組織の疾患
- 腎尿路生殖器系の疾患
- 消化器系の疾患
- 精神及び行動の障害
- 皮膚及び皮下組織の疾患
- 感染症及び寄生虫症
- その他



Ⅱ. 医療供給体制をベースとした分析

1. 医療機関数・病床数・平均在院日数(都道府県単位)に係る分析

(1) 医療機関数・病床数・平均在院日数(平成26年度)

人口10万人対病院数 (軒/10万人)		
順位	全国	6.7
1	高知県	17.6
2	鹿児島県	15.3
3	徳島県	14.8
4	大分県	13.5
5	佐賀県	12.9
6	宮崎県	12.6
7	熊本県	11.9
8	長崎県	11.3
9	北海道	10.5
10	山口県	10.4

人口10万人対病院病床数 (床/10万人)		
順位	全国	1,234.0
1	高知県	2,482.4
2	鹿児島県	2,054.9
3	熊本県	1,961.5
4	徳島県	1,943.1
5	長崎県	1,932.2
6	山口県	1,926.1
7	佐賀県	1,809.3
8	北海道	1,788.4
9	宮崎県	1,727.6
10	大分県	1,711.5

人口10万人対一般診療所数 (軒/10万人)		
順位	全国	79.1
1	和歌山県	110.2
2	島根県	103.7
3	長崎県	101.7
4	徳島県	97.3
5	東京都	95.4
6	京都府	94.2
7	大阪府	94.0
8	広島県	91.5
9	山口県	90.5
10	福岡県	90.1

人口10万人対一般診療所病床数 (床/10万人)		
順位	全国	88.4
1	鹿児島県	358.1
2	大分県	350.0
3	佐賀県	311.7
4	長崎県	303.8
5	熊本県	303.6
6	徳島県	279.7
7	宮崎県	264.3
8	愛媛県	237.6
9	青森県	209.4
10	高知県	202.6

平均在院日数(日)		
順位	全国	29.9
1	高知県	48.8
2	鹿児島県	44.7
3	佐賀県	44.2
4	山口県	43.4
5	熊本県	42.1
6	徳島県	41.6
7	宮崎県	38.7
8	長崎県	38.6
9	福岡県	36.4
10	富山県	35.0

⋮

21	島根県	7.5
----	-----	-----

⋮

14	島根県	1,578.6
----	-----	---------

⋮

28	島根県	78.2
----	-----	------

⋮

21	島根県	31.1
----	-----	------

⋮

41	静岡県	4.9
42	東京都	4.8
43	埼玉県	4.7
44	千葉県	4.6
45	愛知県	4.3
46	滋賀県	4.1
47	神奈川県	3.8

⋮

41	滋賀県	1,028.3
42	岐阜県	1,015.5
43	東京都	949.3
44	千葉県	938.0
45	愛知県	908.9
46	埼玉県	857.3
47	神奈川県	814.9

⋮

41	宮城県	69.8
42	青森県	67.8
43	北海道	62.5
44	沖縄県	61.5
45	千葉県	59.9
46	茨城県	59.0
47	埼玉県	57.3

⋮

41	埼玉県	41.4
42	滋賀県	37.9
43	京都府	34.2
44	新潟県	34.0
45	東京都	32.0
46	大阪府	30.1
47	神奈川県	30.0

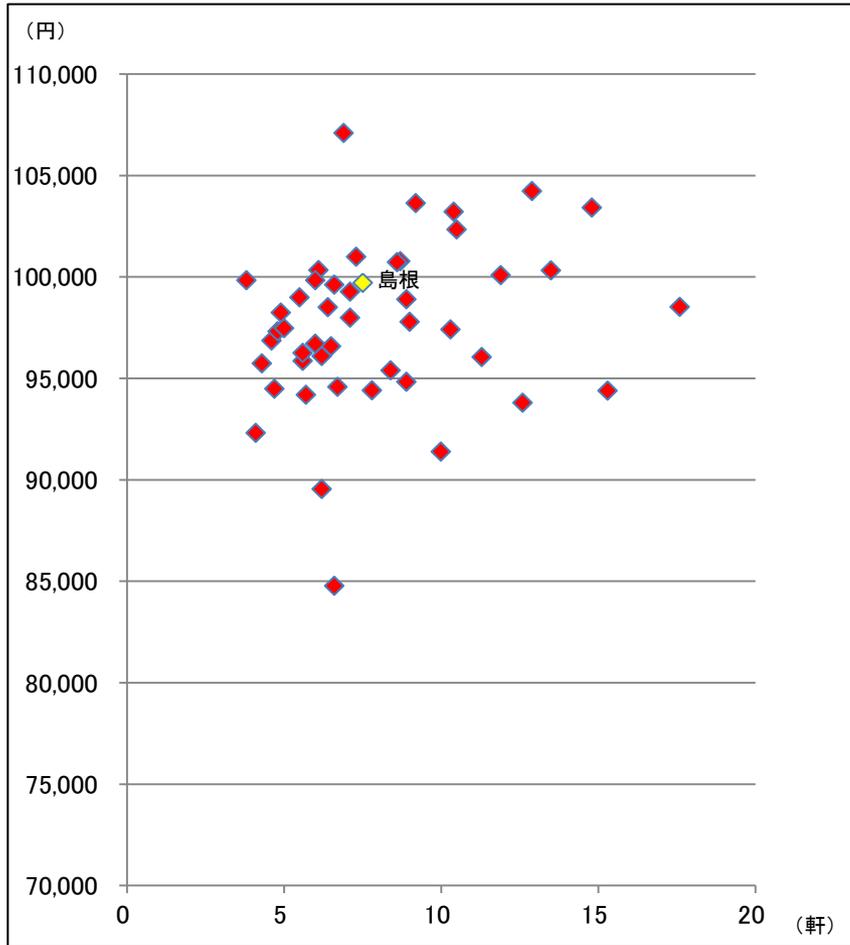
⋮

41	滋賀県	26.6
42	宮城県	26.4
43	岐阜県	25.3
44	愛知県	25.1
45	長野県	24.6
46	東京都	23.1
47	神奈川県	23.0

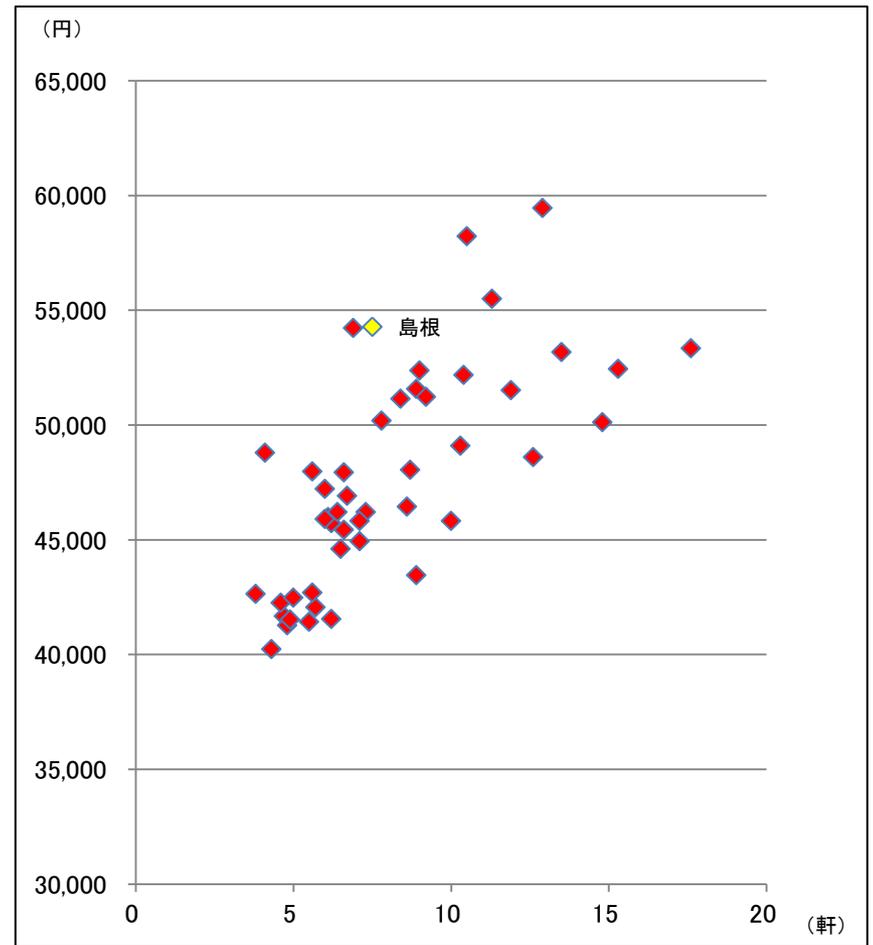
データ:平成26年度 厚生労働省 医療施設調査

(2) 医療機関数・病床数と医療費との相関関係(平成26年度 全47支部)

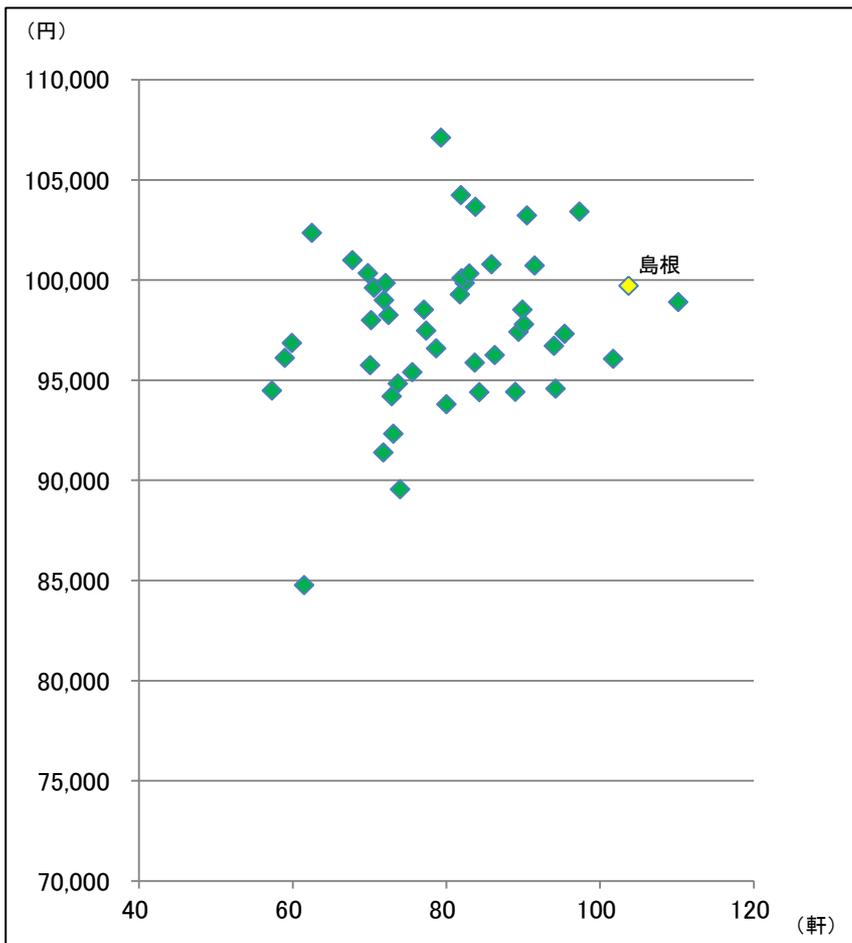
①人口10万人対**病院数**と
加入者1人当たり**入院外医療費**



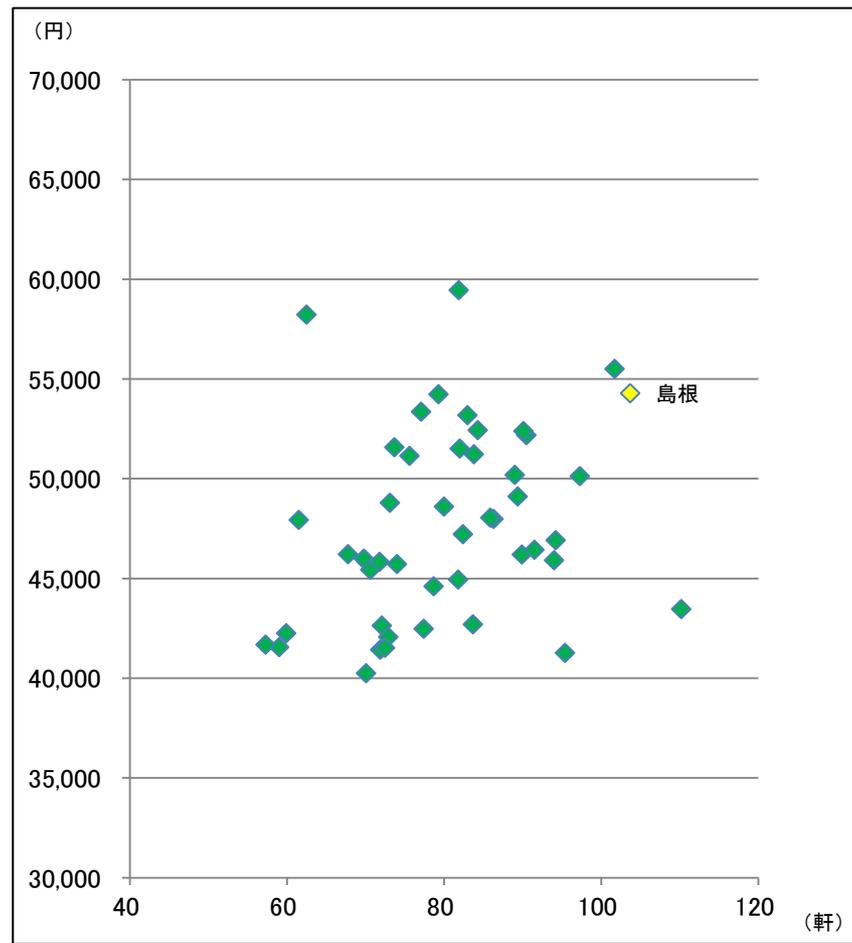
②人口10万人対**病院数**と
加入者1人当たり**入院医療費**



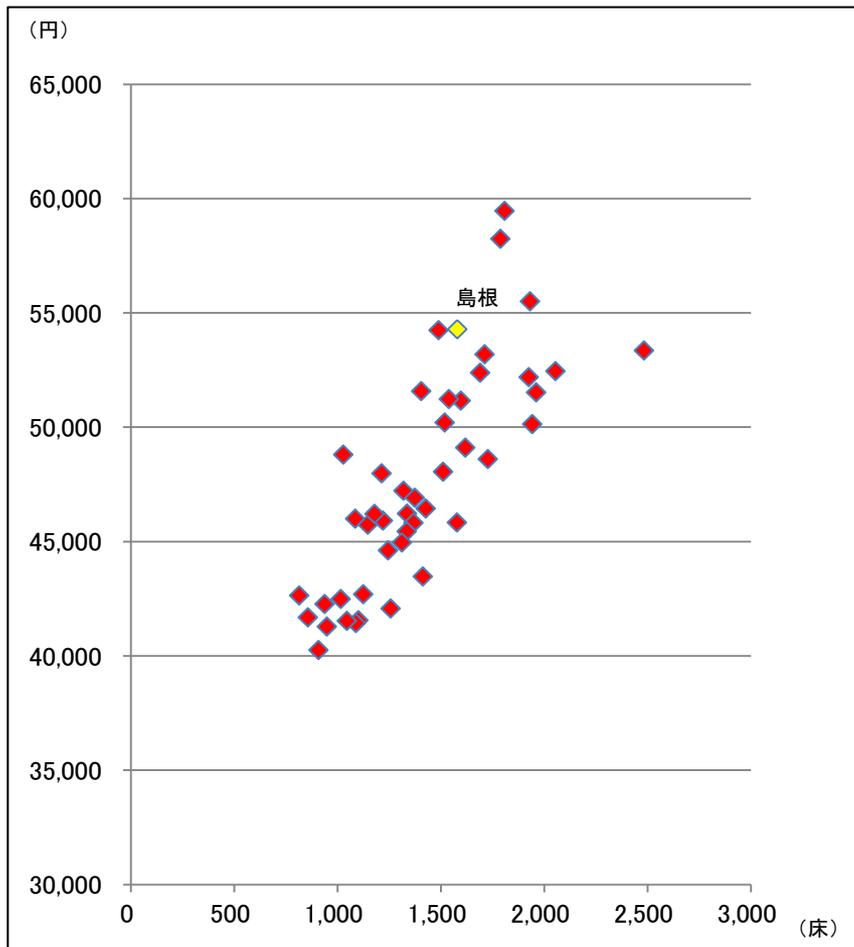
③人口10万人対一般診療所数と
加入者1人当たり入院外医療費



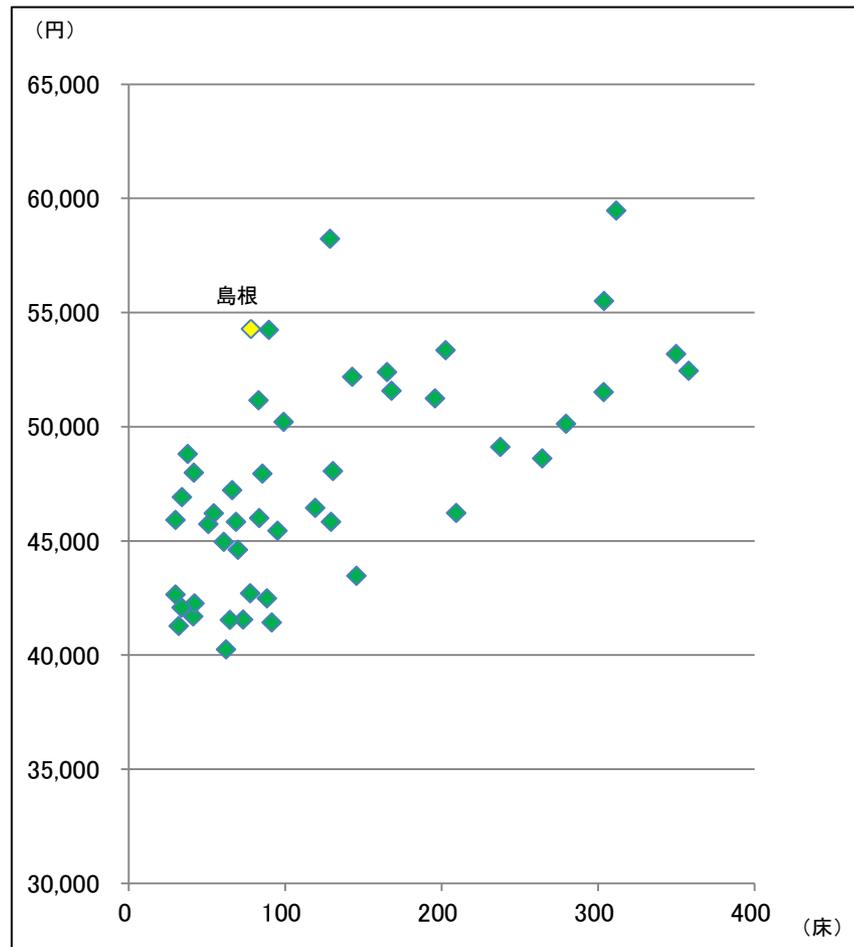
④人口10万人対一般診療所数と
加入者1人当たり入院医療費



⑤人口10万人対**病院病床数**と
加入者1人当たり**入院医療費**



⑥人口10万人対一般**診療所病床数**と
加入者1人当たり**入院医療費**



2. 島根県の医療機関供給体制

(1) 各二次医療圏に該当する市町村と加入者数

二次医療圏	該当市町村	加入者数
松江医療圏	松江市、安来市	79,494 (1)
雲南医療圏	雲南市、仁多郡奥出雲町、飯石郡飯南町	21,796 (5)
出雲医療圏	出雲市	60,886 (2)
大田医療圏	大田市、邑智郡川本町、邑智郡美郷町、邑智郡邑南町	18,337 (6)
浜田医療圏	浜田市、江津市	29,443 (3)
益田医療圏	益田市、鹿足郡津和野町、鹿足郡吉賀町	22,738 (4)
隠岐医療圏	隠岐郡海士町、隠岐郡西ノ島町、隠岐郡知夫村、隠岐郡隠岐の島町	5,786 (7)

(2) 二次医療圏別の占有率・流出率・流入率

二次医療圏	占有率(※1)	流出率(※2)	流入率(※3)
松江医療圏	88.7% (4)	11.3%	9.9% (2)
雲南医療圏	55.2% (7)	44.8%	4.8% (6)
出雲医療圏	94.1% (1)	5.9%	17.5% (1)
大田医療圏	67.6% (6)	32.4%	7.2% (5)
浜田医療圏	90.2% (2)	9.8%	8.6% (4)
益田医療圏	90.2% (3)	9.8%	9.3% (3)
隠岐医療圏	81.6% (5)	18.4%	3.3% (7)

※1 各二次医療圏の居住者が同一医療圏内の医療機関を受診している割合

※2 各二次医療圏の居住者が同一医療圏外の医療機関を受診している割合

※3 各二次医療圏の医療機関を受診した方が同一医療圏外に居住している割合

※ カッコ内は各項目における順位

3. 二次医療圏別の医療機関供給体制

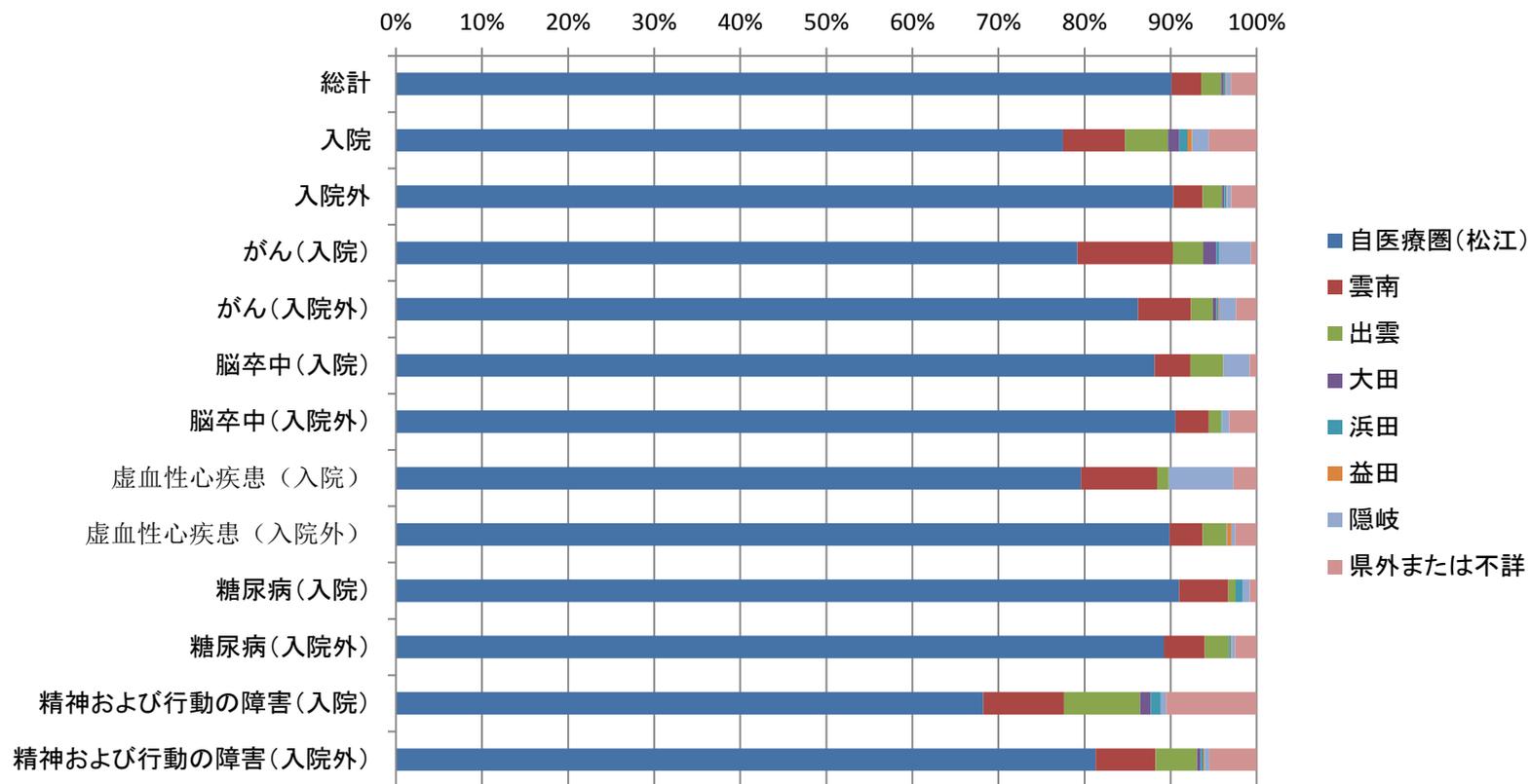
(1) 松江医療圏(平成26年4月～平成27年3月)

① 占有率と流出率



※松江医療圏居住者の受診先医療機関所在地

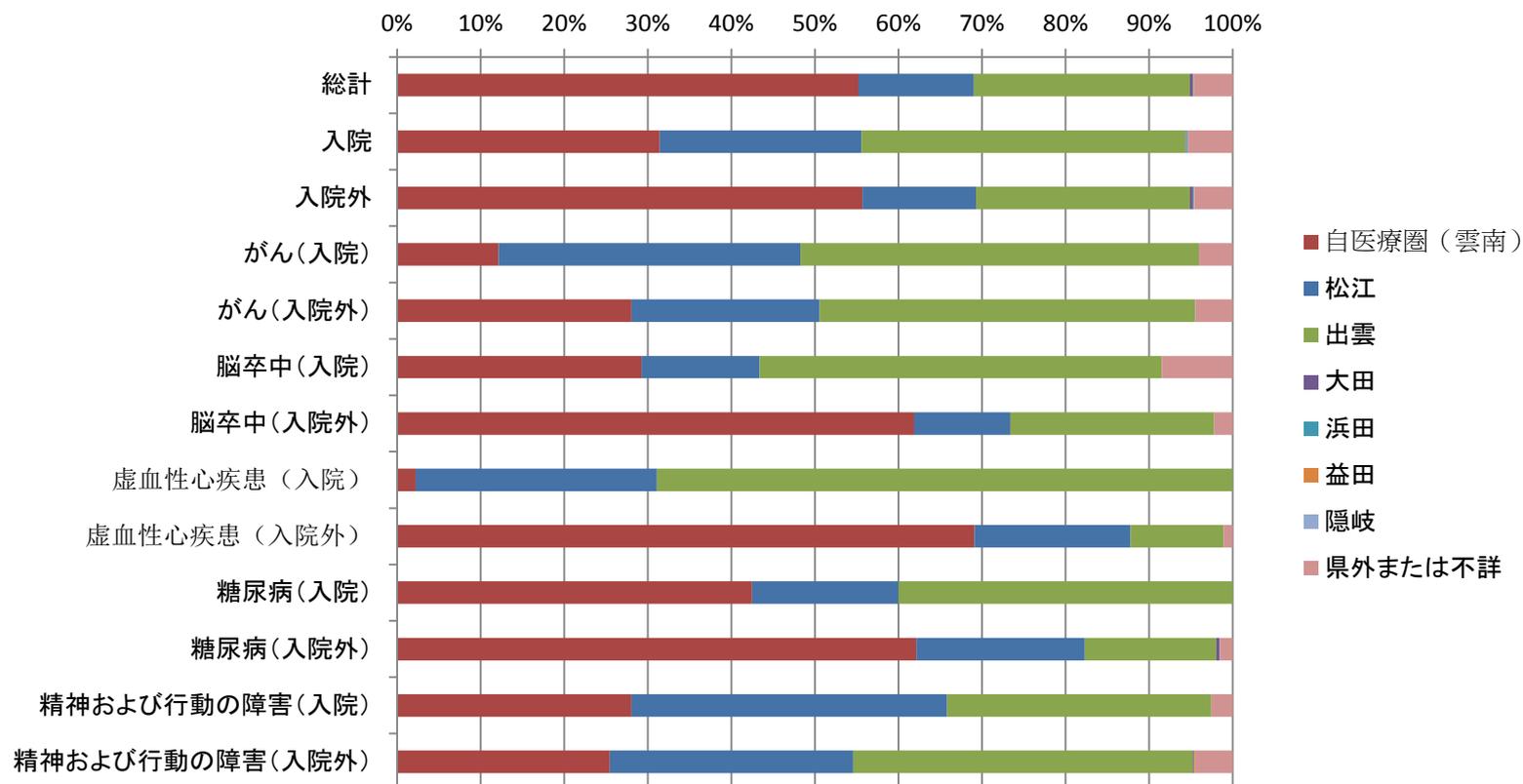
②流入率



※松江医療圏の医療機関を受診される方の居住地

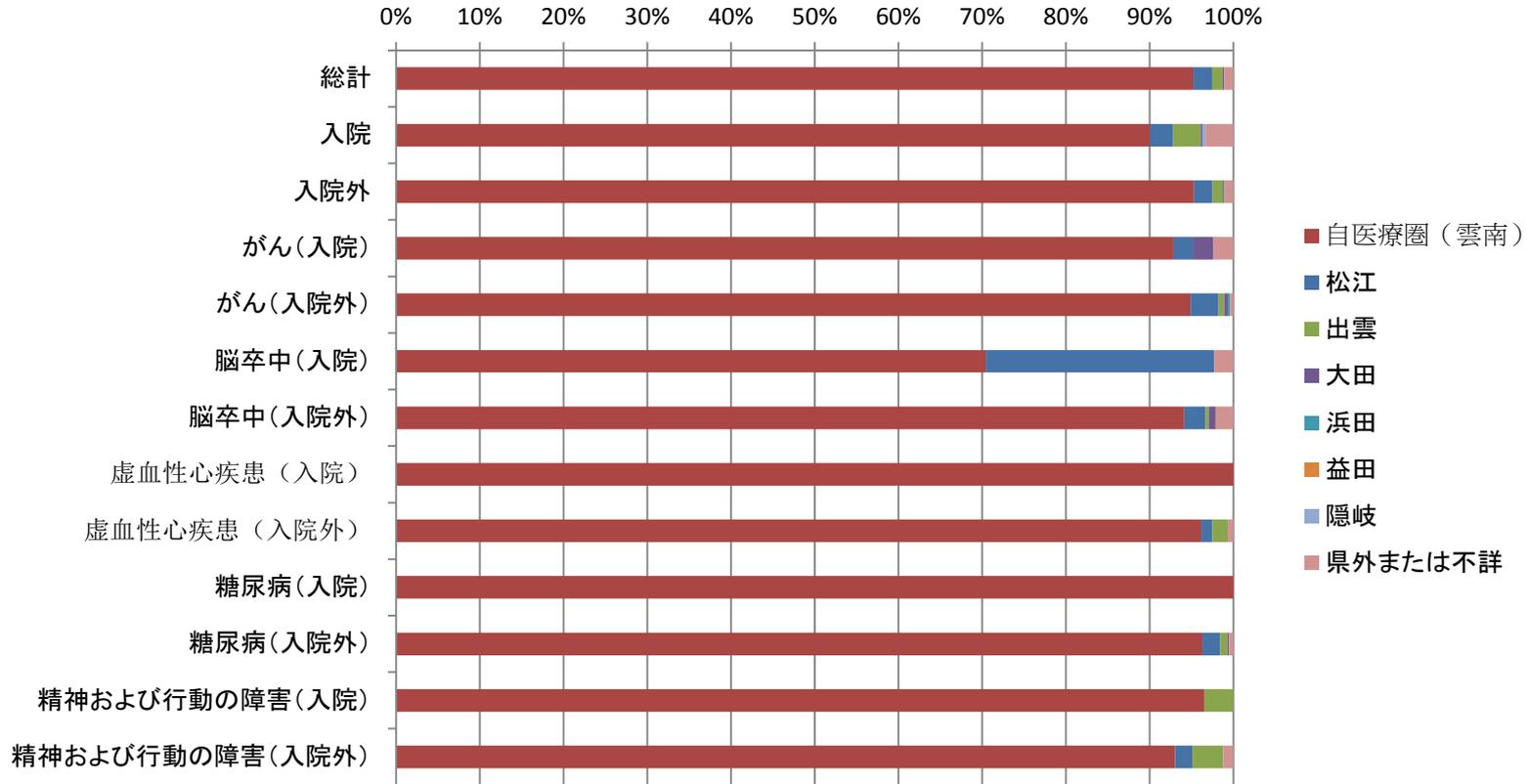
(2)雲南医療圏(平成26年4月～平成27年3月)

①占有率と流出率



※雲南医療圏居住者の受診先医療機関所在地

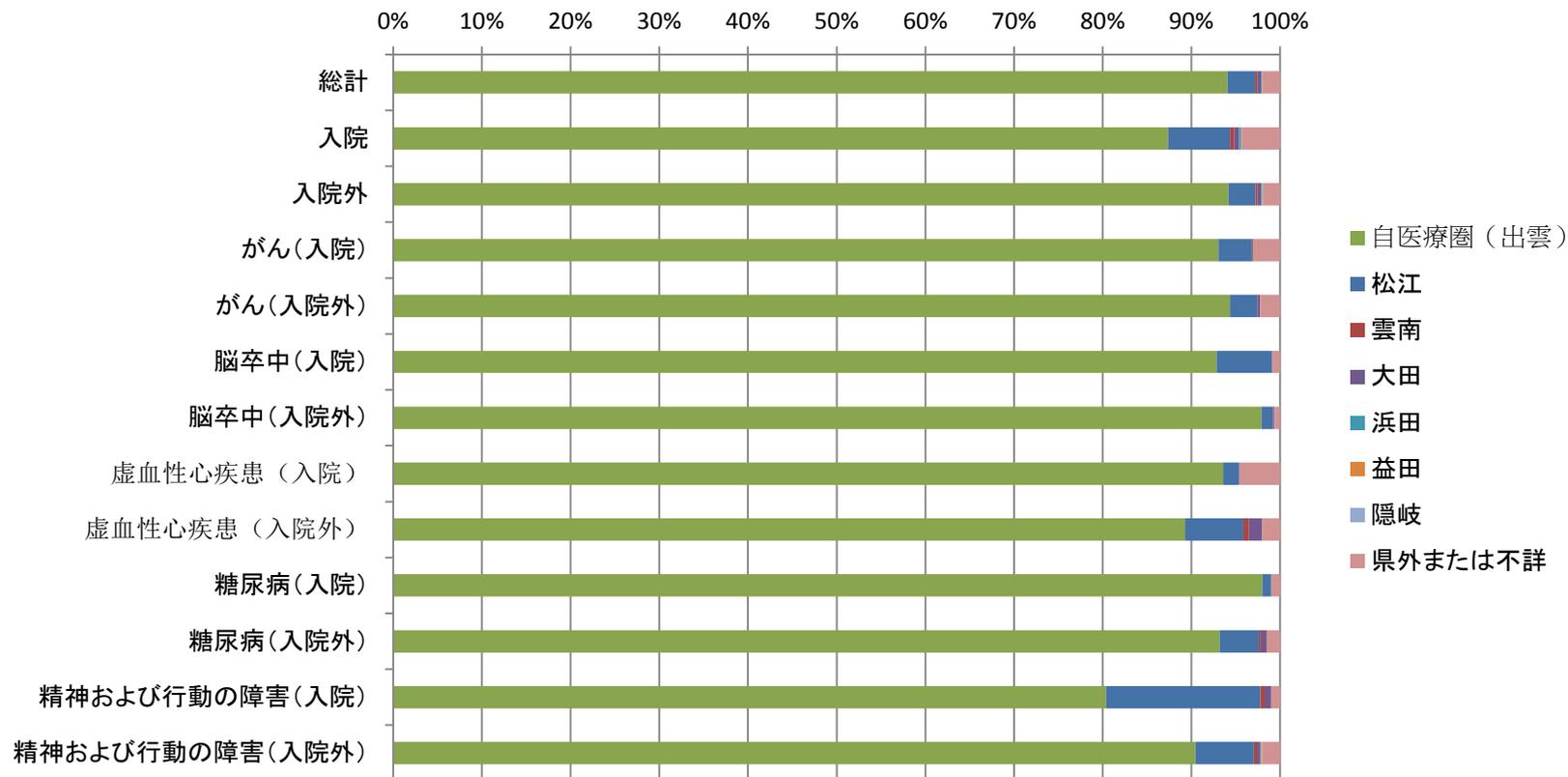
②流入率



※雲南医療圏の医療機関を受診される方の居住地

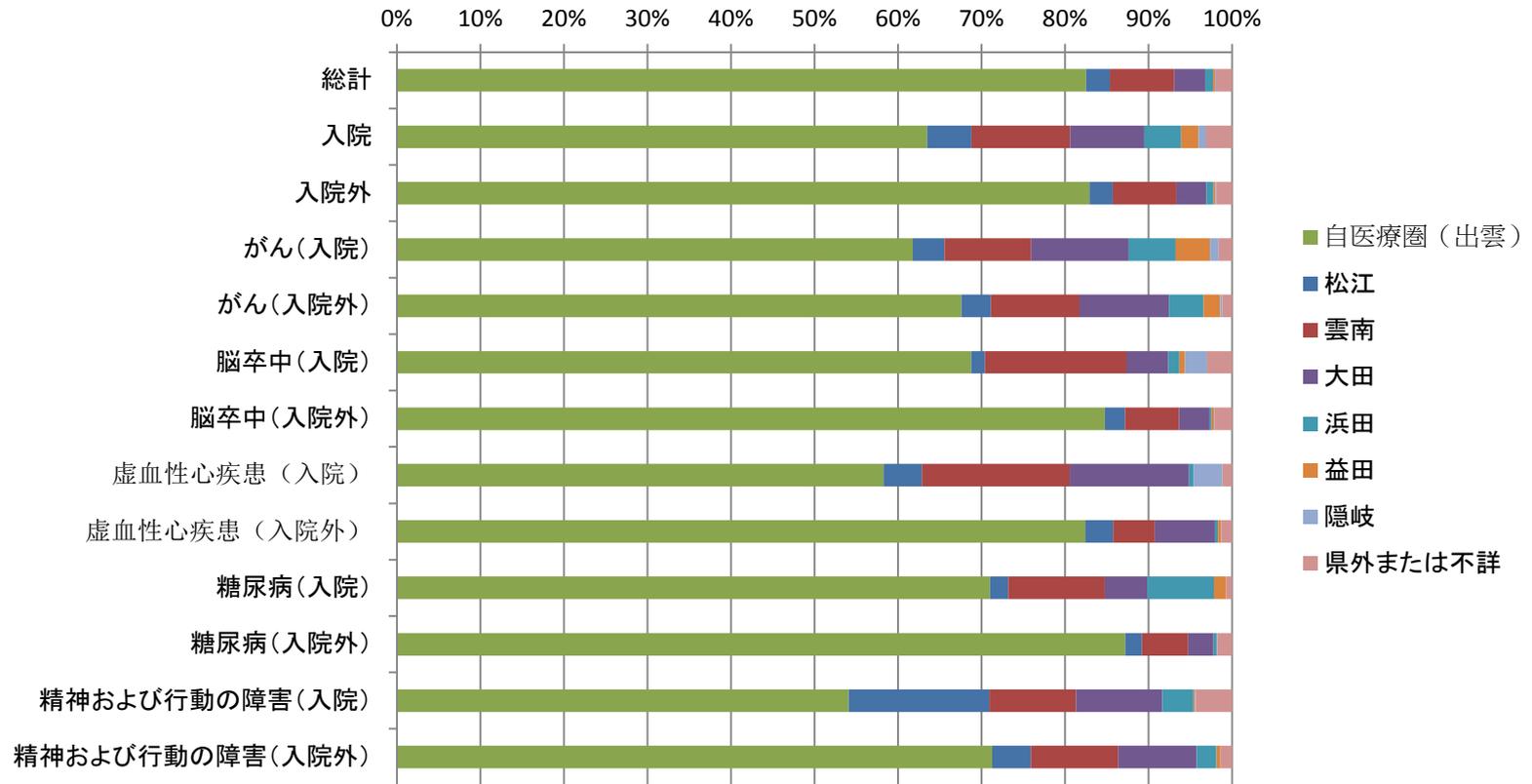
(3) 出雲医療圏(平成26年4月～平成27年3月)

① 占有率と流出率



※出雲医療圏居住者の受診先医療機関所在地

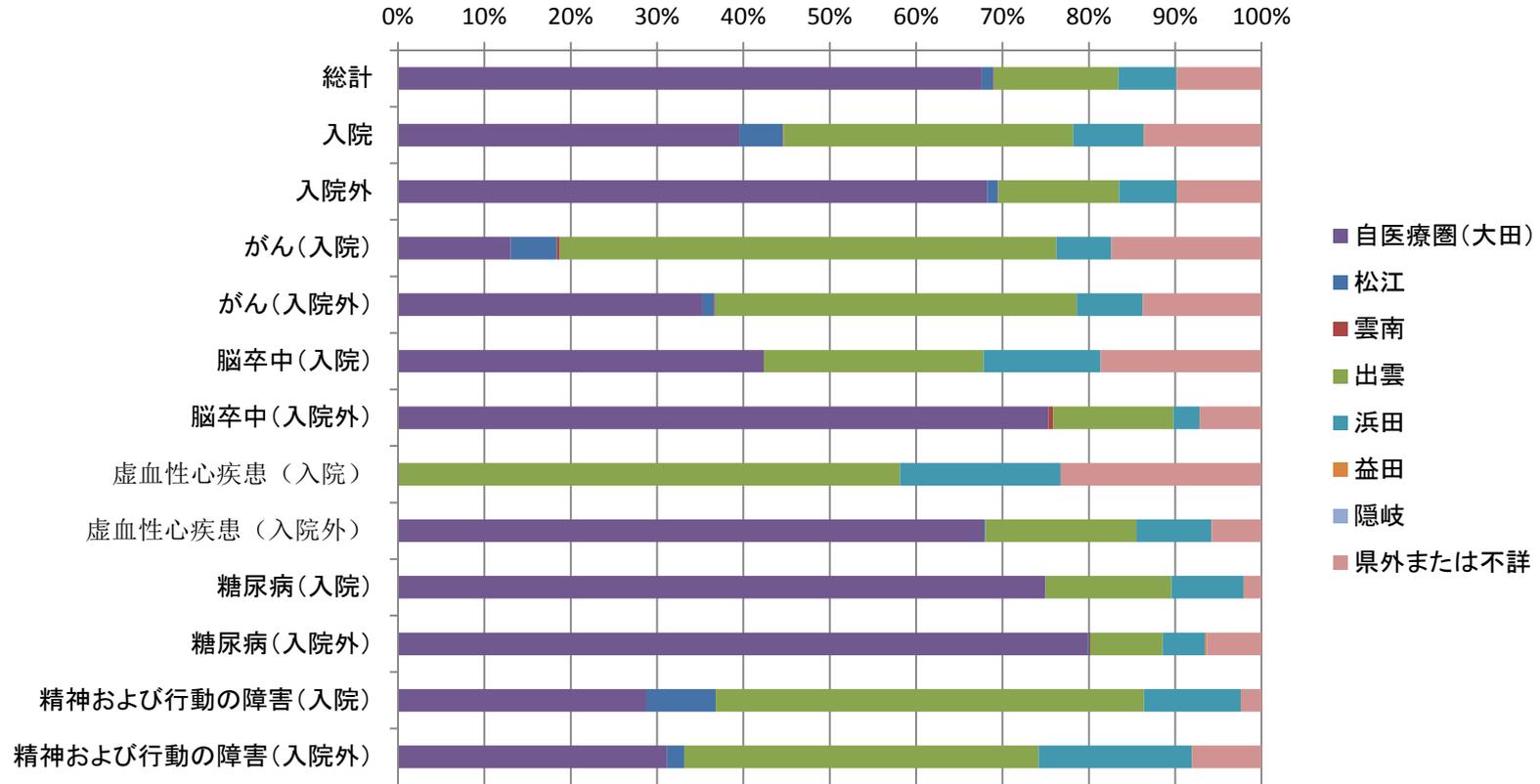
②流入率



※出雲医療圏の医療機関を受診される方の居住地

(4)大田医療圏(平成26年4月～平成27年3月)

①占有率と流出率



※大田医療圏居住者の受診先医療機関所在地

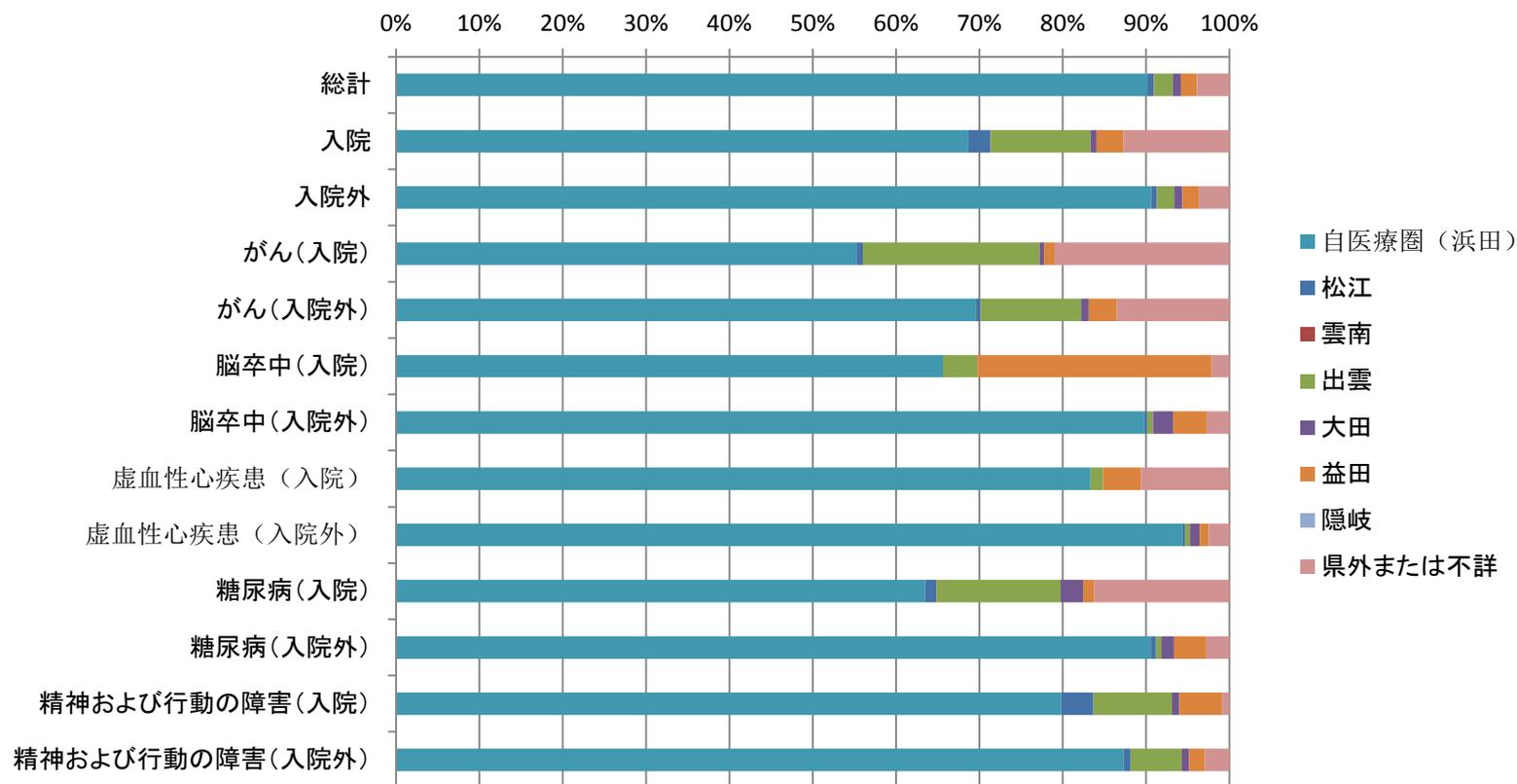
②流入率



※大田医療圏の医療機関を受診される方の居住地

(5) 浜田医療圏(平成26年4月～平成27年3月)

① 占有率と流出率



※浜田医療圏居住者の受診先医療機関所在地

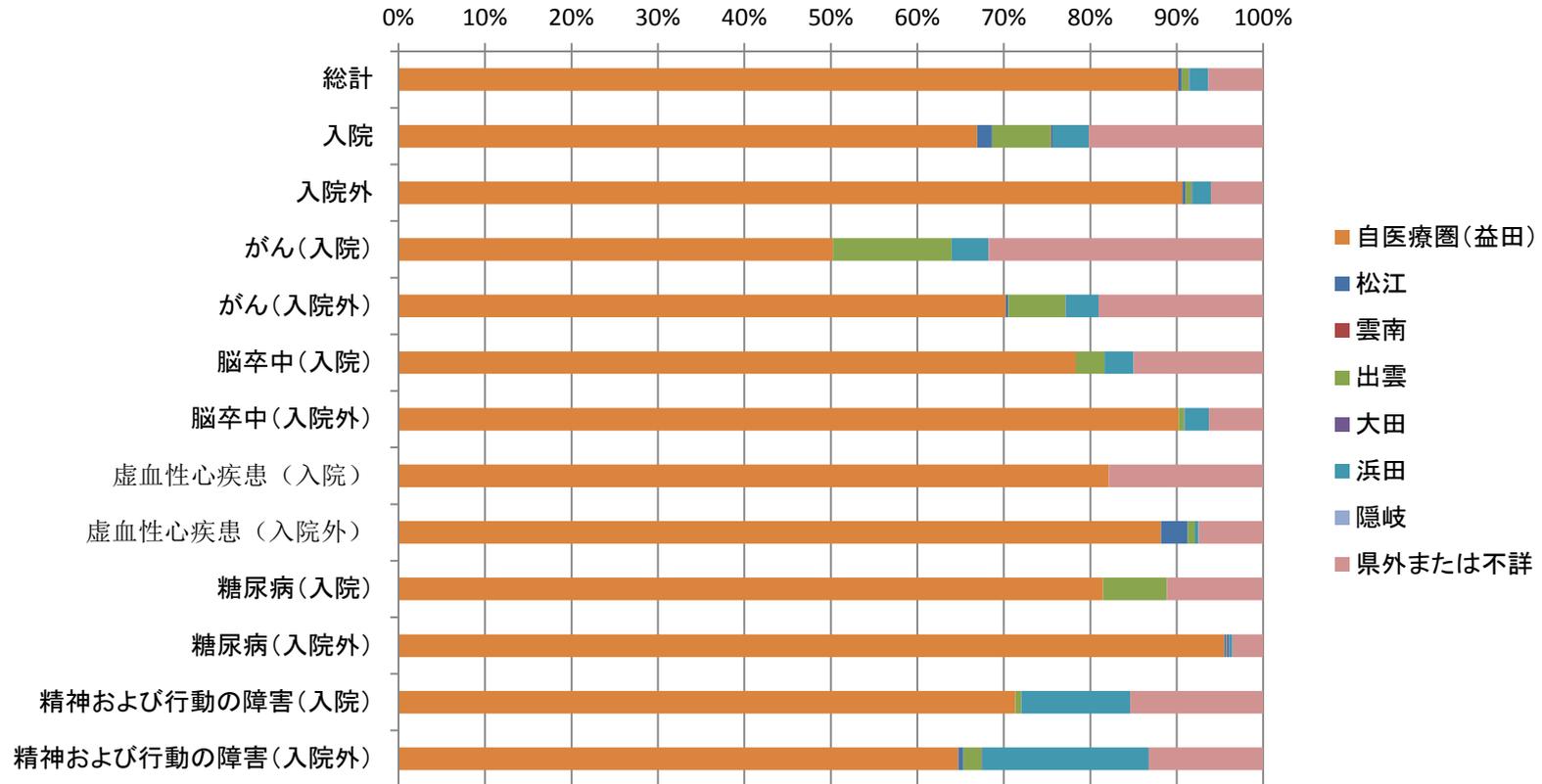
②流入率



※浜田医療圏の医療機関を受診される方の居住地

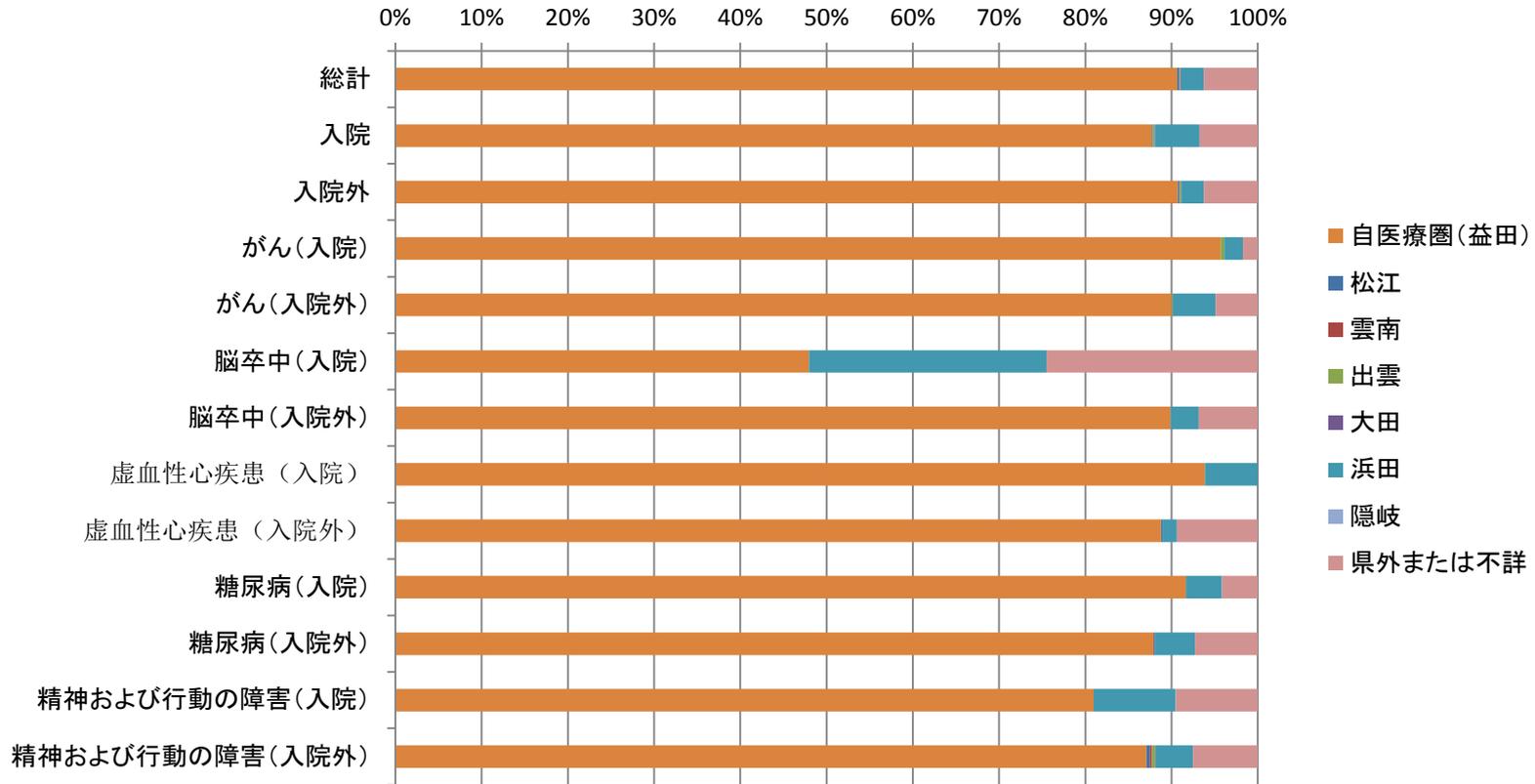
(6) 益田医療圏(平成26年4月～平成27年3月)

① 占有率と流出率



※益田医療圏居住者の受診先医療機関所在地

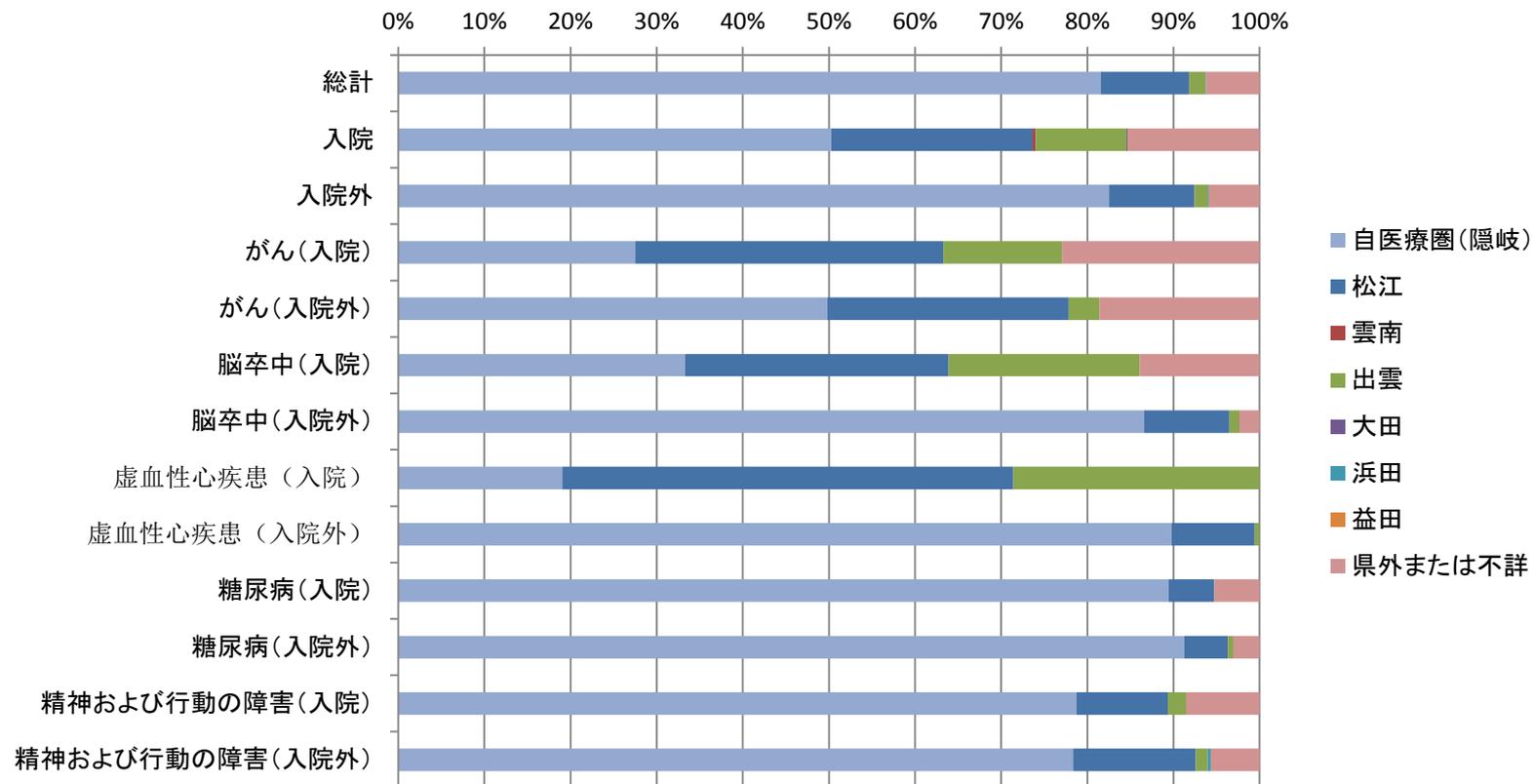
②流入率



※益田医療圏の医療機関を受診される方の居住地

(7) 隠岐医療圏(平成26年4月～平成27年3月)

① 占有率と流出率



※隠岐医療圏居住者の受診先医療機関所在地

②流入率



※隠岐医療圏の医療機関を受診される方の居住地

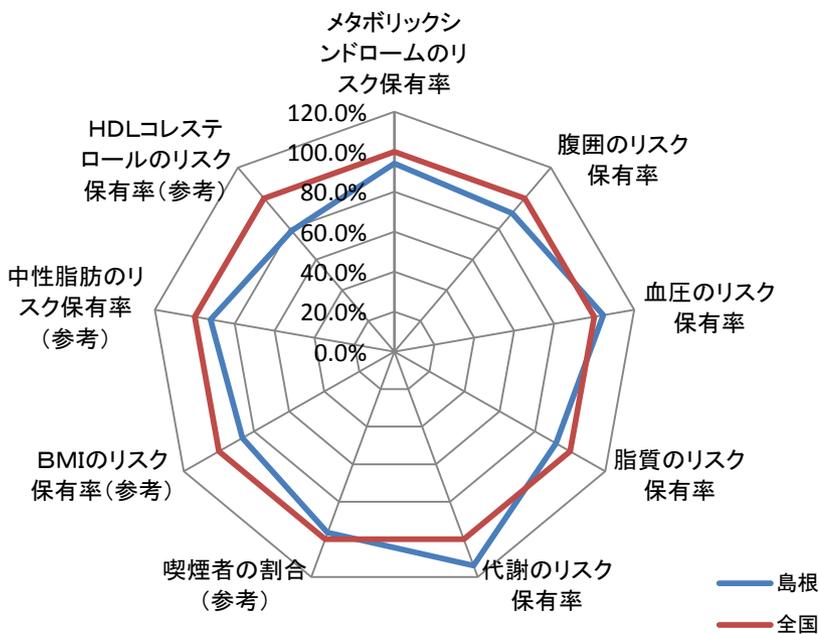
Ⅲ. 健診データをベースとした分析

1. 統計上のリスク保有率の算出方法【参考】

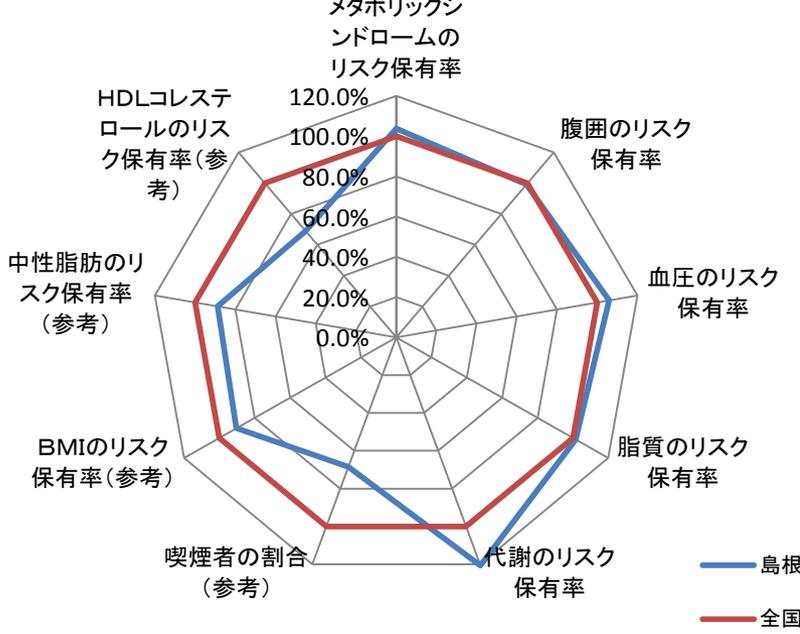
集計対象データ	<ul style="list-style-type: none"> ・集計対象年度末に35歳以上75歳以下に達し、1年間継続して協会けんぽに加入した被保険者の健診データのうち、特定保健指導レベルが判定不能でないもの(35～39歳の特定保健指導レベルは40歳以上の階層化の方法に準じて判定)
(1)メタボリックシンドロームのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・(2)かつ(3)～(5)のうち2項目以上に該当 ・分母は集計対象データ総数
(2)腹囲のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・内臓脂肪面積が100cm²以上 ・内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上 ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数
(3)血圧のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数
(4)脂質のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数
(5)代謝のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数
(6)喫煙者の割合(参考)	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙あり ・分母は喫煙に関する回答のあるデータの総数
(7)BMIのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・BMI25以上 ・分母はBMIの値のあるデータの総数
(8)中性脂肪のリスク保有率(参考)	<ul style="list-style-type: none"> ・中性脂肪150mg/dl以上 ・分母は中性脂肪の検査値のあるデータの総数
(9)HDLコレステロールのリスク保有率(参考)	<ul style="list-style-type: none"> ・HDLコレステロール40mg/dl未満 ・分母はHDLコレステロールの検査値のあるデータの総数

2. 健診データに関するレーダーチャート【平成26年度】

男性



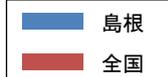
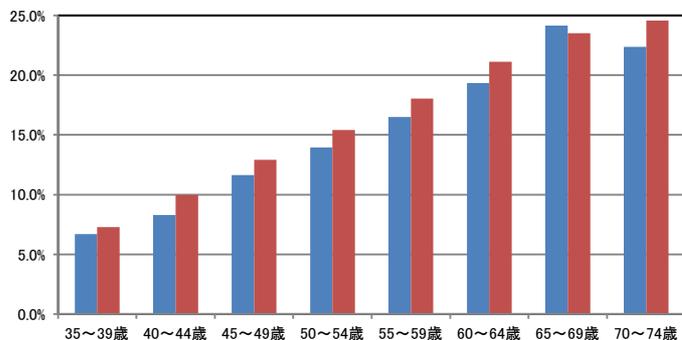
女性



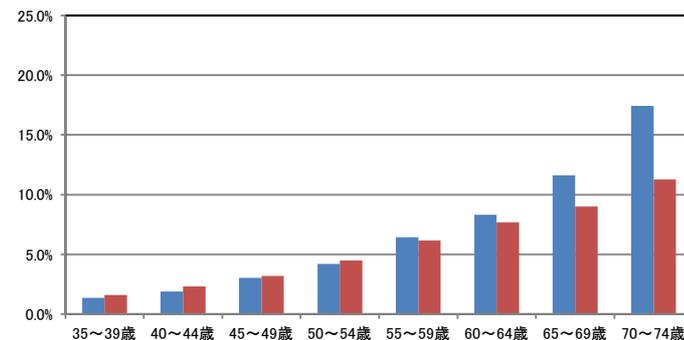
3. 性・年齢別におけるリスク保有率の分布【平成26年度】

メタボリックシンドロームのリスク保有率

男性

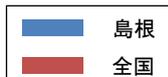
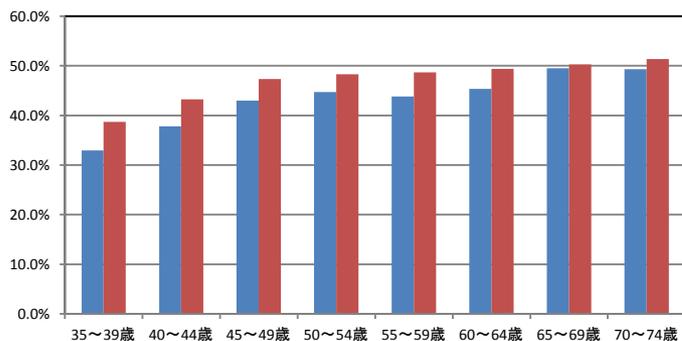


女性

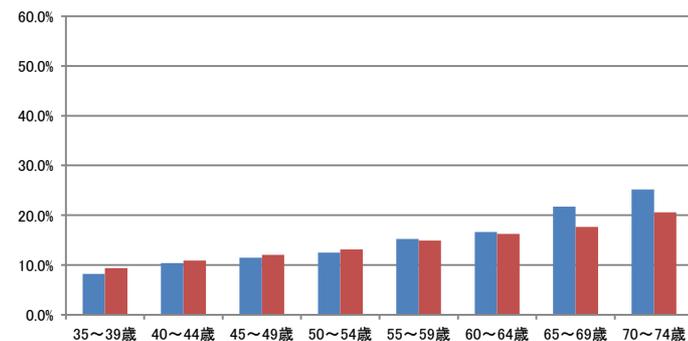


腹囲のリスク保有率

男性

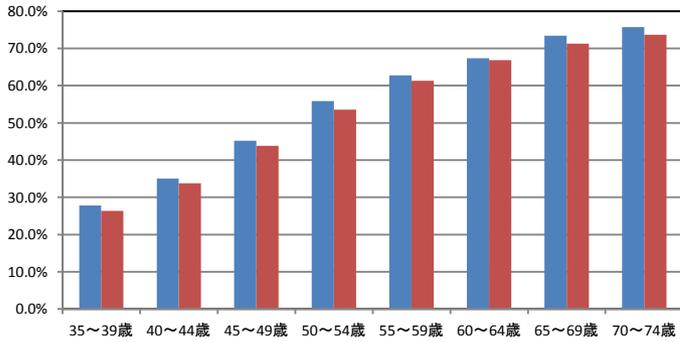


女性

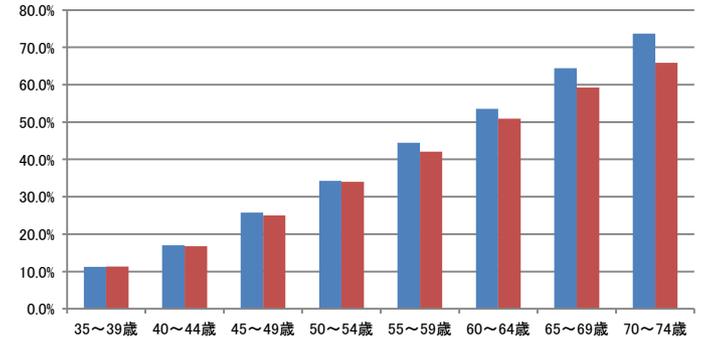


血圧のリスク保有率

男性

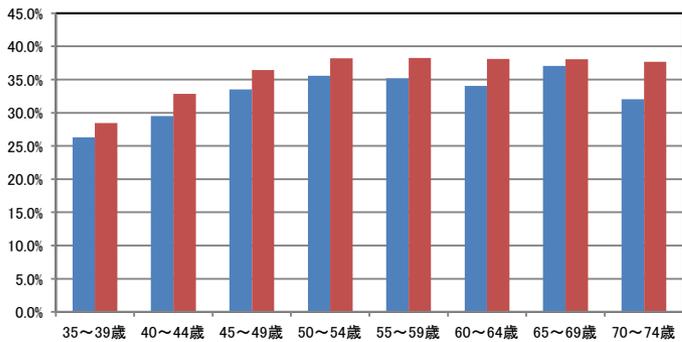


女性

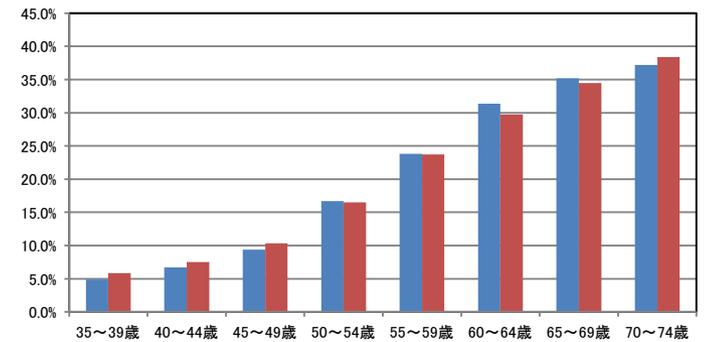


脂質のリスク保有率

男性

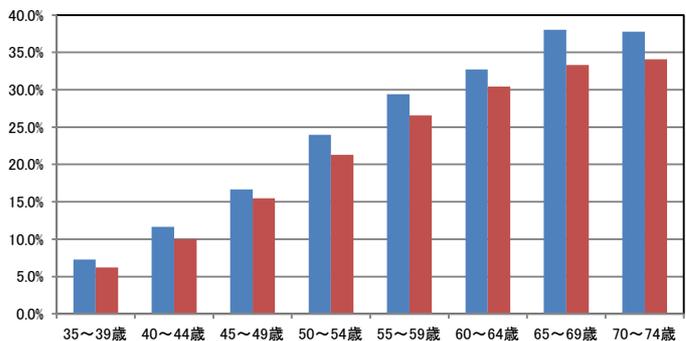


女性

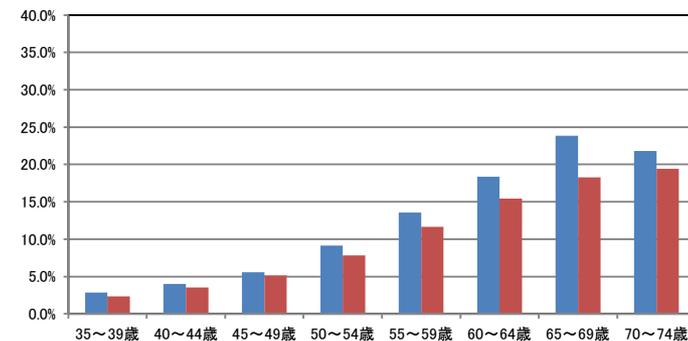


代謝(空腹時血糖値)のリスク保有率

男性

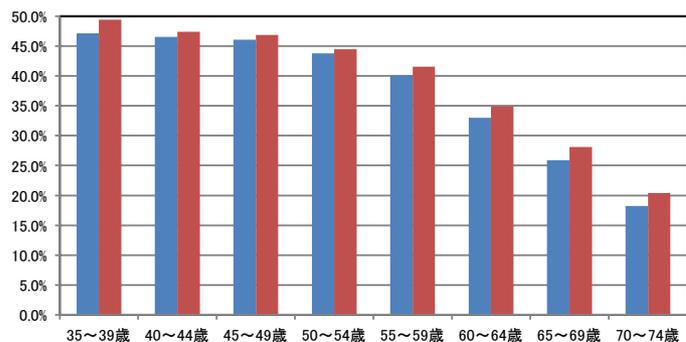


女性

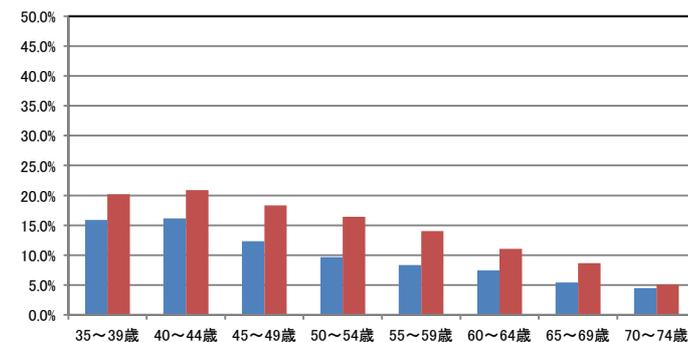


喫煙者の割合(参考)

男性

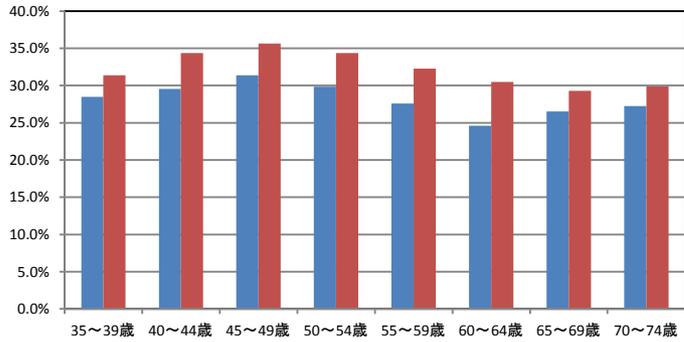


女性

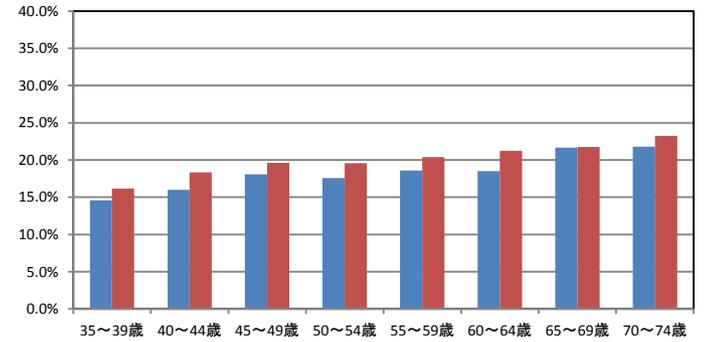


BMIのリスク保有率(参考)

男性

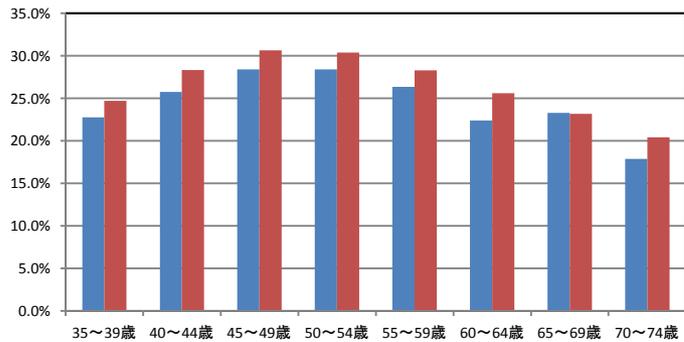


女性

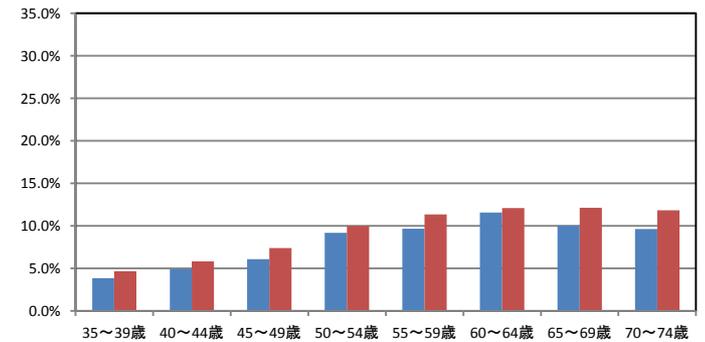


脂質(中性脂肪)のリスク保有率

男性

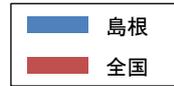
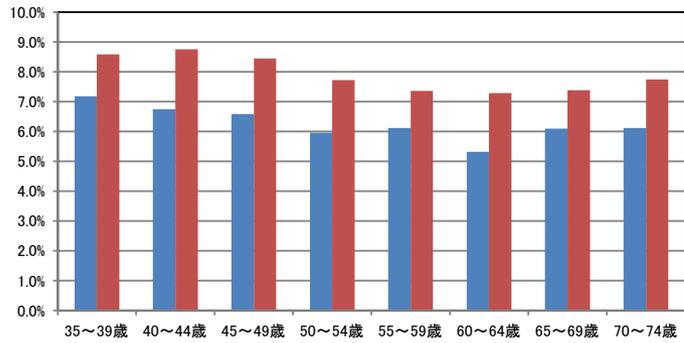


女性

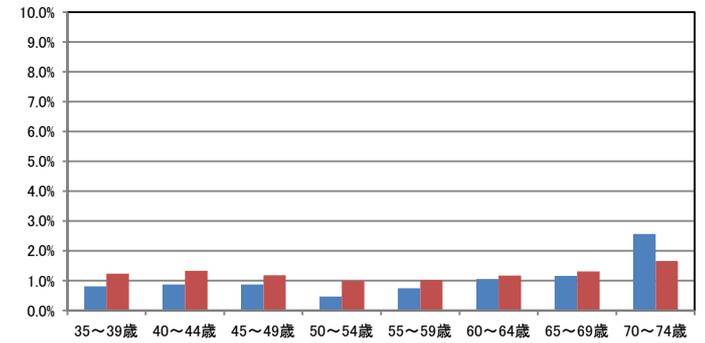


脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

男性



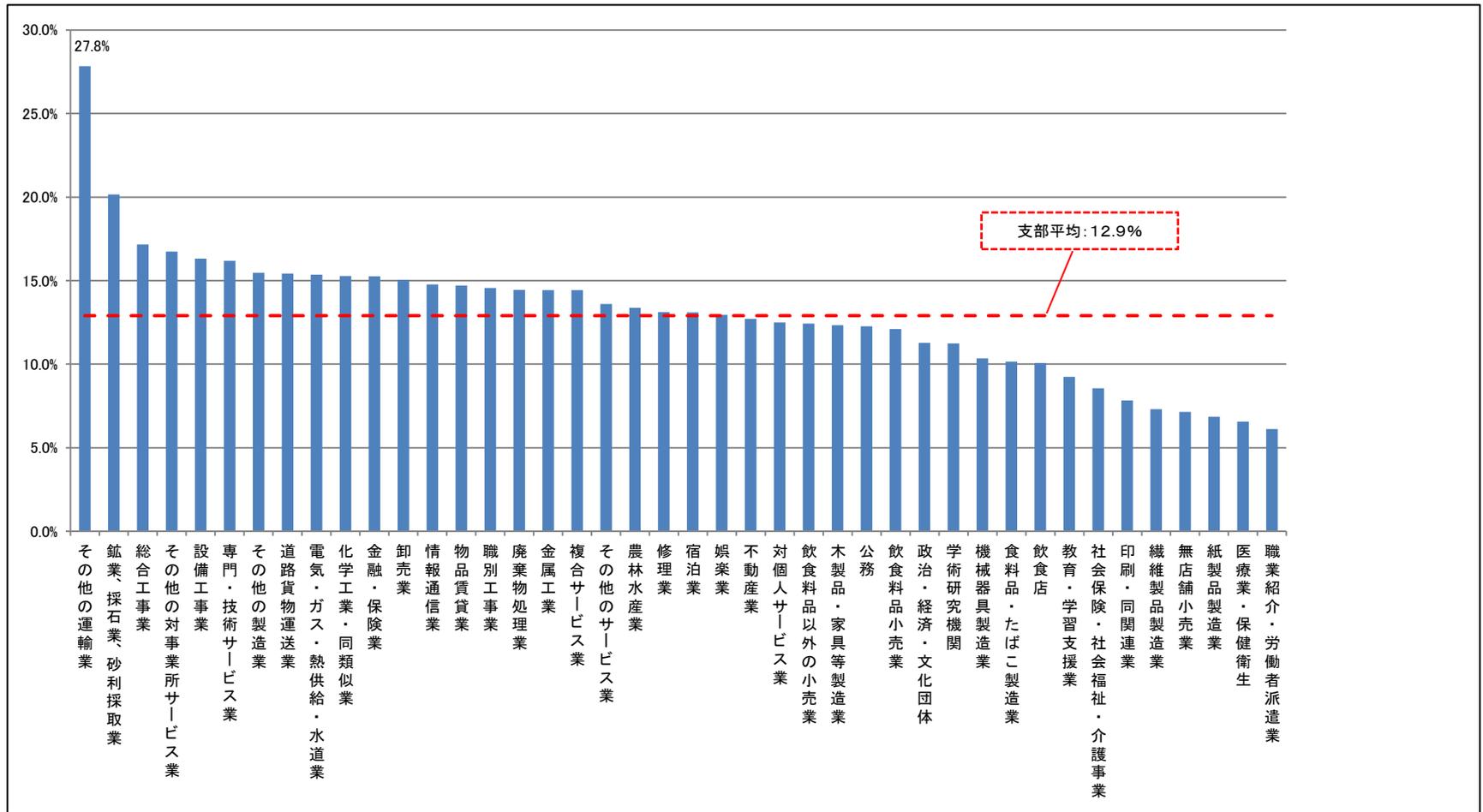
女性



IV. 業態別の分析

1. 業態分類別リスク保有率(平成26年度)

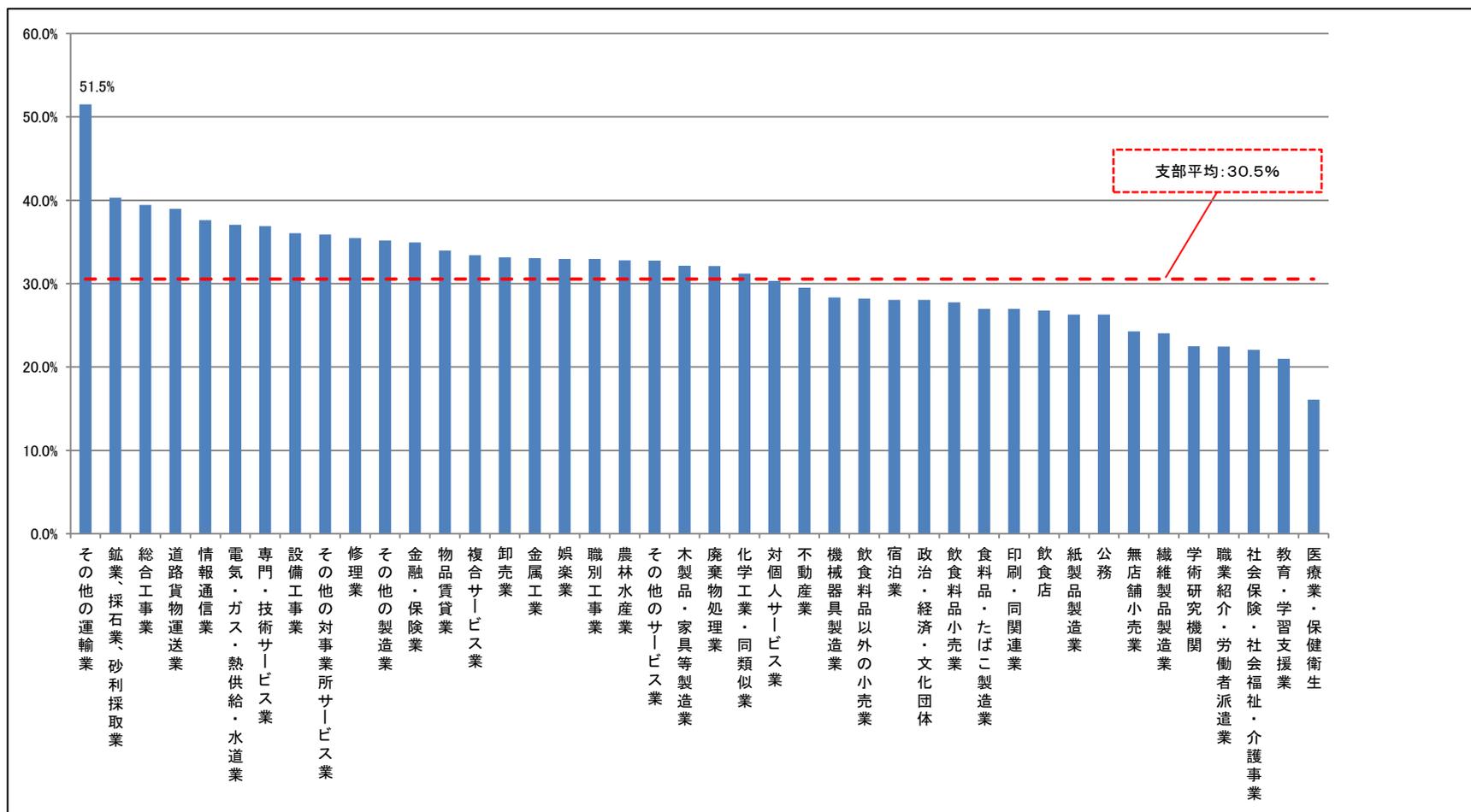
(1)メタボリックシンドロームのリスク保有率



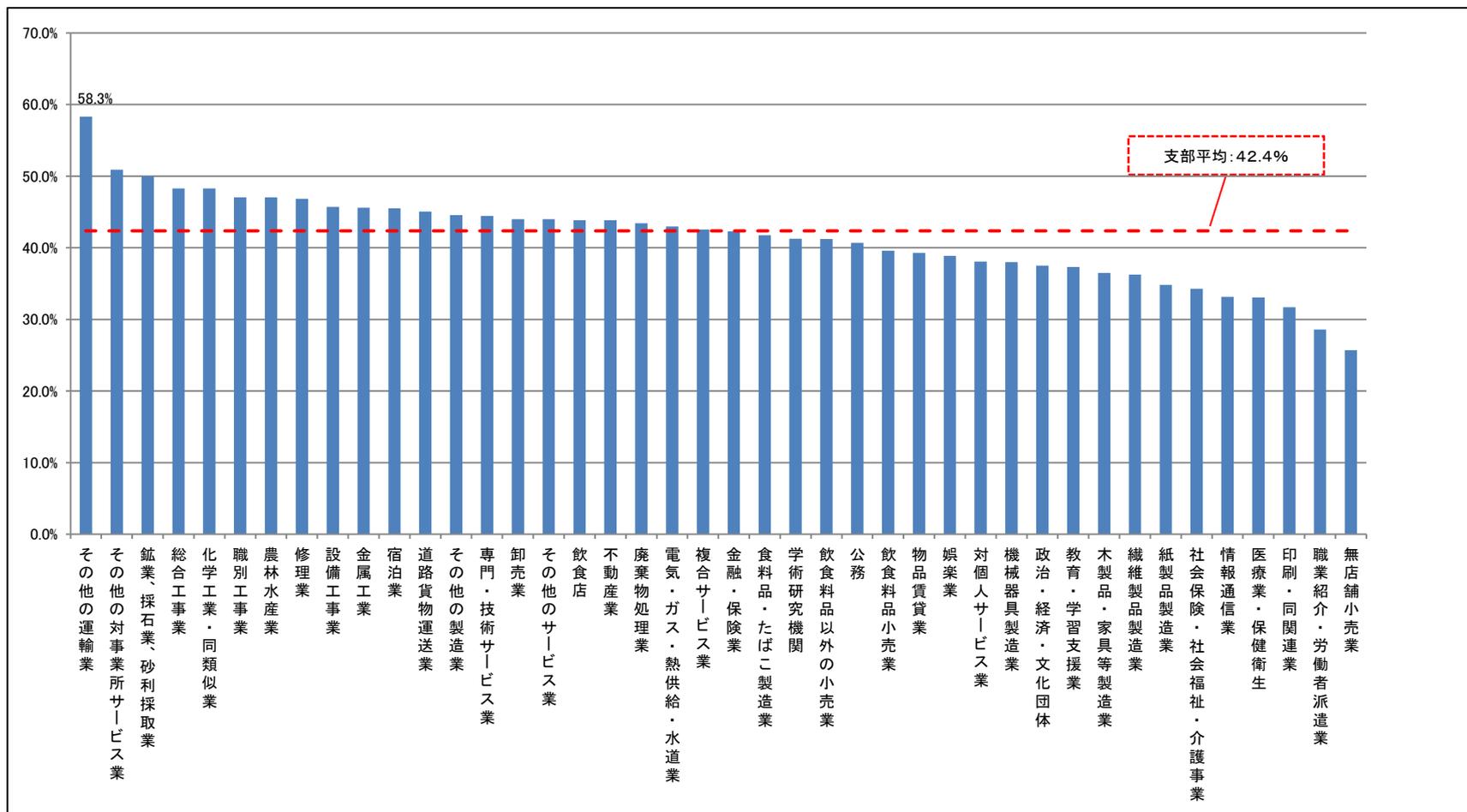
※データ : 平成26年度(生活習慣病予防)健診受診者リスト
平成26年度特定健診(事業者健診)受診者リスト

業態分類は「健康保険及び厚生年金の業態分類標準」による

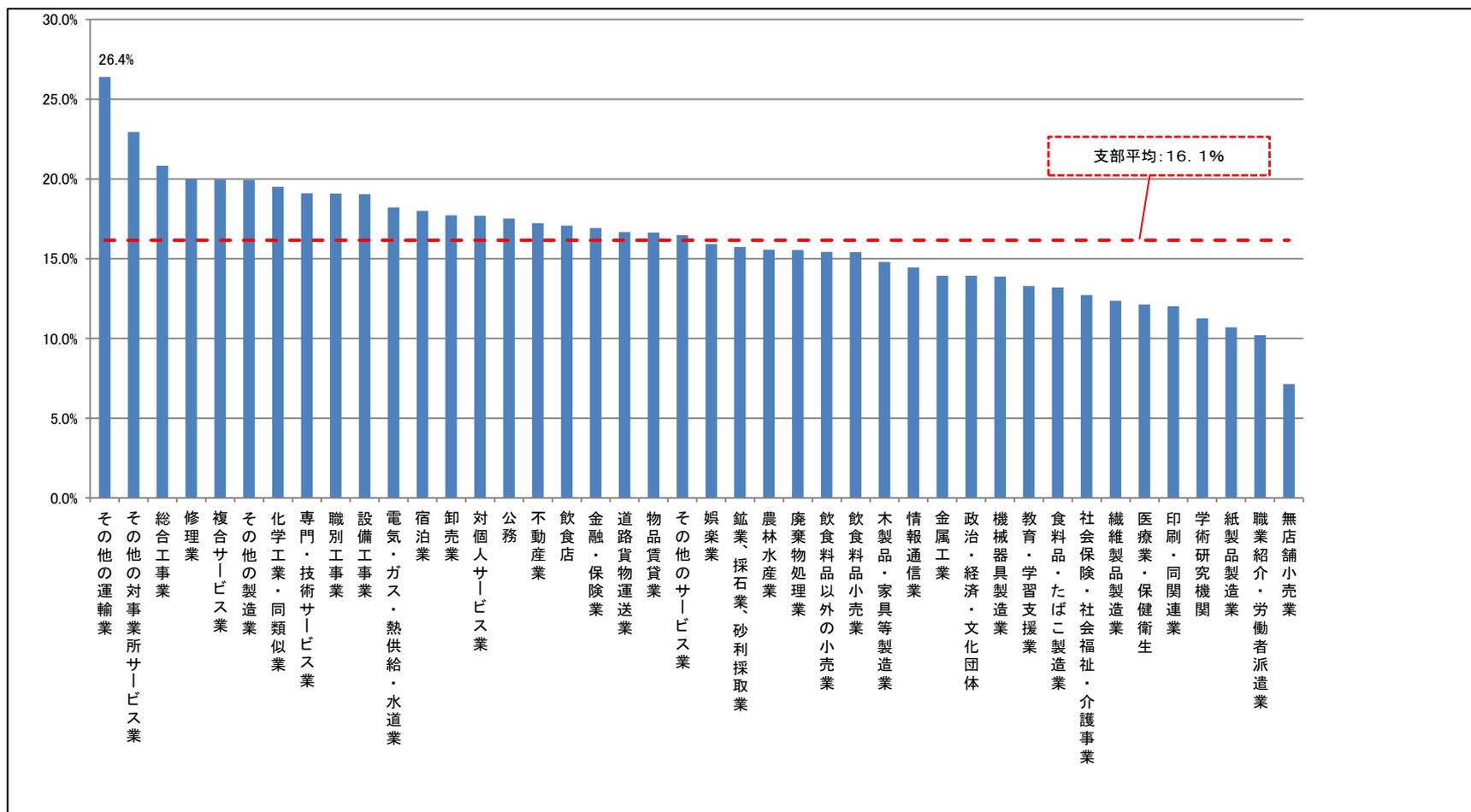
(2) 腹囲のリスク保有率



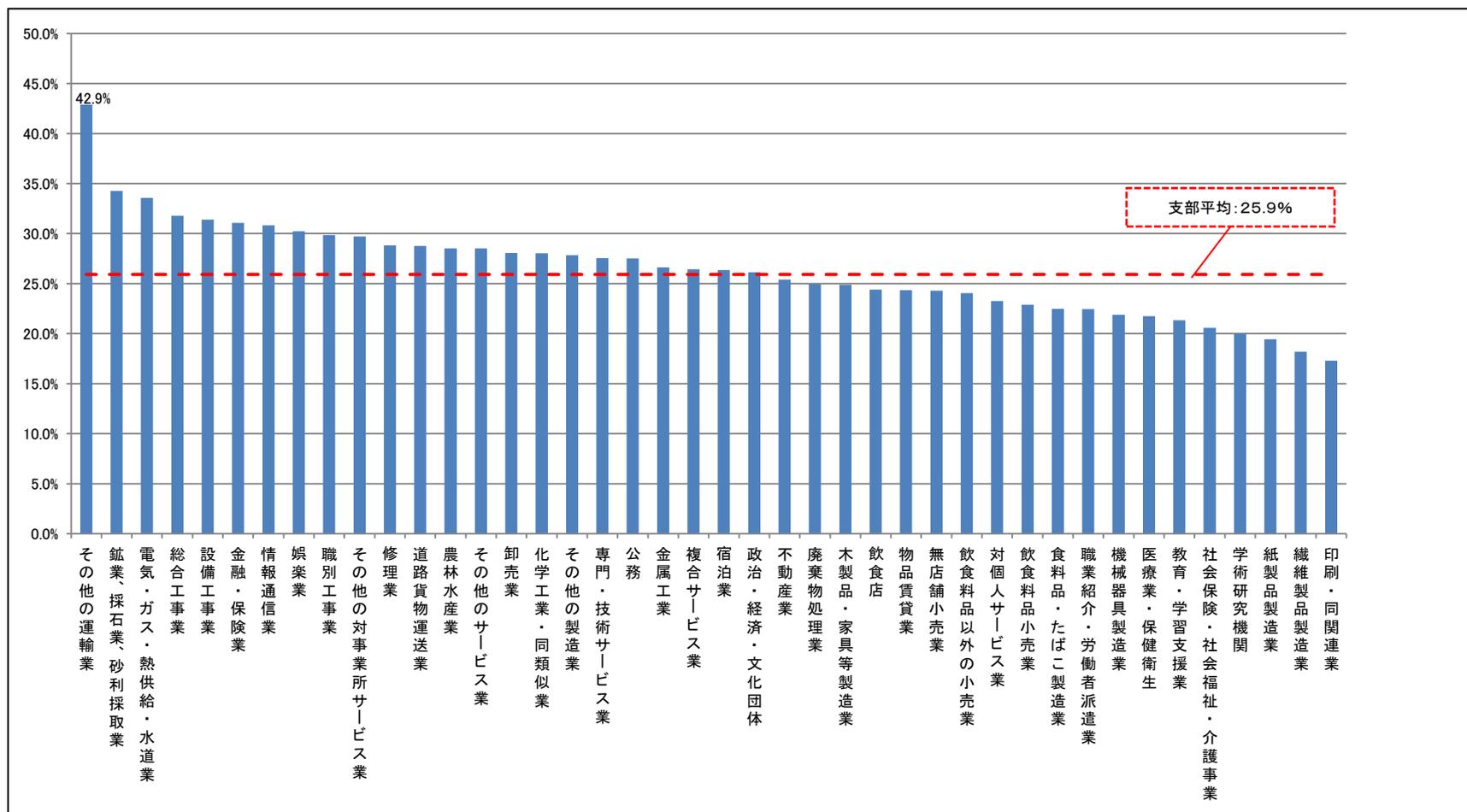
(3) 血圧のリスク保有率



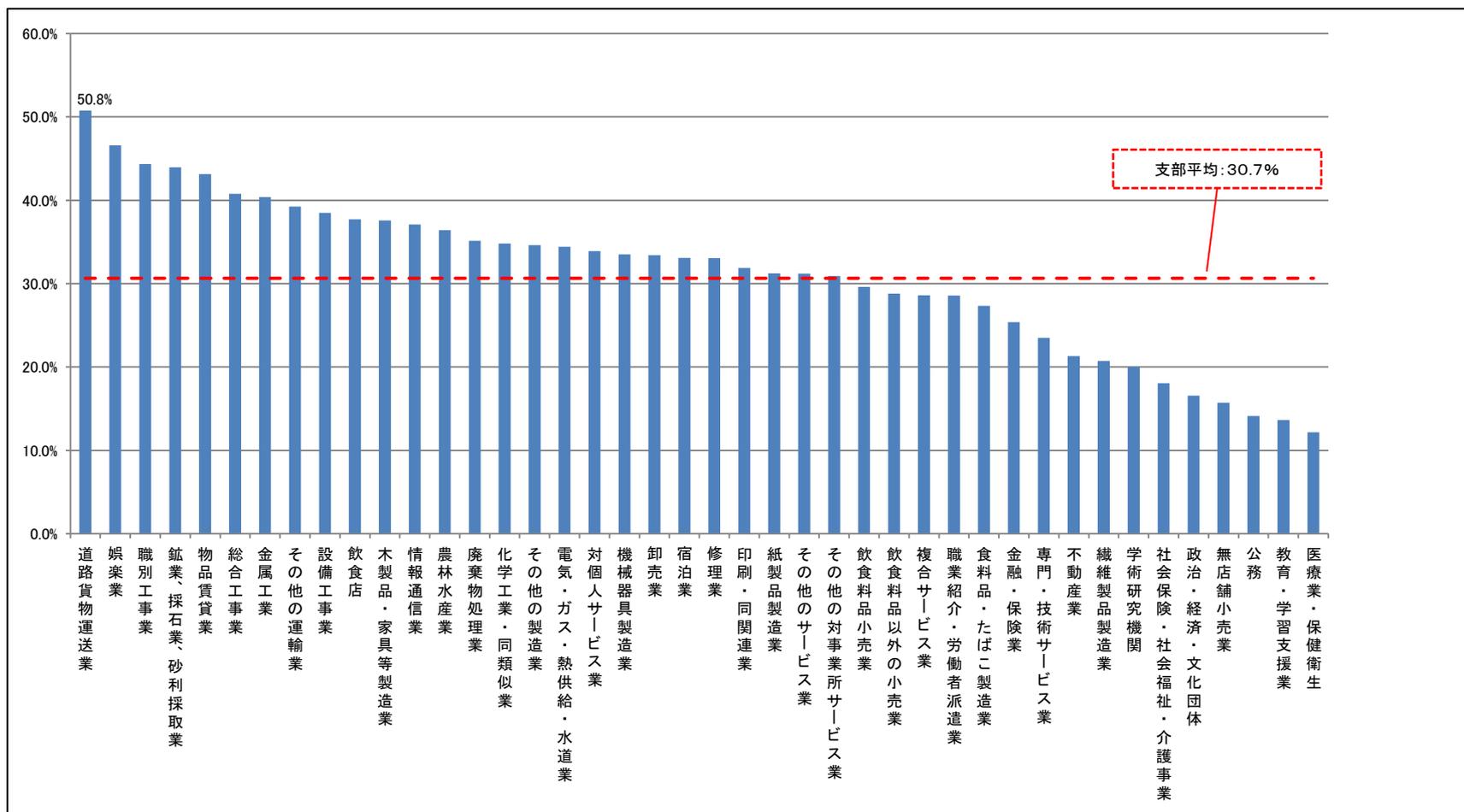
(4)代謝のリスク保有率



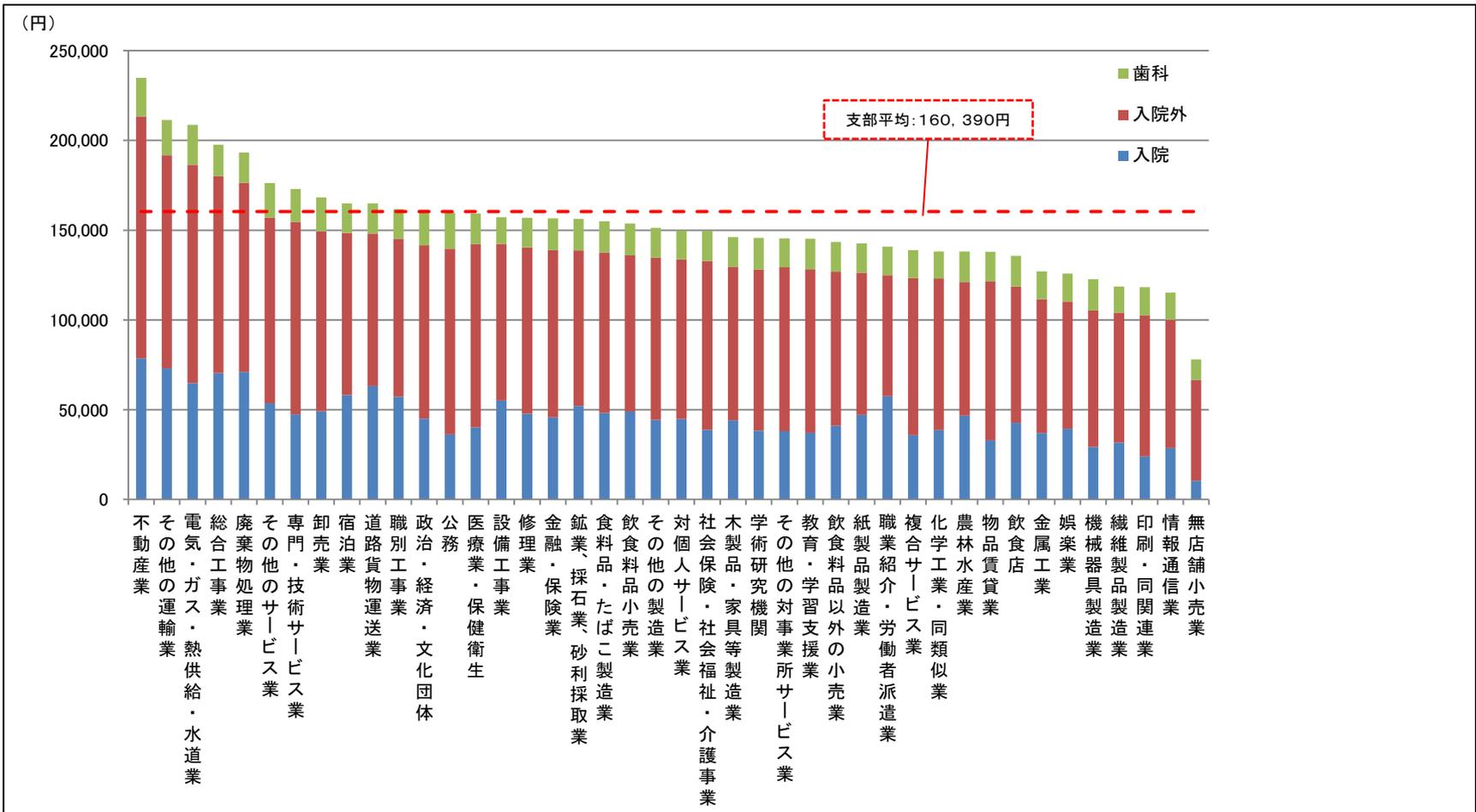
(5) 脂質のリスク保有率



(6)喫煙率



2. 業態分類別1人当たり医療費(平成26年度)



..... 医療費が多い(下位5位)

..... 医療費が少ない(上位5位)

【平成26年度 業態別被保険者1人当たり医療費】

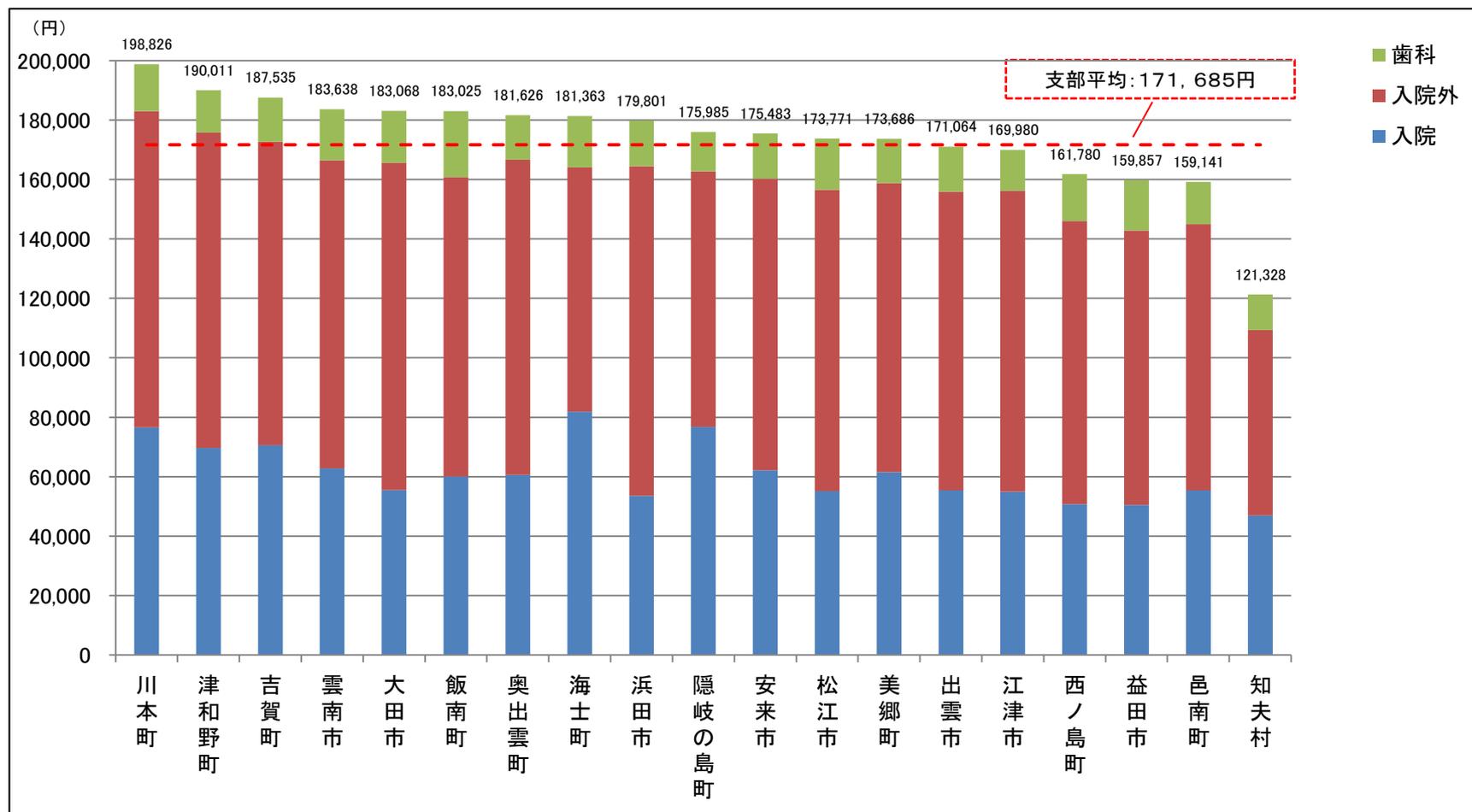
	業態名称	事業所数		被保険者数		入院		外来		歯科		合計	
		事業所数	構成割合	被保険者数	構成割合	入院	順位	外来	順位	歯科	順位	合計	順位
1	不動産業	228	2.2%	653	0.4%	78,688	42	134,670	42	21,497	41	234,855	42
2	その他の運輸業	135	1.3%	2,516	1.7%	72,980	41	118,709	40	19,662	39	211,352	41
3	電気・ガス・熱供給・水道業	79	0.7%	798	0.5%	64,840	38	121,622	41	22,177	42	208,640	40
4	総合工事業	940	8.9%	11,511	7.7%	70,514	39	109,599	39	17,500	29	197,612	39
5	廃棄物処理業	108	1.0%	1,861	1.2%	71,117	40	105,285	37	16,883	22	193,285	38
6	その他のサービス業	228	2.2%	1,943	1.3%	53,606	32	103,409	36	19,292	37	176,307	37
7	専門・技術サービス業	417	4.0%	2,819	1.9%	47,496	26	107,140	38	18,260	35	172,896	36
8	卸売業	563	5.3%	5,245	3.5%	49,049	30	100,244	33	19,026	36	168,319	35
9	宿泊業	146	1.4%	1,967	1.3%	58,215	36	90,182	26	16,524	16	164,921	34
10	道路貨物運送業	241	2.3%	4,576	3.0%	63,135	37	84,995	13	16,752	21	164,881	33
11	職別工事業	561	5.3%	4,158	2.8%	57,307	34	87,966	20	16,455	15	161,728	32
12	政治・経済・文化団体	393	3.7%	2,036	1.4%	44,980	22	96,642	32	19,619	38	161,241	31
13	公務	108	1.0%	5,707	3.8%	36,239	8	103,368	35	20,142	40	159,749	30
14	医療業・保健衛生	406	3.9%	10,835	7.2%	40,136	16	102,144	34	16,994	25	159,273	29
15	設備工事業	428	4.1%	4,621	3.1%	55,161	33	87,204	18	14,787	3	157,151	28
16	修理業	296	2.8%	1,847	1.2%	47,761	27	92,687	29	16,533	18	156,981	27
17	金融・保険業	112	1.1%	1,111	0.7%	45,838	23	93,130	30	17,599	33	156,566	26
18	鉱業・採石業・砂利採取業	50	0.5%	470	0.3%	52,137	31	86,597	16	17,593	31	156,327	25
19	食料品・たばこ製造業	374	3.5%	5,488	3.7%	48,228	28	89,281	23	17,505	30	155,014	24
20	飲食料品小売業	327	3.1%	2,459	1.6%	48,924	29	87,143	17	17,703	34	153,770	23

	業態名称	事業所数		被保険者数		入院		外来		歯科		合計	
			構成割合		構成割合		順位		順位		順位		順位
21	その他の製造業	134	1.3%	1,599	1.1%	44,481	20	90,134	25	16,674	20	151,289	22
22	対個人サービス業	255	2.4%	2,148	1.4%	44,942	21	88,809	21	16,116	12	149,867	21
23	社会保険・社会福祉・介護事業	644	6.1%	20,885	13.9%	38,870	14	93,905	31	16,940	23	149,715	20
24	木製品・家具等製造業	161	1.5%	1,953	1.3%	44,073	19	85,511	14	16,650	19	146,233	19
25	学術研究機関	27	0.3%	152	0.1%	38,341	12	89,759	24	17,596	32	145,696	18
26	その他の対事業所サービス業	142	1.3%	4,601	3.1%	38,089	11	91,204	28	16,048	11	145,341	17
27	教育・学習支援業	170	1.6%	2,186	1.5%	37,090	10	91,131	27	17,001	26	145,222	16
28	飲食料品以外の小売業	1,155	11.0%	11,664	7.8%	41,020	17	85,889	15	16,528	17	143,437	15
29	紙製品製造業	30	0.3%	749	0.5%	47,109	25	79,219	11	16,317	13	142,645	14
30	職業紹介・労働者派遣業	19	0.2%	193	0.1%	57,667	35	67,311	2	15,955	10	140,932	13
31	複合サービス業	89	0.8%	4,713	3.1%	35,799	7	87,473	19	15,604	6	138,876	12
32	化学工業・同類似業	91	0.9%	1,890	1.3%	38,691	13	84,452	12	15,035	4	138,178	11
33	農林水産業	278	2.6%	2,446	1.6%	46,682	24	74,445	6	16,970	24	138,097	10
34	物品賃貸業	55	0.5%	1,011	0.7%	32,855	6	88,820	22	16,337	14	138,012	9
35	飲食店	355	3.4%	2,330	1.6%	42,697	18	75,903	8	17,152	27	135,752	8
36	金属工業	94	0.9%	2,581	1.7%	37,021	9	74,517	7	15,613	7	127,151	7
37	娯楽業	72	0.7%	1,304	0.9%	39,363	15	70,853	3	15,643	8	125,858	6
38	機械器具製造業	252	2.4%	9,119	6.1%	29,337	4	75,951	9	17,356	28	122,644	5
39	繊維製品製造業	124	1.2%	2,052	1.4%	31,641	5	72,506	5	14,457	2	118,604	4
40	印刷・同関連業	86	0.8%	1,200	0.8%	23,919	2	78,524	10	15,842	9	118,286	3
41	情報通信業	140	1.3%	2,635	1.8%	28,669	3	71,417	4	15,127	5	115,213	2
42	無店舗小売業	31	0.3%	174	0.1%	10,534	1	56,126	1	11,306	1	77,965	1

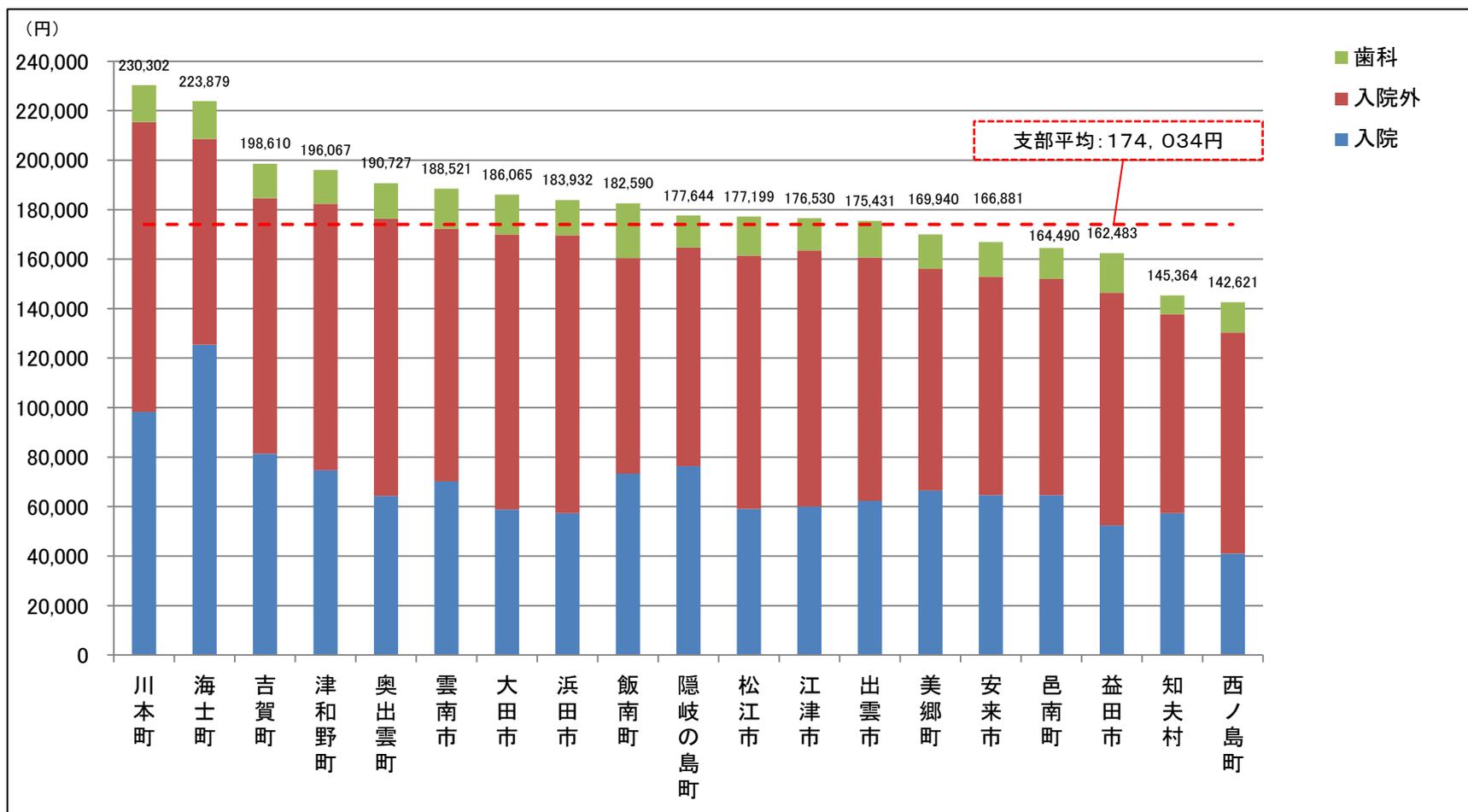
V. 市町村別の分析

1.市町村別医療費(平成26年度)

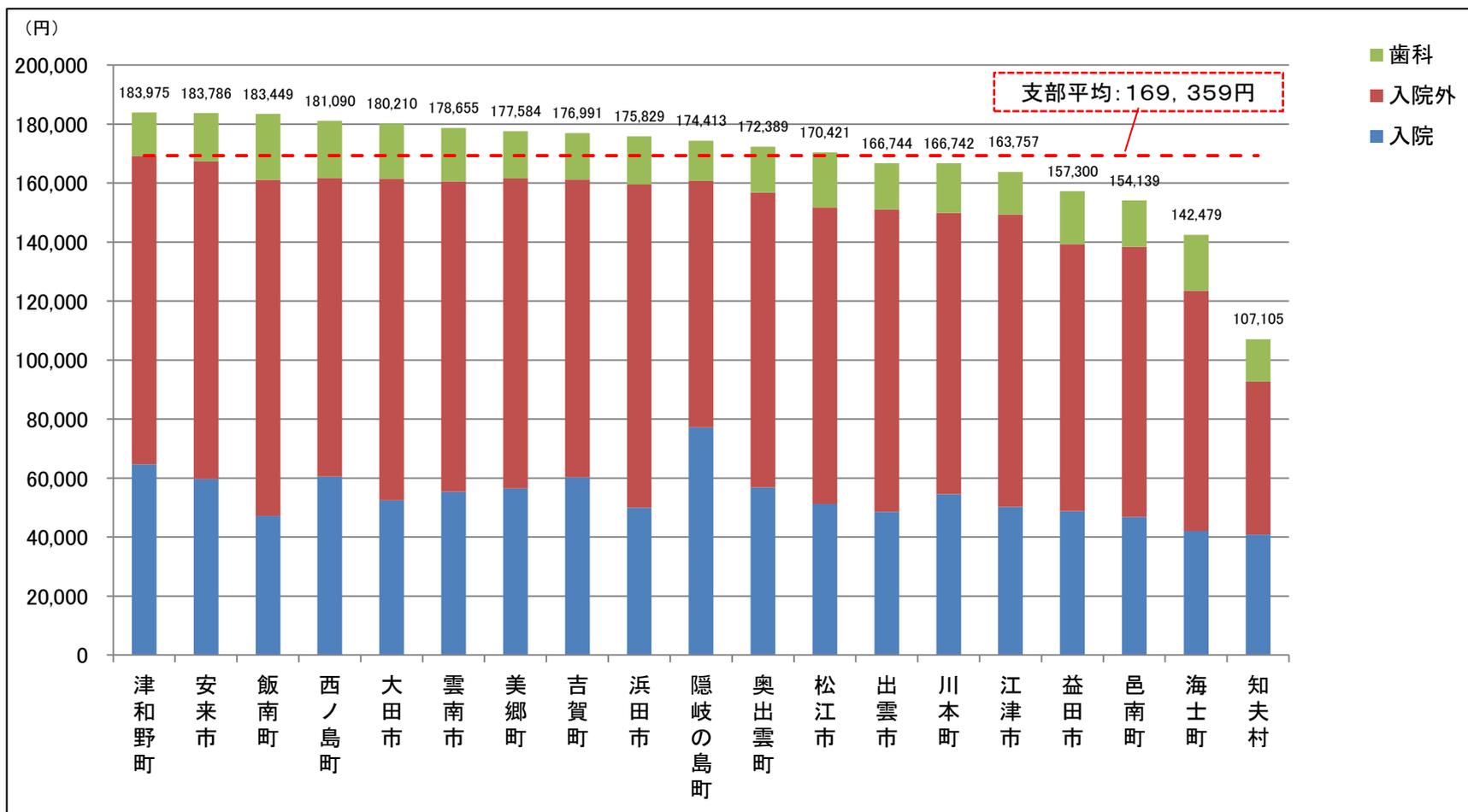
(1)加入者1人当たり医療費



(2) 加入者1人当たり医療費(男性)

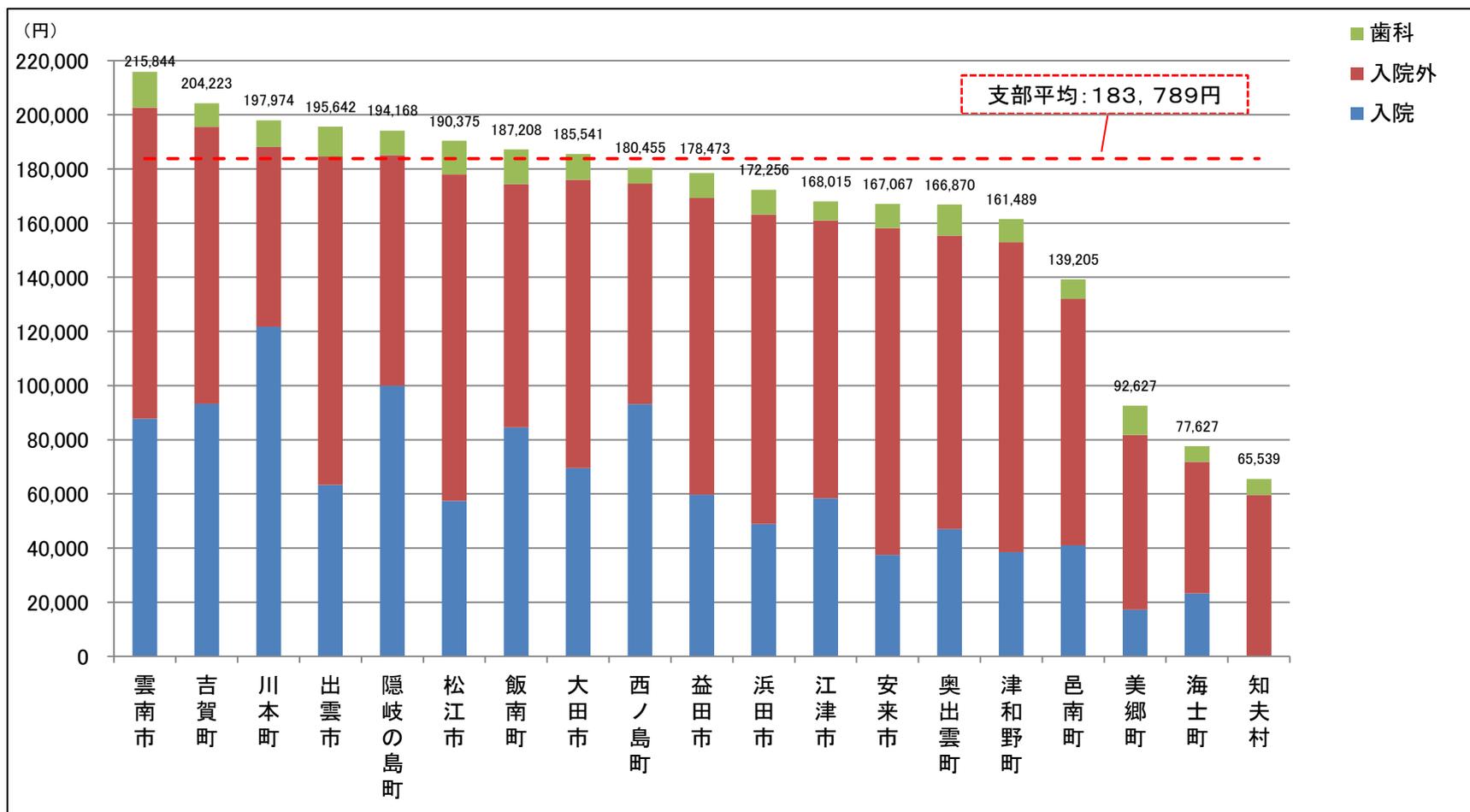


(3) 加入者1人当たり医療費(女性)

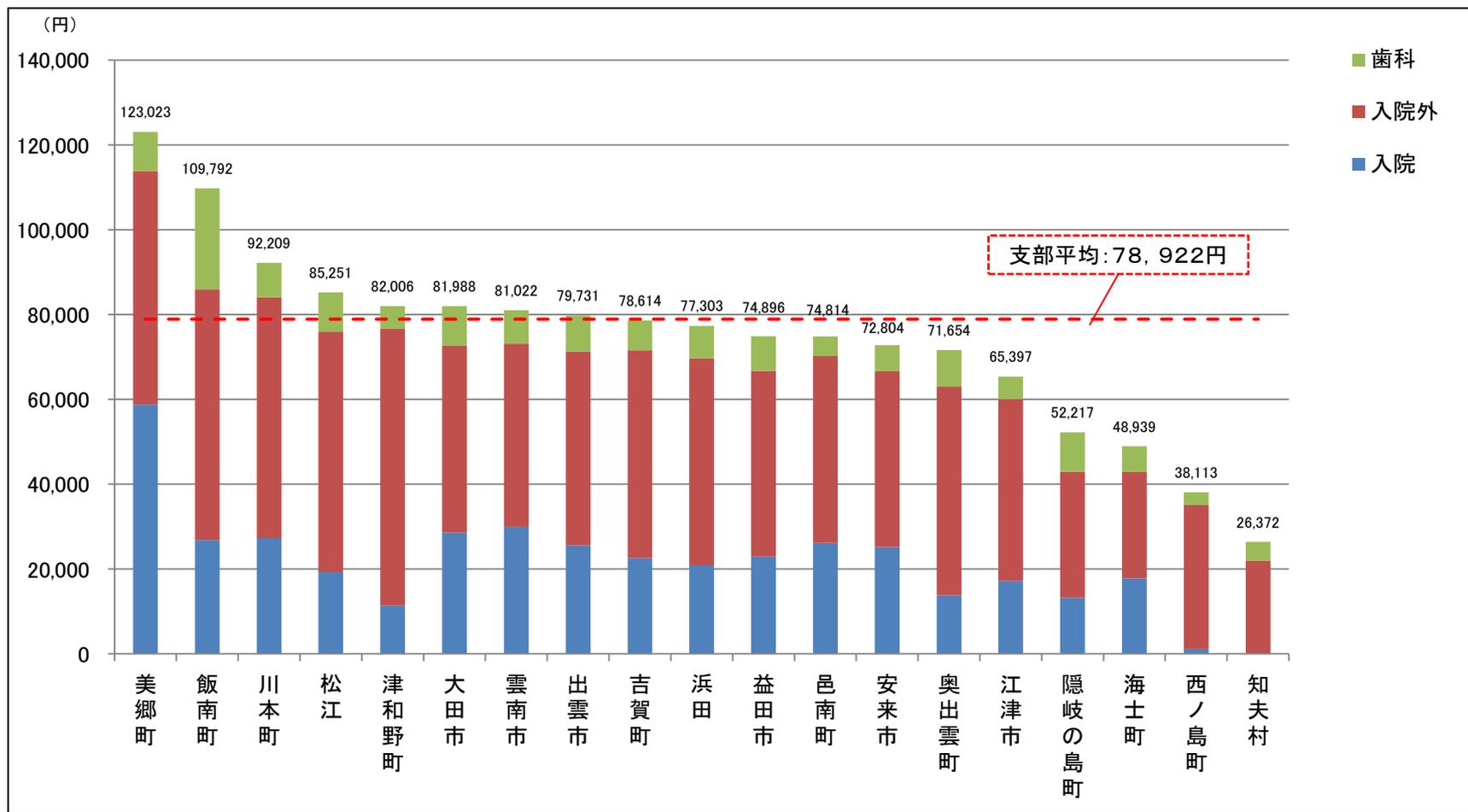


2.市町村別 年齢階級別医療費(平成26年度)

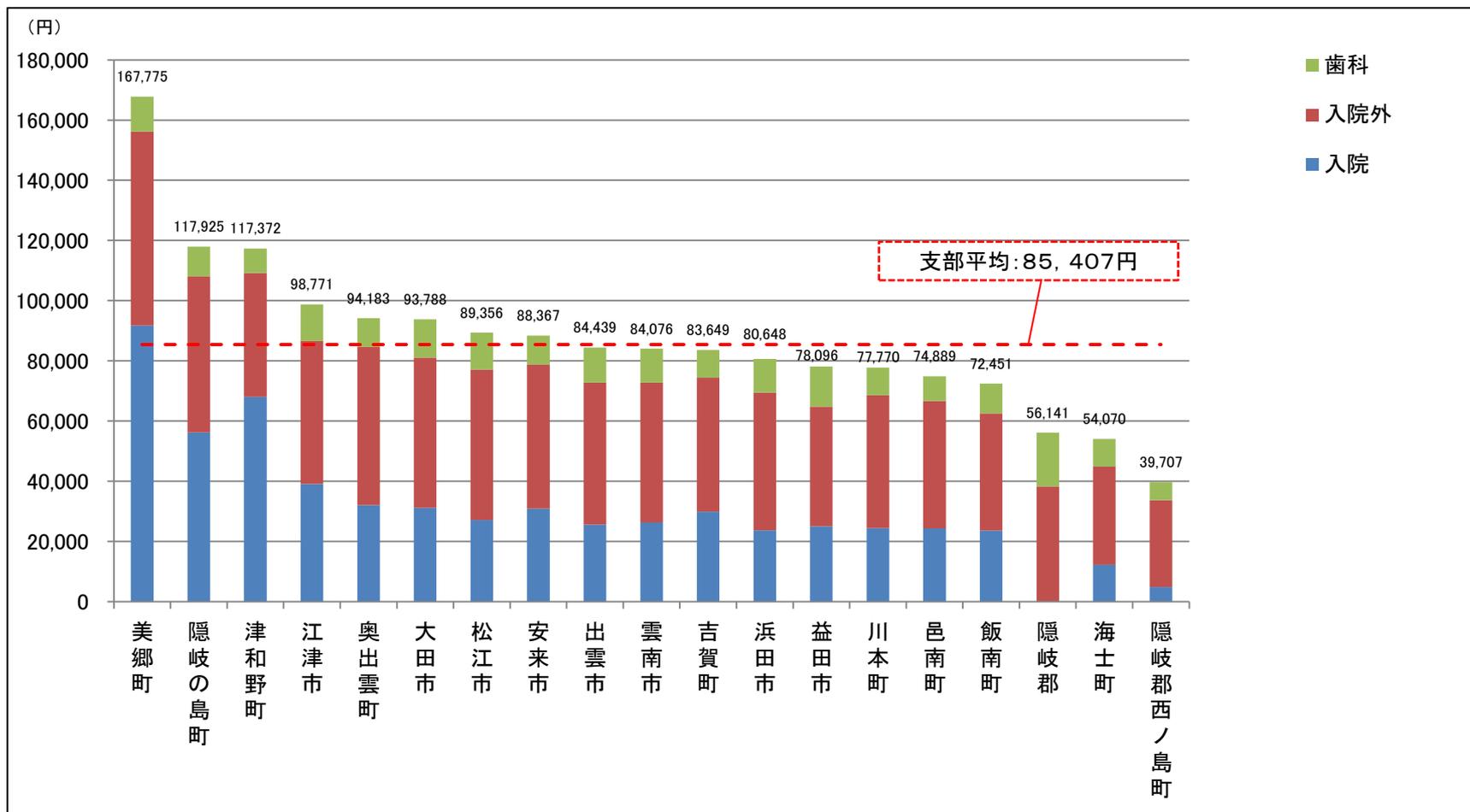
(1)0～9歳の加入者1人当たり医療費



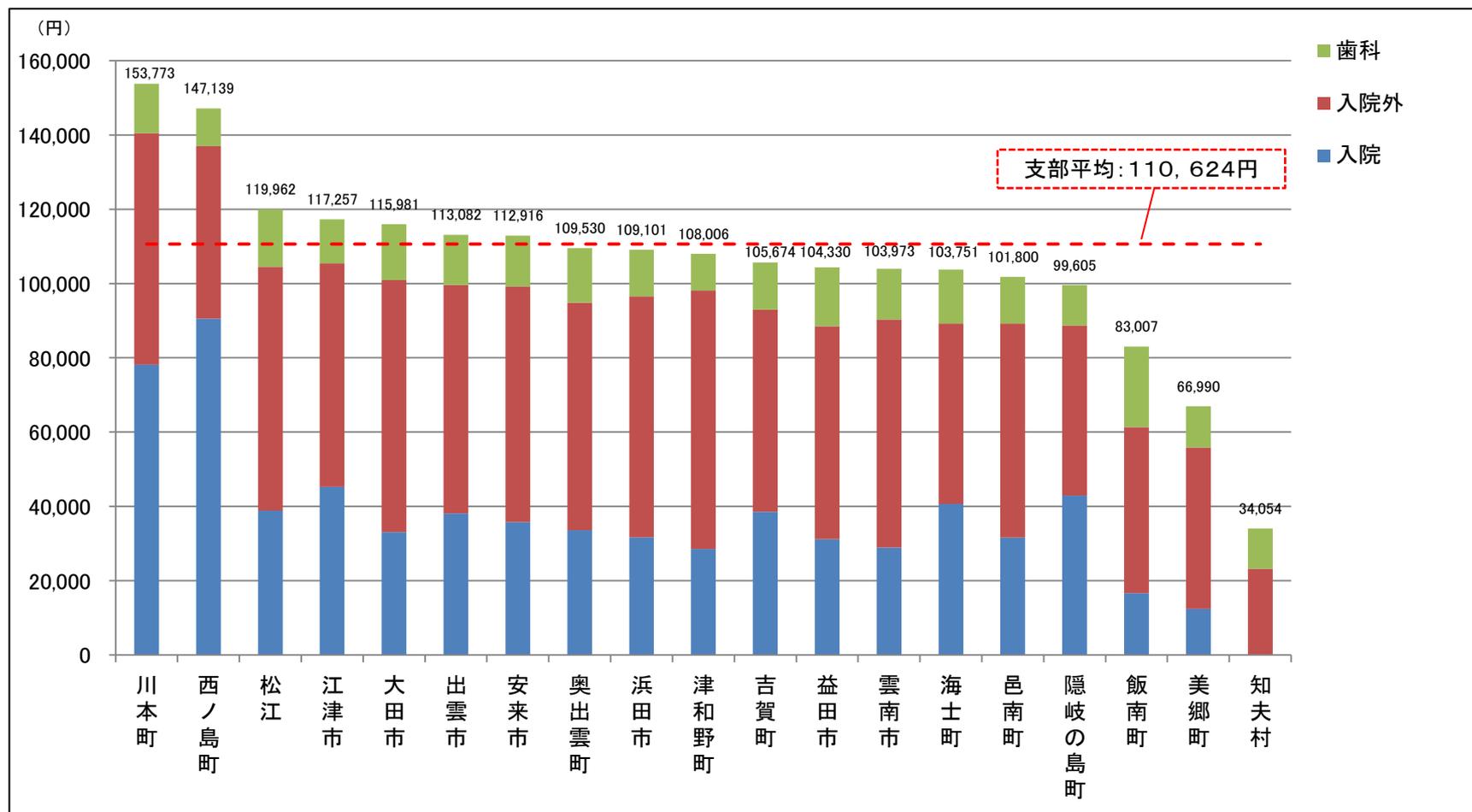
(2) 10～19歳の加入者1人当たり医療費



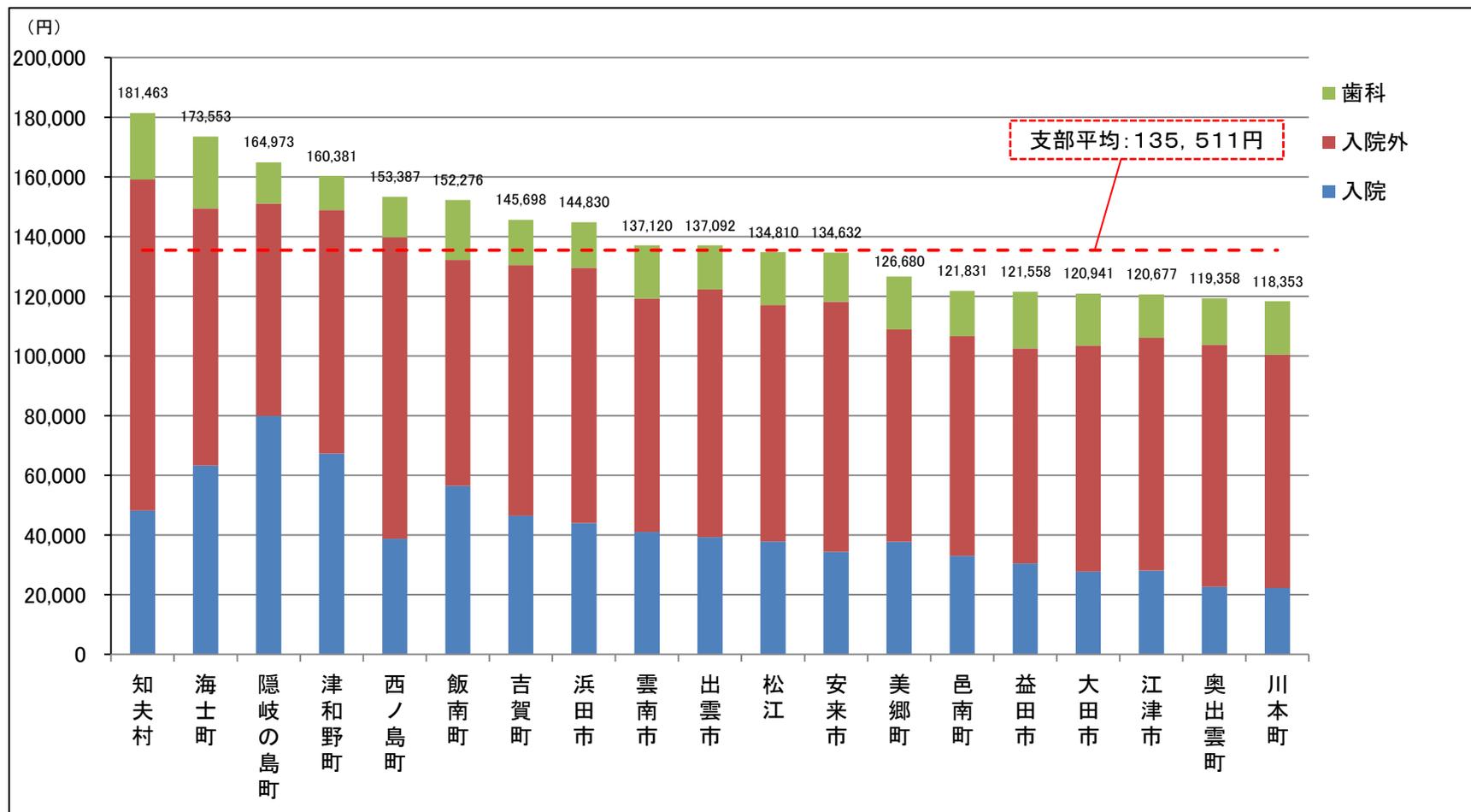
(3) 20～29歳の加入者1人当たり医療費



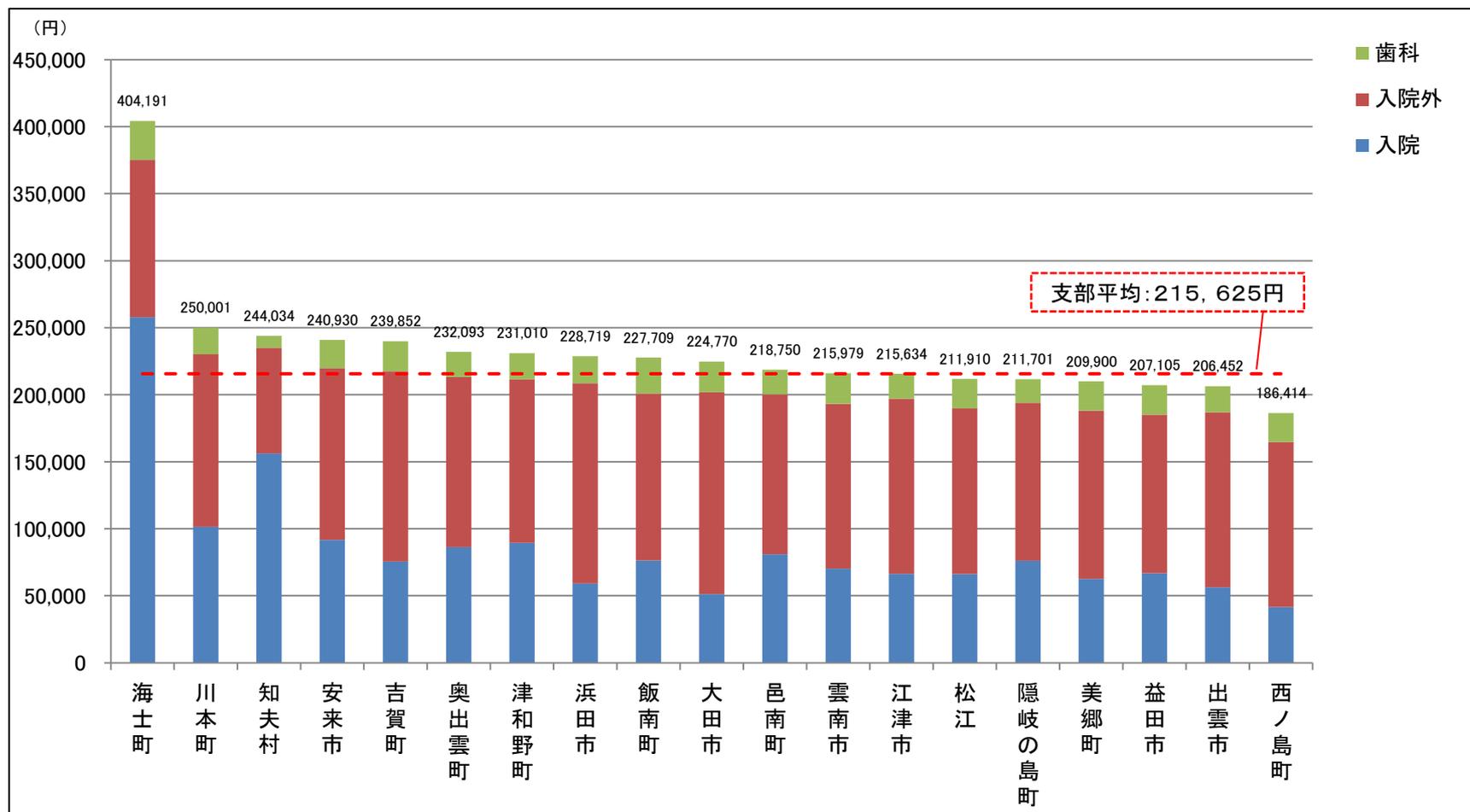
(4) 30～39歳の加入者1人当たり医療費



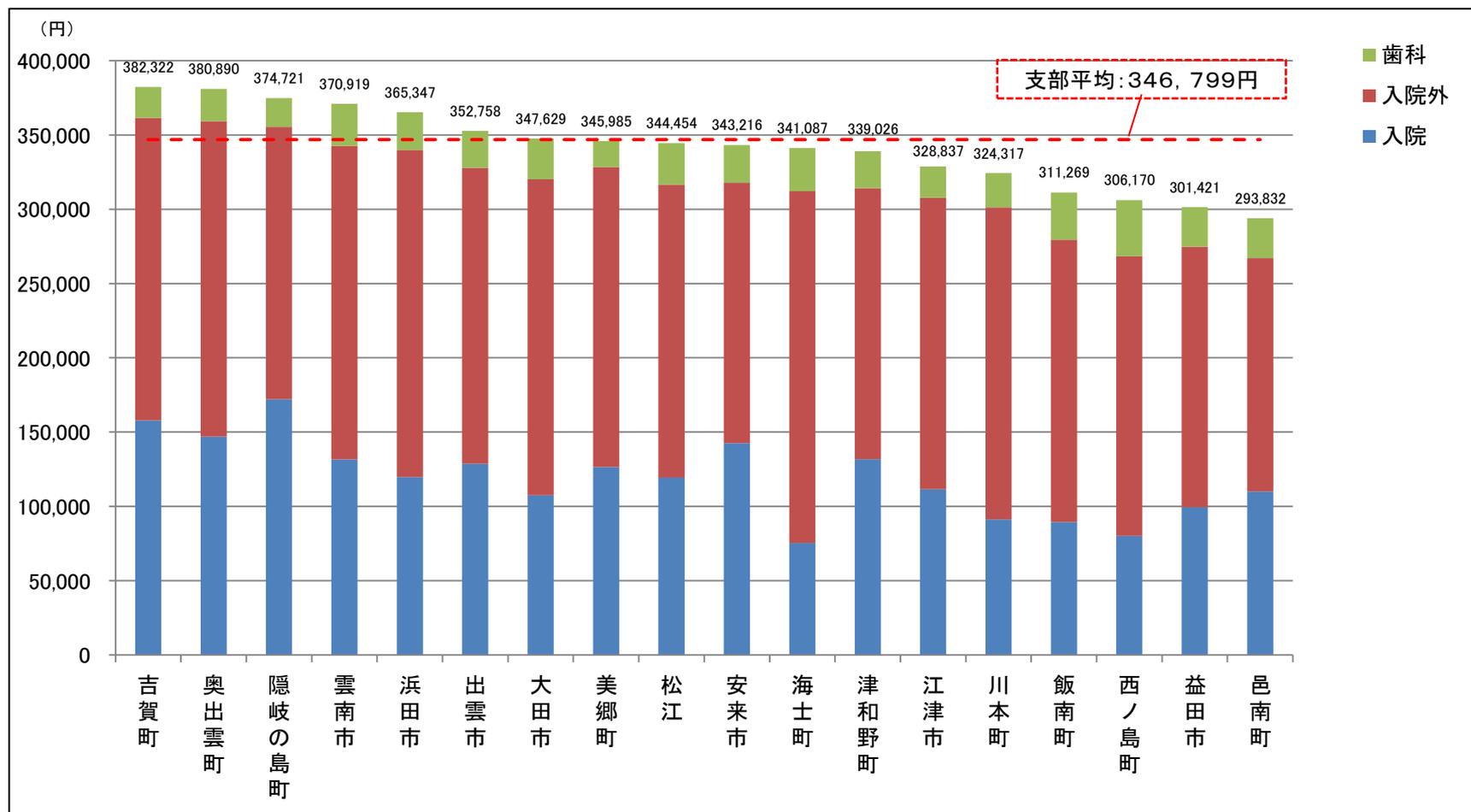
(5) 40～49歳の加入者1人当たり医療費



(6) 50～59歳の加入者1人当たり医療費

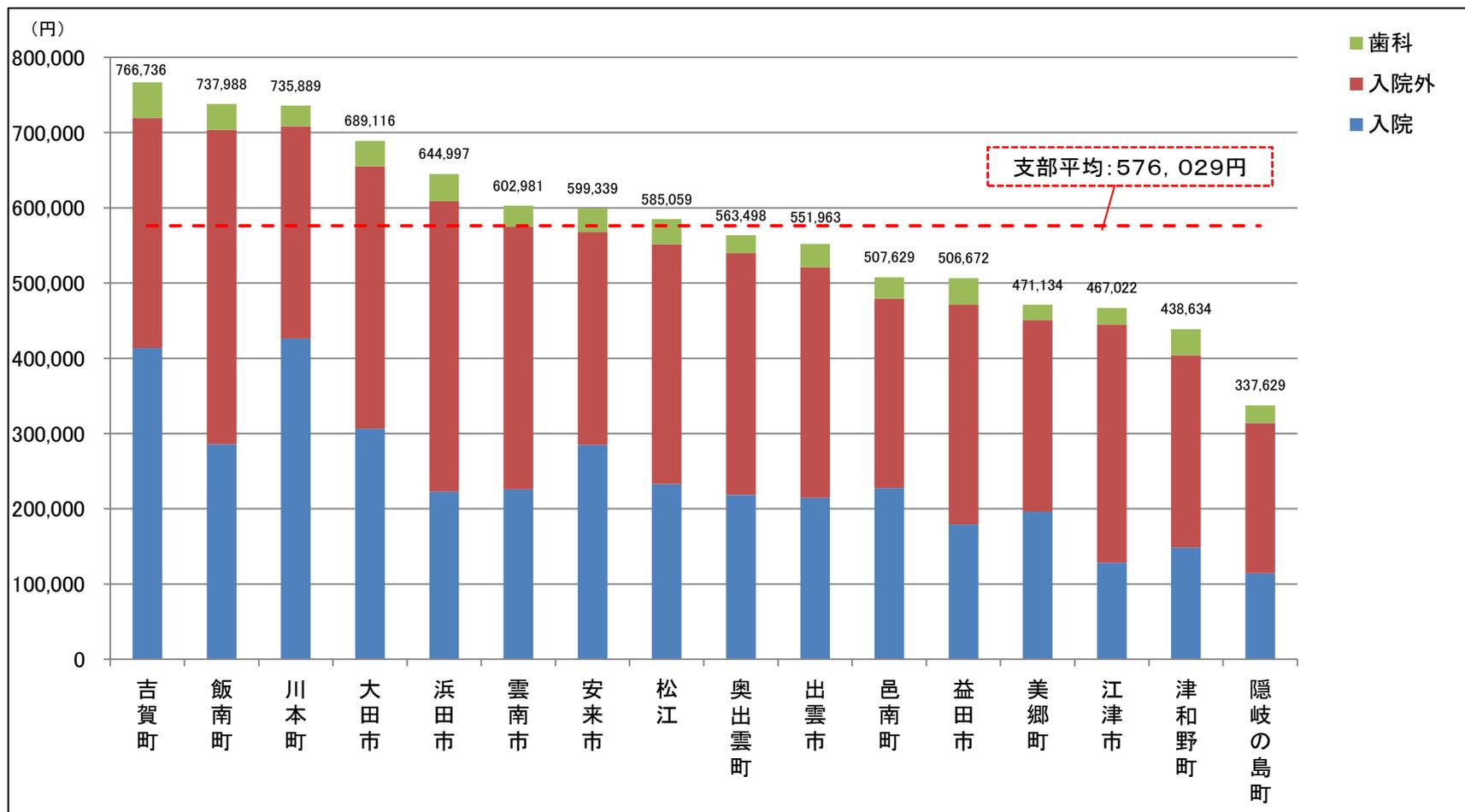


(7) 60～69歳の加入者1人当たり医療費



※知夫村は加入者が少ないため、個人情報に配慮して除外しています。

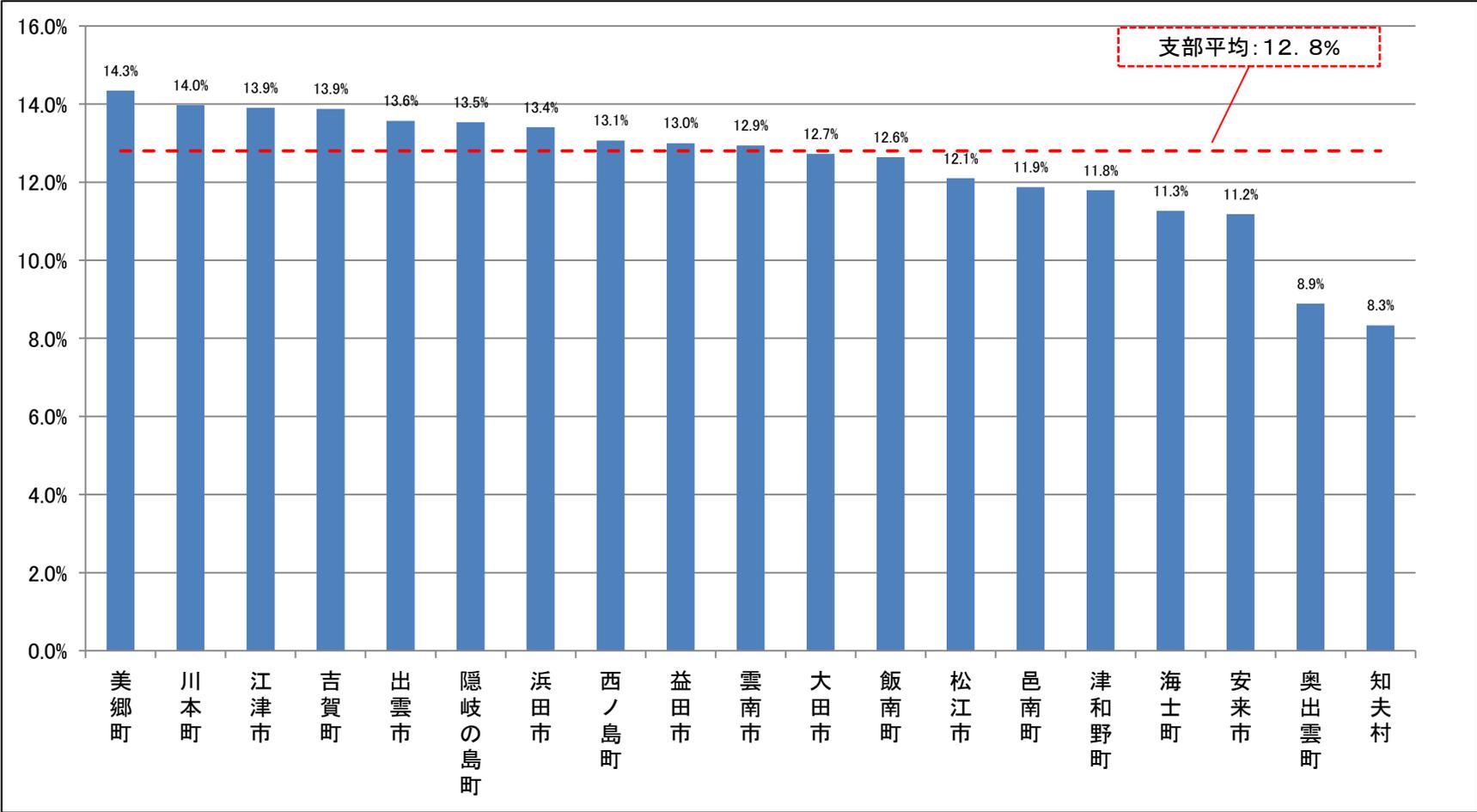
(7) 70～74歳の加入者1人当たり医療費



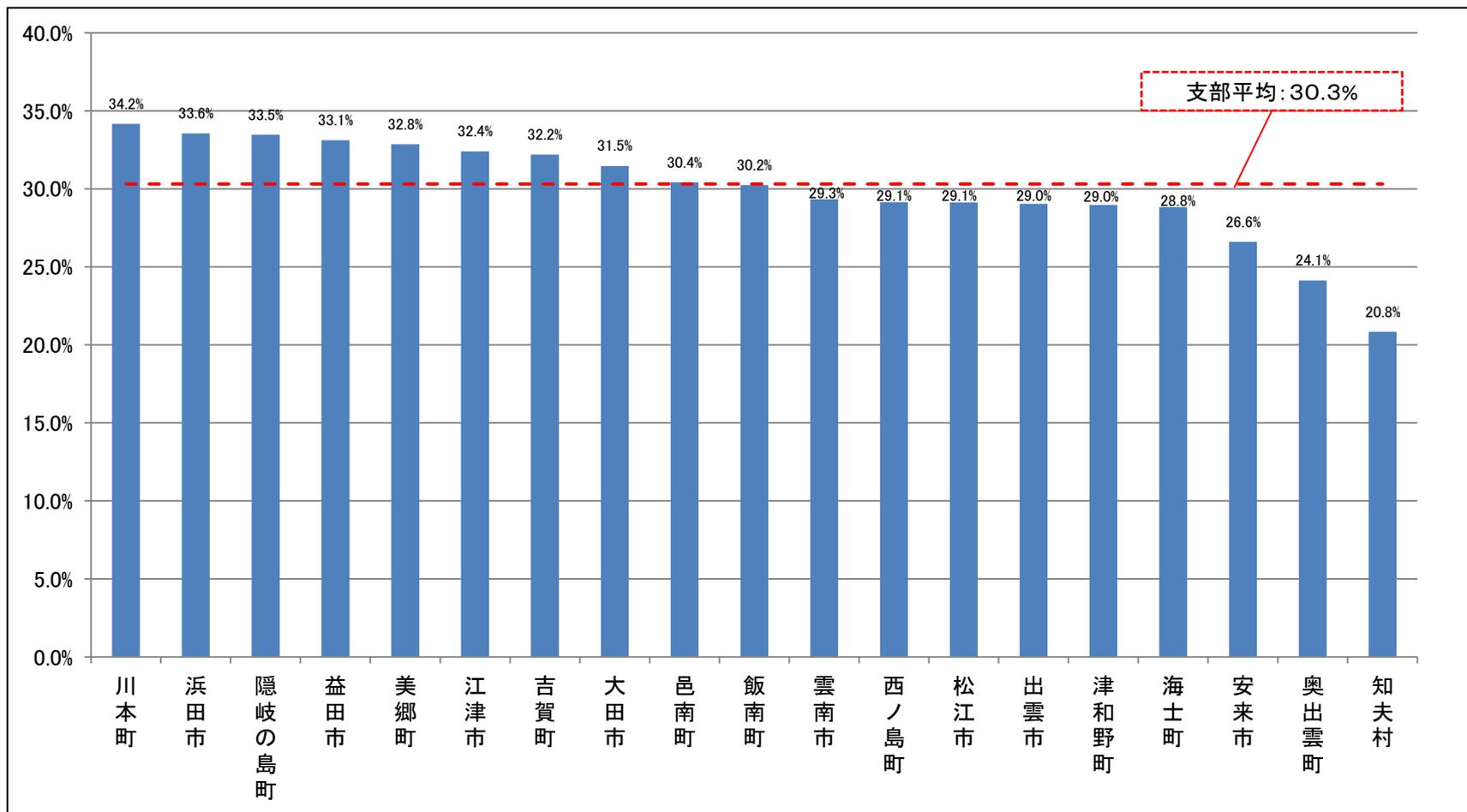
※海士町、西ノ島町、知夫村は加入者が少ないため、個人情報に配慮して除外しています。

3.市町村別リスク保有率【被保険者】（平成26年度）

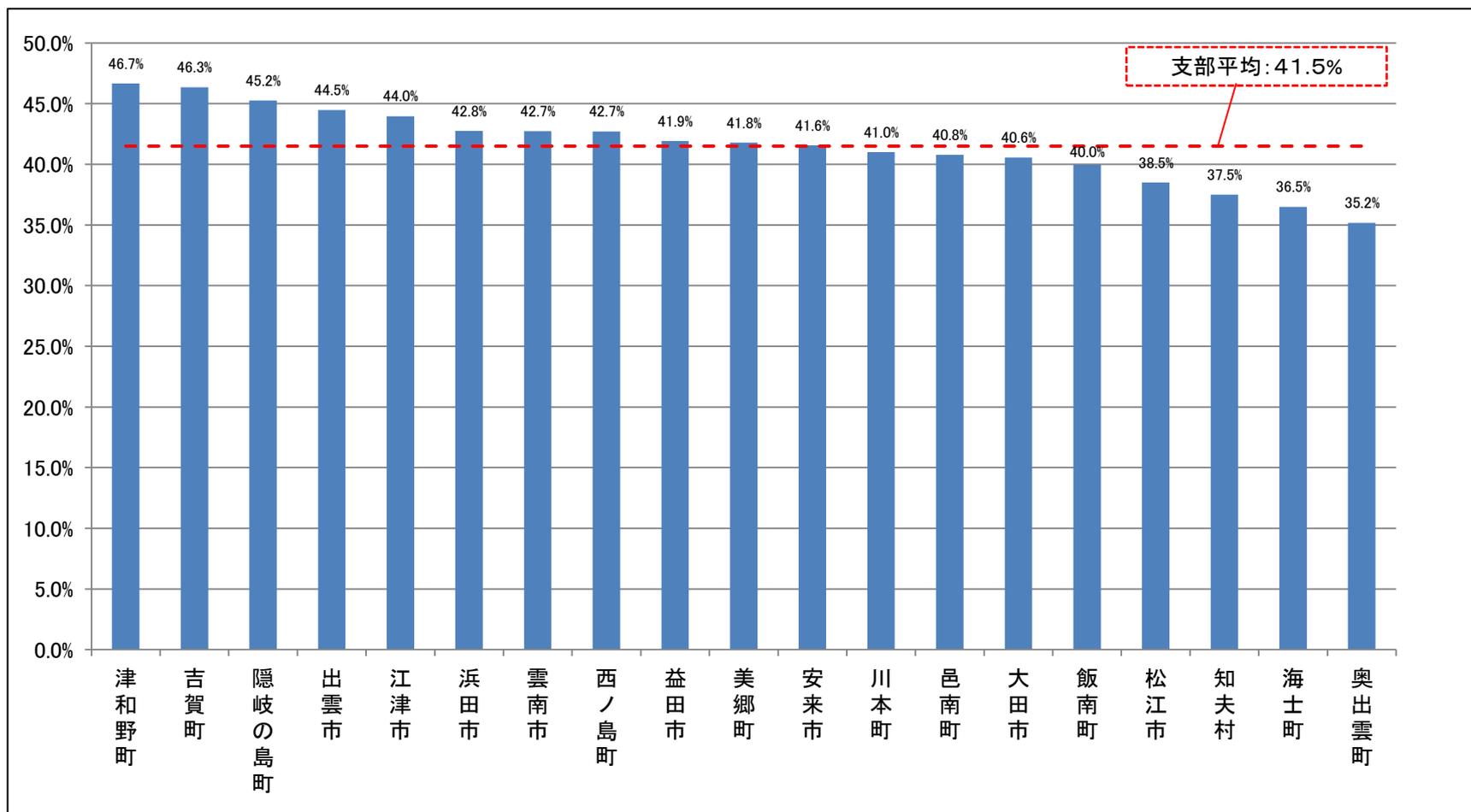
(1)メタリックシンドロームのリスク保有率



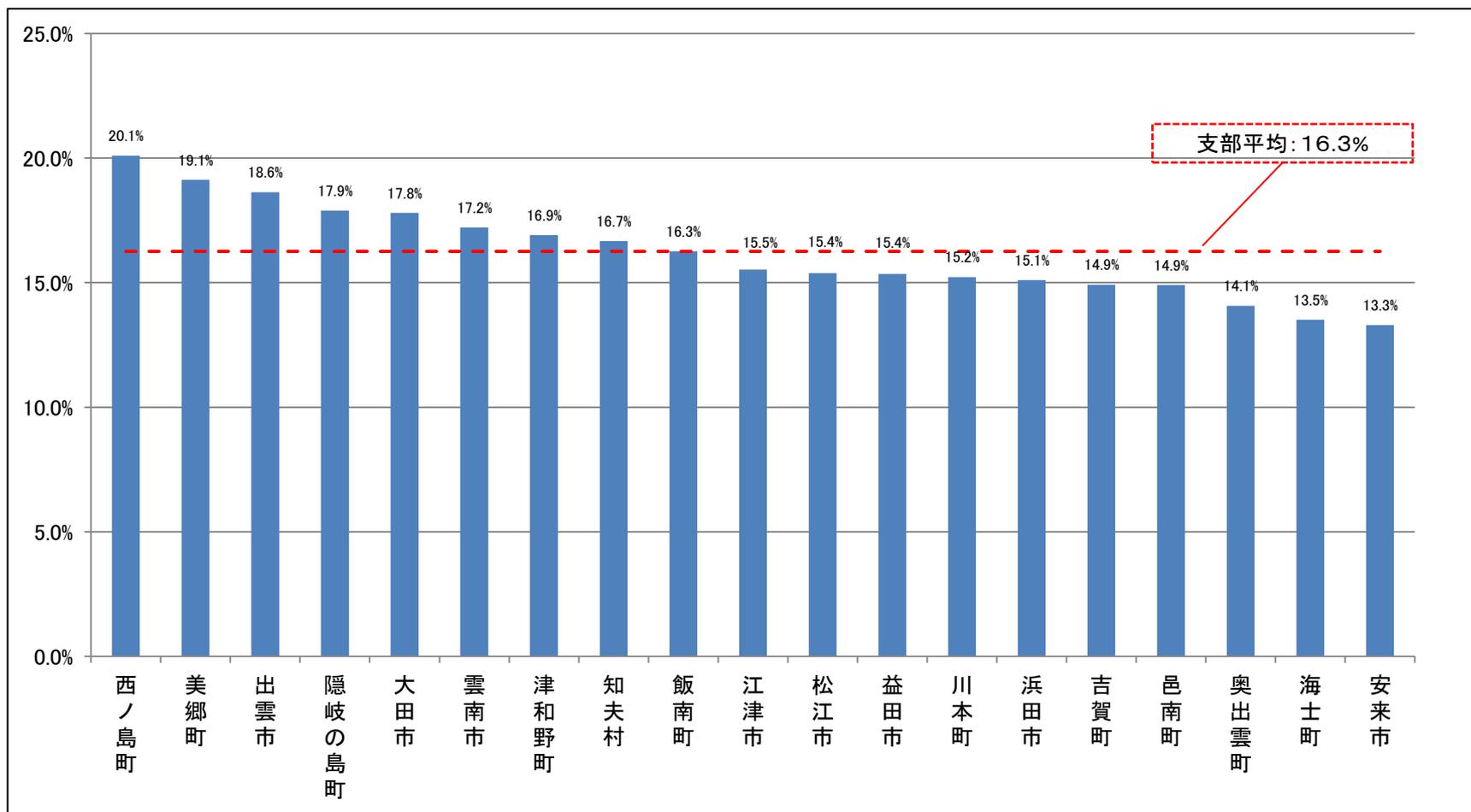
(2) 腹囲のリスク保有率



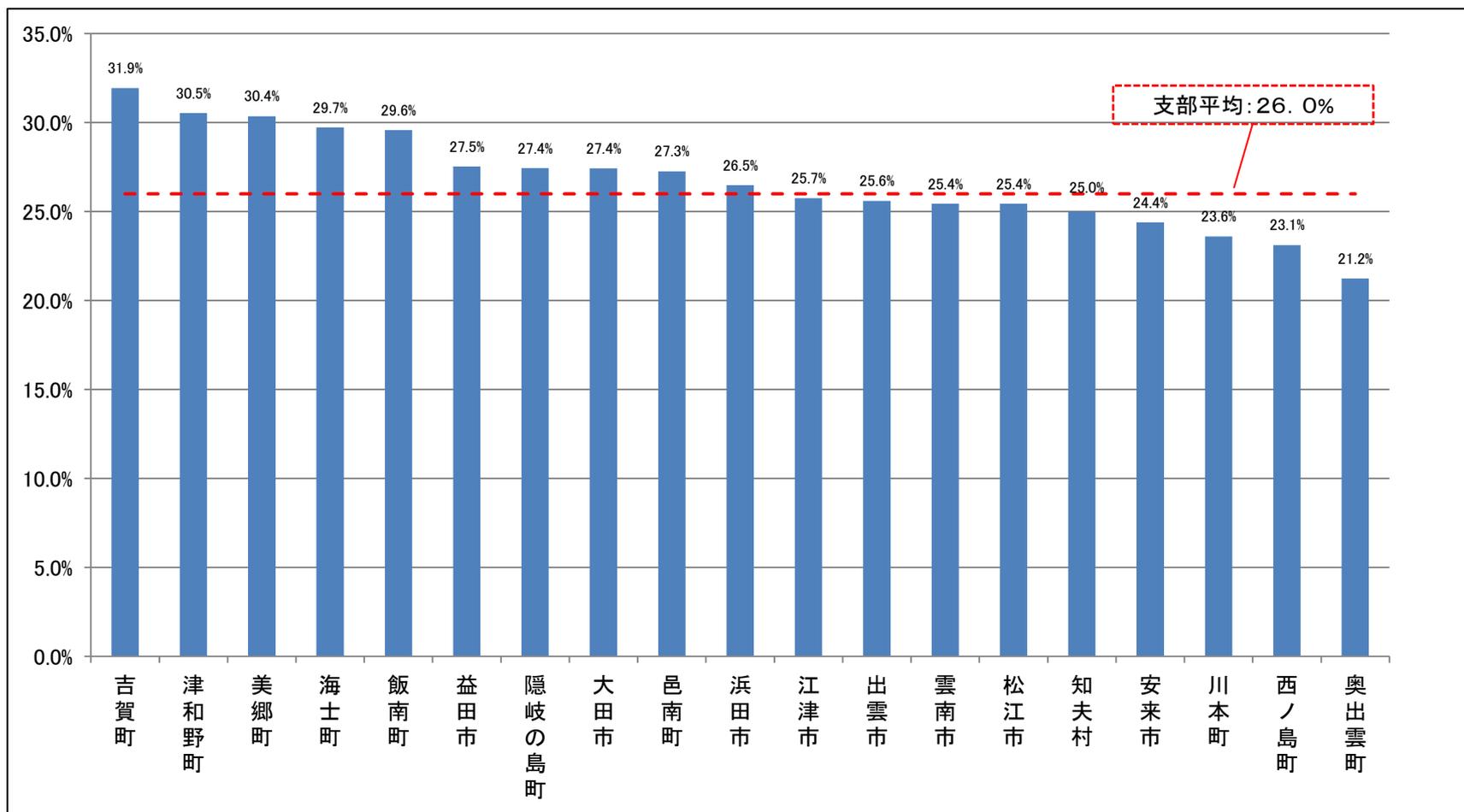
(3) 血圧のリスク保有率



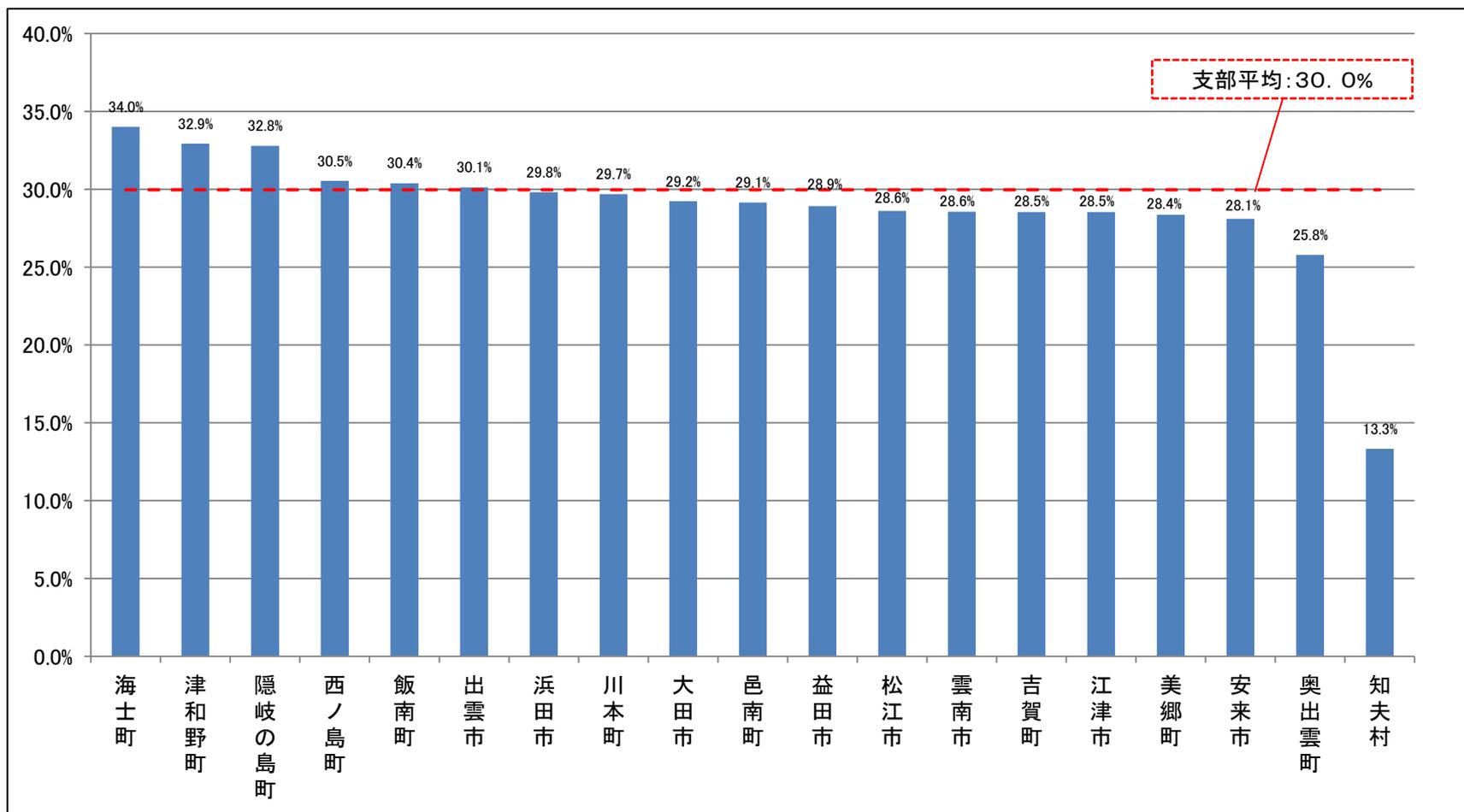
(4)代謝のリスク保有率



(5)脂質のリスク保有率



(5)喫煙率



VI 島根支部における傾向と状況

- 1人当たり医療費については、入院医療費が全国を大きく上回っている。
- 医療機関への受診率が、入院外、入院ともに全国より高く、特に入院医療費については、受診率の高さと1件当たり日数の長さが、医療費が高い要因となっている。
- 入院医療費は、すべての年代(10歳刻み)で全国の医療費を上回っている。
- 入院医療費を疾病分類別にみると、全国に比べ「損傷、中毒およびその他の外因の影響」及び「精神及び行動の障害」の医療費が高い。一方で「循環器系の疾患」や「消化器系の疾患」に係る医療費は低い。
- 入院外医療費を疾病分類別にみると、全国に比べ「精神及び行動の障害」の医療費が高い。
- 島根県の一般診療所数の割合は全国で2番目に高く、人口10万人対病院病床数は全国で14番目に高い。
- 島根県内における二次医療圏別の流入率は出雲医療圏が最も高く、流出率は雲南医療圏が最も高い。
- 健診結果のリスク保有率については、代謝(空腹時血糖)リスクと血圧リスクの保有率が男女ともに全国を上回っており、特に代謝リスクは全年代(35歳～74歳・5歳刻み)で全国を上回っている。
- 業態別でリスク保有率を比較すると、すべての項目で「その他運輸業」が1番高く、医療費についても2番目に高い。